

リアホナ

学びを深める——
神から受け継いだ可能性を
発揮する, 32ページ

福音の道に戻るよう人々を招く,
13, 14, 80ページ

家族をポルノグラフィーから守る
8つの方法, 18ページ

正直はどのように永遠の行く末を
決めるのか, 26ページ





1907年に撮影されたこの写真の後方に写っているカートランド神殿は、この神権時代に建設された最初の神殿である。預言者ジョセフ・スミスは示現でこの神殿を見たが、示現の中で設計内容が示された。（教義と聖約95章参照）神殿は1836年3月27日に奉獻された。（教義と聖約109章参照）その日に起きた霊的な経験について、エライザ・R・スナーは次のように記録している。「ある人々に天使たちが現れ、出席していたすべての人が神の臨在を実感し〔ました〕。」（『歴代大管長の教説——ジョセフ・スミス』307）

写真／ジョージ・エドワード・アンダーソン
教会歴史図書館の厚意により掲載



メッセージ

- 4 大管長会メッセージ——
弟子としての人生
ディーター・F・ワークドルフ管長
- 7 家庭訪問メッセージ——
奉獻された生活を送る



表紙
写真／コディー・ベル

特 集

- 14 あまり活発でない会員に祝福を
テレンス・M・ビンソン長老
御靈に一致した生活をし、主に助け
を求めるならば、主はいなくなつた羊
を群れに連れ戻そうとするわたした
ちの努力を祝福してくださいます。
- 18 8つの方策——
子供たちがポルノグラフィーへの
防御を固めるために
リサ・アン・トムソン
たとえポルノグラフィーが広がってい
るような状況にあっても、両親には、
子供たちを守り、ポルノグラフィーを
目にしてもそれを拒絶するように備
えさせる力があるのです。
- 26 正直という神の標準
ニール・L・アンダーセン長老
キリストの弟子にとって、正直は靈
性の核心そのものです。
- 32 全身全靈で学ぶ
キム・B・クラーク長老
思いだけではなく、全身全靈で学び
ましょう。

シリーズ

- 8 2017年4月の大会ノート
- 10 教会のニュース——地域会長会
- 12 熟考——時計
クリスティー・ラッシュ・バンズ
- 13 教会での奉仕——
主はわたしたちを
心にかけておられる
ページ・アンダーソン
- 38 信仰の肖像——ニキ・コビントン
- 40 末日聖徒の声
- 80 また会う日まで——
どうぞ戻って来てください!
ジェームズ・E・ファウスト管長



46

44 インスティテュートとは何でしょうか？

ウェーン・L・デービス

インスティテュートは、友達を作ったり、靈的な守りや福音の知識を得たりするのをどのように助けてくれるでしょうか。

46 インスティテュートはわたしたちのためにあります

リー・ウェルカー

わたしたちには、しなければならないことがたくさんあります。——インスティテュートが助けてくれます。



50 セミナー——つながりを作るところ

デビッド・A・エドワーズ

自分の生活、試練、聖文について理解しようとするとき、孤独を感じることがありますか。

54 神殿の業を助ける方法

メーガン・アームクネヒト

この胸躍る業に、どのように参加できるでしょうか。

56 家族の祈りのチャンピオン

シャーロット・ラーカバル

家族がひざまずいてこれまで以上の靈的な高みに達するのを助けましょう。青少年が10のヒントを紹介します。

58 忠実になるという決断

エンリケ・R・ファラベラ長老

人生を変えることができる4つの決断

62 ポスター——個人の価値

63 教会指導者からの答え——クリスチャンとしての勇気をもって答える方法

ロバート・D・ヘイルズ長老

64 質疑応答

友達が悪い言葉を使うことやビデオゲームのしぐさなどの問題を克服できるよう、どのように助けることができるでしょうか。



69

66 悪い写真

ローリー・フラー

タランの友達が、悪い写真を見せてきました。どうすればよいでしょうか。

68 シェルドン姉妹のきせき

エリス・D

シェルドン姉妹は、重い病気でした。初等協会のみんなは彼女をどうやって助けることができるでしょうか。

69 ニーファイのようになる

メイソン・J

ニーファイについて学んでから、ぼくはニーファイのようになりたいと思い、そうなろうと決心しました。

70 使徒からの答え——

初等協会でみんながかんげいされていると感じられるように助けるには、どうすればよいでしょうか？

ニール・L・アンダーセン長老

72 心やさしい子供たち——

喜んで助けます！

ジョーダン・ライト

74 イエスの名前

救い主をもっとよく知るために、この家庭の夕べのアイデアを試してみてください。

76 イエスのお話——

イエスはおゆるしになった

キム・ウェブ・リード

79 色をぬりましょう——

わたしはけいけんになることができます

リアホナ 2017年8月号
第19巻8号(14448 300)

末日聖徒イエス・キリスト教会国際機関誌(日本語版)

大管長会:トマス・S・モンソン、ヘンリー・B・アイリング、ディーター・F・ウクトルフ

十二使徒定員会:ラッセル・M・ネルソン、ダリン・H・オーカス、M・ラッセル・バラード、ロバート・D・ヘイルズ、ジェフリー・R・ホーランド、デビッド・A・ベドナー、ケンタイン・L・グック、D・トッド・クリストファー・ソーン、ニール・L・アンダーセン、ロナルド・A・ラズバンド、ゲーリー・E・スティーブンソン、テール・G・レンラン

編集長:ジョセフ・W・シーターティ

編集長補佐:ランドール・K・ベネット、キャロル・F・マッコンキー

顧問:ブライアン・K・アッシュトン、ジーン・B・ビンガム、リグランド・R・カーティス、ジュニア・クリストフェル・ゴールテン、ダグラス・D・ホームズ、エリック・W・コビッシュカ、ラリー・R・ローレンス、ギャロル・M・スティーブンズ

実務運営ディレクター:リチャード・I・ヒートン

教会機関誌ディレクター:アラ・R・ロイボーグ

ビジネススマネージャー:ガーフ・キャノン

編集主幹:アダム・C・オルソン

編集主幹補佐:ライアン・カー

出版補佐:クレミルダ・アマラル

執筆・編集:マリッサ・テニス、デビッド・ディクソン、デビッド・A・エドワース、マシュー・D・フリットン、ローリー・フラム、キャレット・H・ガーフ、ラリン・ポーター、ガートン・ジョン・ライアン・ジェンセン、シャーロット・ラーカバル、マイケル・R・モリス、エリック・B・マードック、サー・ジョンソン・オデカーク、ジョシシア・J・パーキー、ジャン・ビンロー、リチャード・M・ロムニー、ミンティー・アン・セル、マリッサ・ワイティソン

編集インター:ジェシカ・バーマー

実務運営アートディレクター:J・スコット・クヌーセン

アートディレクター:ダッド・R・ピーターソン

デザイン:ジャネット・アンドリュース、フェイ・P・アンドラス、C・キンボール・ボット、トマス・チャイルド、デビッド・グリーン、コリーン・ピンクレー、エリック・P・ジョンセン、スザン・ロフグレン、スコット・M・ムーア、マーク・W・ロビソン、レイチャエル・スミス、ブランド・テア、K・マコール・ウォーケンボース

デザインインター:エミリー・チエコ・レミントン

版権および許諾コーディネーター:コレット・ネベカー・オーヌ

制作主幹:ジェーン・アン・ピーターズ

制作:グレン・アデア、コニー・パウソーフ・ブリッジ、ジュリー・バーテット、ブライアン・W・ギュギ、ギニー・J・ニルソン、ゲイル・ティット・ラファティ、デレク・リチャードソン

製版:ジョシュア・テニス

印刷ディレクター:スティーブン・T・ルイス

配送ディレクター:トロイ・K・ペリンガ

日本語版翻訳課長:大森陽子

●定期購読は、「リアホナ」注文用紙でお申し込みになるか、郵便振替(口座名)末日聖徒イエス・キリスト教会 振込口座番号/00100-6-41512にて教会管理本部配達センターへご送金いただければ、直接郵送いたします。●「リアホナ」のお申し込み・配送についてのお問い合わせ:〒133-0057 東京都江戸川区西小岩5-8-6 /末日聖徒イエス・キリスト教会 管理本部配達センター 電話:03-5668-3391

発行所

末日聖徒イエス・キリスト教会

〒106-0047 東京都港区南麻布5-10-30

電話:03-3440-2351

価格 年間購読:国内 1,250円(送料込み)

(2016年1月より) 海外 1,250円(+送料実費)

海外在住の方はお近くのデイトリビューションセンターへのお申し込みをお勧めします。

普通郵便料金 130円

『リアホナ』への投稿およびご質問は、英語版ホームページ liahona.lds.org からお送りください。電子メールの場合は liahona@ldschurch.org へお送りください。また、下記の連絡先でも受け付けています。

Rm. 2420, 50 E. North Temple St., Salt Lake City,
UT 84150-0024, USA

『リアホナ』(モルモン書に出てくる言葉。「羅針盤」または「指示器」の意)は、以下の言語で出版されています。
アルバニア語、アルメニア語、ビスマラ語、ブルガリア語、カンボジア語、セブアン語、中国語、中国語(簡体字)、クロアチア語、チェコ語、デンマーク語、オランダ語、英語、エストニア語、フィジー語、フィンランド語、フランス語、ドイツ語、ギリシャ語、ハンガリー語、アイスランド語、インドネシア語、イタリア語、日本語、キリバス語、韓国語、ラトビア語、リトアニア語、マダガスカル語、マーシャル語、モンゴル語、ノルウェー語、ポーランド語、ボルトガル語、ルーマニア語、ロシア語、サモア語、スロベニア語、スペイン語、スワヒリ語、スウェーデン語、タガログ語、タヒチ語、タイ語、トンガ語、ウクライナ語、ウルドゥー語、ベトナム語(発行頻度は言語により異なります)。

© 2017 Intellectual Reserve, Inc. All rights reserved. 印刷:日本
著作権情報:『リアホナ』に掲載されているものは、制限の記載がない限り、個人的に、また非営利目的(教会の召しも含む)で使用する場合に複写することができます。この指示内容は変更の可能性があります。複写資料に関しては、作品の著作権表示に制限が記されている場合に複写できませんことがあります。著作権に関するご質問は、Intellectual Property Office, 50 E. North Temple St., Fl. 13, Salt Lake City, UT 84150, USAに郵送するか、電子メール——cor-intellectualproperty@ldschurch.orgにご連絡ください。

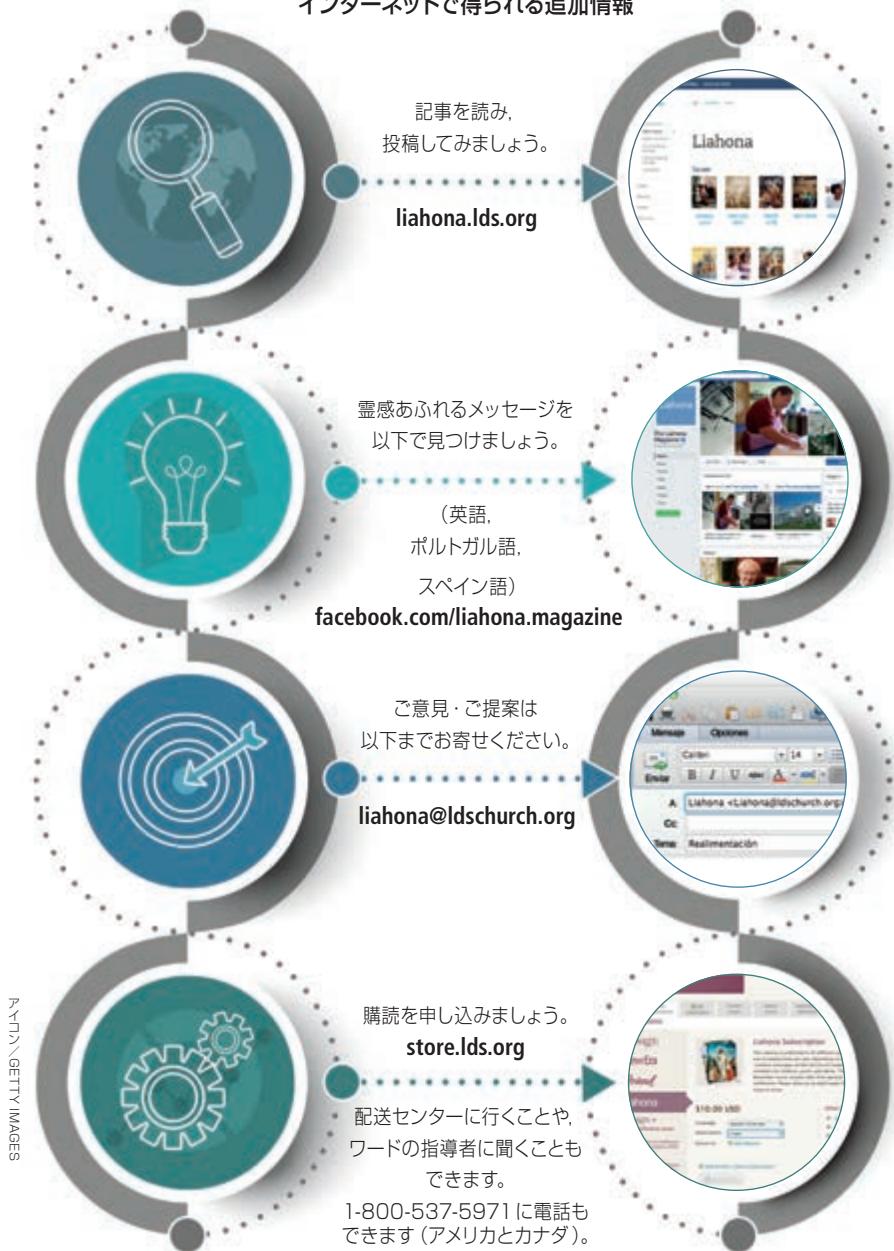
For Readers in the United States and Canada:

August 2017 Vol. 41 No. 8 LIAHONA (USPS 311-480) English (ISSN 1080-9554) is published monthly by The Church of Jesus Christ of Latter-day Saints, 50 E. North Temple St., Salt Lake City, UT 84150. USA subscription price is \$10.00 per year; Canada, \$12.00 plus applicable taxes. Periodicals Postage Paid at Salt Lake City, Utah. Sixty days' notice required for change of address. Include address label from a recent issue; old and new address must be included. Send USA and Canadian subscriptions to Salt Lake Distribution Center at address below. Subscription help line: 1-800-537-5971. Credit card orders (American Express, Discover, MasterCard, Visa) may be taken by phone or at store.lds.org. (Canada Post Information: Publication Agreement #40017431)

POSTMASTER: Send all UAA to CFS (see DMM 507.1.5.2).

NONPOSTAL AND MILITARY FACILITIES: Send address changes to Distribution Services, Church Magazines, P.O. Box 26368, Salt Lake City, UT 84126-0368, USA.

インターネットで得られる追加情報



今月号に採り上げられているテーマ

数字は記事の最初のページを表します。

愛, 13, 63, 68, 70, 72

証, 4, 38, 40, 63

イエス・キリスト, 74, 76

祈り, 32, 56, 76

インスピチュート, 44, 46

改心, 4, 42

家族, 38, 43, 56, 72

活発化, 13, 14, 80

逆境, 4, 43, 58

教育, 32, 44, 46, 50

悔い改め, 14, 32

個人の価値, 62

子育て, 18

才能, 38

従順, 58

正直, 26

神権, 14

信仰, 58, 63

親切, 13, 69

神殿の業, 32, 54

聖餐, 41

聖靈, 12, 32

セミナー, 50

弟子の務め, 4

伝道活動, 4, 13, 40, 63

天の御父, 50, 70

バプテスマ, 4, 58

奉獻, 7

奉仕, 13, 68

ボルノグラファー, 18, 66

メディア, 18, 64, 66

勇気, 63, 66

友情, 50, 63, 64, 70, 80

赦し, 76

預言者, 58



大管長会第二顧問
ディーター・F・
ウークトドルフ管長

30年前ガーナで、ドウという名前の若い大学生が、初めて末日聖徒の集会所に足を踏み入れました。友人の一人と一緒に来るようドウを誘い、ドウ自身、教会がどんな所か知りたいと興味を抱いていたのでした。

教会の人たちはとても親切で温かく、彼女はこう思わずにはいられませんでした。「ここは、どんな教会なのかしら。」

非常に良い印象を受けたドウは、教会と、喜びにあふれた教員について、もっとよく知ろうと決めました。ところがそうするやいなや、良かれと思った家族や友人が事あるごとに反対し始めました。教会についてひどいことを言い、彼女を思いとどまらせようとあらゆる手を尽くしました。

しかし、^{あかし}ドウは証を得ていました。

信仰を持ち、福音を愛し、それによって生活が喜びに満たされていたのです。そうして彼女はバプテスマの水に入りました。

それからというもの、彼女は熱心に福音を研究し、熱心に祈りました。断食し、

このメッセージから教える

ウークトドルフ管長は、弟子の道は平坦ではないものの、「イエス・キリストの弟子として……平安に満ちた人生を送る」……人こそ、やがて喜びを見いだす」と教えています。ウークトドルフ管長はドウの話を通じて、キリストの真の弟子が、人生の試練にあってもどのように平安と喜びを見いだせるかを示しています。あなたもなぜキリストに従うこと選び、主がどのように強めてくださったかについて、あなた自身の生活から経験談を分かち合うことができます。御靈の導きがあれば、個人の経験談を通して、あなたが教える人々を強められるでしょう。

生活に聖霊の影響力がもたらされるよう願い求めました。その結果、ドウの証と信仰はさらに強く、深くなっていました。やがて、彼女は専任宣教師として主に仕える決心をします。

伝道から帰還すると、ある帰還宣教師とデートし、結婚しました。数年前、自分にバプテスマを施してくれた、まさにその人です。その後二人は、南アフリカのヨハネスブルグ神殿で結び固められました。

ドウ・カク姉妹がイエス・キリストの福音に初めて喜びを見いだしてから、多くの月日が過ぎ去りました。その間の人生は、必ずしも楽しいことばかりではありませんでした。二人の子供を亡くすなど、胸が張り裂けるような思いや絶望を堪え忍んできたのです。こうした経験から来る深い悲しみは、今でも心に重くのしかかっています。

それでも、ドウと夫のアンソニーは互いに寄り添い、心の底から愛する天の御父に近くあろうと努めました。

バプテスマの水に入ってから30年たった今、カク姉妹は最近、専任宣教師



教会に改宗した当時のドウ・カク姉妹。



現在のカク姉妹。夫のアンソニーとともに。

として2度目の奉仕を終えたところです。今回は、ナイジェリアの伝道部会長を務める夫の傍らで、ともに奉仕しました。

カク姉妹を知る人たちは、彼女には何か特別なものがあると言います。輝いているのです。一緒にいて幸せな気持ちにならない人はいません。

彼女の証は確固としています。「救い主がわたしを主の娘として、友として御覧になっていることを知っています」(モーサヤ5:7;エテル3:14参照)と彼女は語ります。「そしてわたしも主の友となるべく、学び、懸命に努力しています。言葉だけでなく、行いによってもです。」

弟子であるわたしたち

カク姉妹と似た経験を持つ人は多くいることでしょう。彼女には真理を知りたいという望みがありました。苦難や悲しみを経験しながらも、靈的な光を得ようと犠牲を払い、神と同^{はら}胞に愛を示したのです。

どれほどの反対や悲しみに遭っても、信仰をもって前進し続けました。同じく大切なのは、喜びを持ち続けたことです。人生の苦難を堪え忍ぶ方法だけでなく、苦難を糧に成長する方法を見いだしたのです。

カク姉妹の経験は、皆さんやわたしの経験に似ています。

人生において平坦な道、試練のない旅路を歩むことはまずありません。

それぞれに心痛や落胆、悲しみを抱えています。

失望し、時には途方に暮れることもあるでしょう。

しかし、弟子としての人生を生きる人、すなわち忠実で信仰をもって前進し続ける人、神を信頼して戒めを守る人、¹日々絶え間なく福音に従って生活する人、一つ一つの善い行いを通して、周りの人々にキリストのような奉仕をする人は、小さな行いにより、しばしば大きな違いを生み出しているのです。

もう少し親切にし、さらに赦し、より深い憐れみをもって接する人こそ、憐れみを受ける、憐れみに満ちた人です。²思いやりと愛ある行いを一つ一つ積むことによってこの世をより良い場所にする人、イエス・キリストの弟子として、祝福され、充実した、平安に満ちた人生を送ろうと努める人は、やがて喜びを見いだす人なのです。

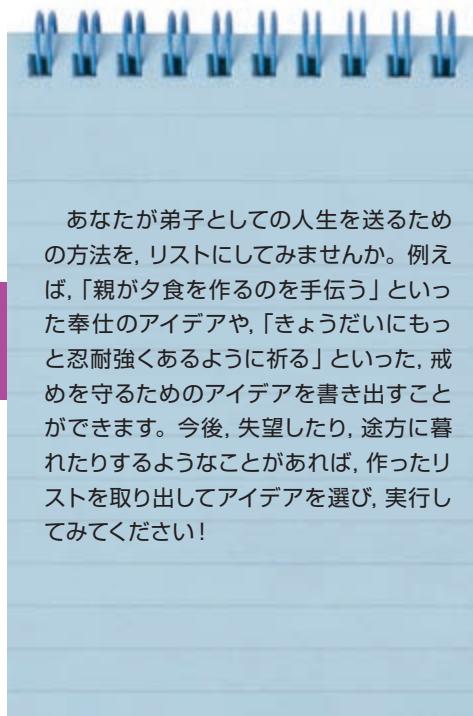
そのような人たちは、「人の子らの心にあまねく注がれる神の愛[が]……どんなものよりも好ましいもの……人にとって最も喜ばしいものである」ことを知るでしょう。³ ■

注

1. モーサヤ4:6 参照

2. マタイ5:7 参照

3. 1ニーファイ11:22-23



イエス・キリストの弟子としての喜び

今日は散々だった、そんな経験はありますか。そんなとき、元気を出すためにどのようなことをしましたか。ワークドルフ管長は、わたしたちが「それぞれに心痛や落胆、悲しみを抱えて〔おり〕失望し、時には途方に暮れることもある〔だろう〕」ということを知っています。

ワークドルフ管長の解決策は、いわゆる「弟子としての人生」を生きること、す

なわち、「忠実で信仰をもって前進し続ける」ことにあります。信仰をもって前進するなら、わたしたちは神を信頼して神の戒めを守り、人々に奉仕し、その間ずっと喜びを感じることができます。ワークドルフ管長が言うように、「弟子としての人生を生きる人〔は〕……その小さな行いにより、しばしば大きな違いを生み出しているのです。」

こども

幸せになるお手伝い

Iエスにしたがって親切になろうと努力するとき、わたしたちはほかの人^{ひと}が幸せになるのを助けてすることになります。親切になると、わたしたちも幸せになるのです！ほかの人に親切にするため、今週できることを2つから3つ選んでましょう。



奉獻された生活を送る

よく祈りながらこの資料を学び、何を伝えるべきか分かるよう靈感を求めてください。扶助協会の目的を理解することで、神の娘たちはどのように永遠の命の祝福へと備えられるでしょうか。

「奉獻とは、聖なる目的にささげるために、何かを特別なものとして区別したり、神聖なものとして聖別することです」と十二使徒定員会のD・トッド・クリストファーソン長老は語っています。「この世の生涯における真の成功は、自分の生涯、つまり時間と選択を神の目的のために奉獻することからもたらされます。」¹

十二使徒定員会のニール・A・マックスウェル長老（1926－2004年）は次のように言いました。「神聖にする、つまり神から何かをささげるように命じられた場合、わたしたちは物質的な財産を提供する意味だと考えがちです。しかし究極的には、自分自身を神にささげることにほかならないのです。」²

神の目的のために自らをささげるなら、イエス・キリストとその贖いを信じる信仰が増し加えられます。奉獻された生活を送るにつれ、そのような行いを通して聖くされるのです。



中央扶助協会会長会第一顧問のキャロル・M・スティーブンズ姉妹は次のように語っています。「ロバート・D・ヘイルズ長老はこう教えています。『聖約を交わして守るとき、わたしたちは世を離れて神の王国に入ります。』

わたしたちは変化を経験します。身なりが変わり、行動も変わります。聞く音楽や読む本、言葉遣いが変わり、服装も変わります。わたしたちは聖約によって主と契約で結ばれた神の娘となるからです。」³

奉獻とは、神が「イスラエルの家」と交わされる聖約です。「それらの日の後に……わたしは、わたしの律法を彼らのうちに置き、その心にしるす。わたしは彼らの神となり、彼らはわ

たしの民となると主は言われる。」（エレミヤ 31:33 参照）奉獻された生活を送るとは、わたしたちのために立てられた神の計画と調和して生きることです。

その他の聖句

- 1 テサロニケ 1:3；教義と聖約 105:5
www.lds.org/callings/relief-society?lang=jpn



考えてみましょう

自分の生活を
主に
奉獻することは、
わたしたちが
主に似た者と
なるうえで
どのように
役立つでしょうか。。

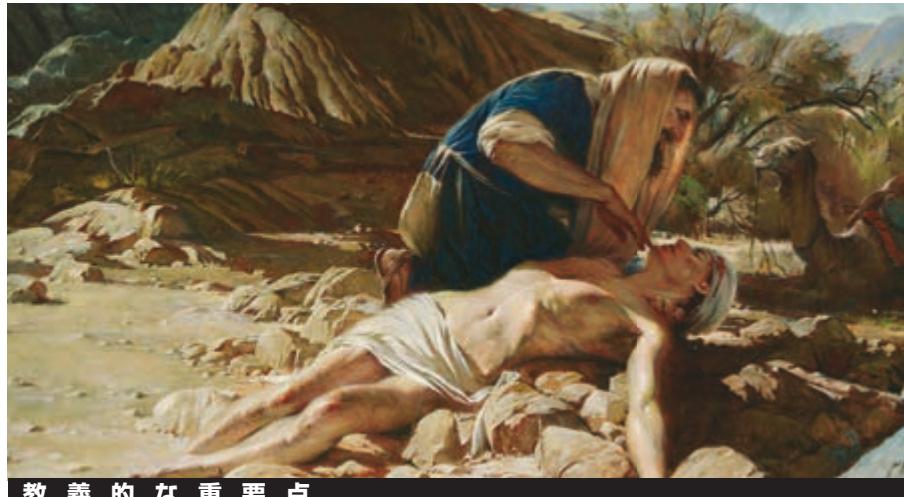
注

- D・トッド・クリストファーソン「奉獻された生活についての熟考」『リアホナ』2010年11月号、16参照
- ニール・A・マックスウェル「あなたがたの行うことを神聖にしなさい」『リアホナ』2002年7月号、39
- キャロル・M・スティーブンズ「目覚めて務めを行う」『リアホナ』2012年11月号、115参照

2017年4月の大会ノート

「主なるわたしが語ったことは、わたしが語ったのである〔る。〕……わたし自身の声によろうと、わたしの僕たちの声によろうと、それは同じである。」(教義と聖約1:38)

2017年4月の総大会を振り返る際に、このページ(および今後の大会ノート)を使って、生ける預言者、使徒、ほかの教会指導者が語った最近の教えを学び、生活に取り入れることができます。



教義的な重要な点

迫害をしてはならない

「世 界中の至る所で、人種や民族性のために標的とされた人々が、醜い偏見や差別の中で苦しむ姿を垣間見てきました。

迫害は、他人に対するあざけり、嫌がらせ、いじめ、排除、隔離、嫌悪など、様々な形でもたらされます。わたしたちは、異なる意見を持つ人々に醜い声を上げるような偏見に対して、守りを固めなければなりません。偏見そのものは、ある意味、表現の自由を平等に認めることをいとう姿勢の表れです。宗教を信じる人を含め、すべての人は、公の場で自らの意見を表明する権利を有しています。意見を表明する人々を憎むことを認める権利はだ

れにもないのです。

救い主はこう教えられました。『何事でも人々からしてほしいと望むことは、人々にもそのとおりにせよ。』[マタイ7:12] 尊重されることを願うなら、わたしたち自身が敬意を示さなければなりません。さらに、わたしたちが真に改心するなら、『柔軟で心のへりくだった状態』に導かれます。それは『聖霊』を招き、わたしたちの心を人々への『完全な愛』[モロナイ8:26]、『偽りのない……愛』[1ペテロ1:22]で満たしてくれるのです。」

十二使徒定員会 デール・G・レンランド長老
「わたしたちの良い羊飼い」
『リアホナ』2017年5月号、31-32

預言者の約束



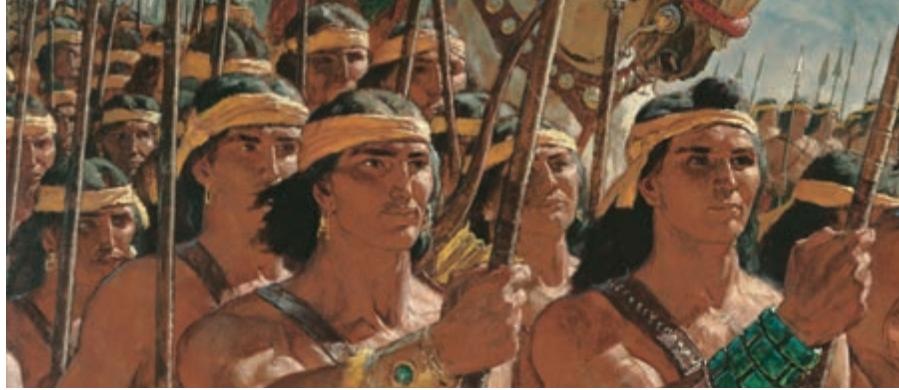
神はわたしたちが先祖に仕えると信頼しておられる

「神は皆さんが愛によって自分の先祖に心を引かれ、その先祖を見つけるために必要な科学技術に恵まれることを御存じでした。……そして、皆さんが先祖のためにこの業を成し遂げるうえで信頼できる人物であることも御存じでした。……

これは、……わたしたちの世代の業です。……皆さんも、わたしと同様、先祖の写真を見て愛が深まるのを経験したとき、家族が近づくのを感じたことがあるでしょう。神殿において、カードに記された名前が単なる名前以上のものに思えたとき、家族とのつながりを感じたことでしょう。その人物があなたのことを知り、あなたの愛を感じていることに、気づかずにはいられなかったことでしょう。

父なる神は、御自分の子供たちが家族とともに、また栄光のうちに帰還するよう望んでおられることを証します。……皆さんが求め、必要とする靈感に満ちた助けが与えられることを約束します。」

大管長会第一顧問
ヘンリー・B・アイリング管長
「神の家族の集合」
『リアホナ』2017年5月号、21, 22



罪に屈しないとは、悔い改めること

「**罪**に屈しない者になるとは、罪を犯さないということではありません。そうではなく、絶えず悔い改め、用心深く、勇ましくあるという意味です。恐らく、繰り返し罪に屈しないことにより、祝福として罪に屈しない者になれるのです。……」

若い兵士たちは『非常に勇敢であつた』。……まことに彼らは神の戒めを守り、神の前をまっすぐに歩むように教えられていた……。』〔アルマ 53：20－21〕この若者たちは、敵対する者に対する武器として、キリストのような徳を携えて戦場へ行きました。……

わたしたちの子供たちは、自分で日々弟子として生きるという規範を確立するにつれて、靈的な武具を身に着けていきます。」

中央初等協会会長 ジョイ・D・ジョーンズ「罪に屈しない世代」『リアホナ』2017年5月号, 88

あなたのための答え



どうすれば、御靈から来ている 答えなのか、それとも単に自分の 思いなのかが分かりますか

「ニーファイの言葉を思い出してください。『わたしは、前もって自分のなすべきことを知らないまま、御靈に導かれて行った。にもかかわらず、そのようにして進んで行った。』〔ニーファイ4：6－7〕

わたしたちも同じようにしなければなりません。最初の促しを信頼するのです。時に、わたしたちは理屈をこね、自分が靈的な印象を受けていることを怪しんだり、自分自身の思いつきでしかないのではないかと思ったりします。受けた気持ちに後であれこれ迷いを抱いたり、さらに繰り返し迷うようになると、わたしたちには皆同じような傾向があるとは言うものの、御靈が退き、神からの勧告を疑うようになります。預言者ヨセフ・スミスは、もし最初の促しに耳を傾けたら、10回のうち9回は促しを正しく受ける、と教えました。」

十二使徒定員会 ロナルド・A・ラズバンド長老
「みたまはわれに真理告げたもう」『リアホナ』2017年5月号, 95－96

総大会説教を読んだり、見たり、聴いたりするには、
lds.org/general-conference?lang=jpn にアクセスしてください。

空欄を埋めてください

これらの話者が話したことさらに読むには、2017年5月号を用いるか、conference.lds.org をご覧ください。

- 1.「世に打ち勝つとは、生涯に一度の決定的瞬間ではなく、_____を決定づける一生分の瞬間の積み重ねです。」——ニール・L・アンダーセン「世に打ち勝つ」
- 2.「特定の_____で働くようにという割り当ては、肝心で重要ではあるものの、この業に対する召しに勝るものではありません。」——デビッド・A・ベドナー「主の業に召される」
- 3.「神の目から見たとき、神の王国の_____はその重要性においてまったく差がありません。」——ディーター・F・ウークトドルフ「あなたがたのうちでいちばん偉い者」
- 4.「_____を求めるることは、わたしたちの靈的なDNAに組み込まれているものなのです。」——マーク・A・ブルック「ますます輝きを増してついには真昼となる」

1) 氷漬、2) 塵芥、3) 雪化、4) 光
答:

教会のニュース

教会のニュースおよび出来事についてもっとお知りになりたい方は
news.lds.orgにアクセスしてください。

新しい地域指導者が割り当てられる

大管長会は、2017年8月1日より有効になる、地域指導者の割り当ての変更を発表した。

七十人は、大管長会の指示の下で啓示によって召され、十二使徒が世界中で教導の業を行うのを支援している。七十人会長会と地域会長会は地

理的に区分された地域を管理し、割り当てられた地域内の各地を訪問し、地元の指導者と会員を教え励ます。

キリストは地上で務めを果たしている間に七十人を召し、十二使徒と似た方法で七十人に指示を与え、彼らを「先に」遣わされた。彼らの声に聞き

従う人々は主の声に聞き従うと説明しておられる（マタイ10:1, 16-17；ルカ10章参照）。■

アメリカ合衆国およびカナダ



L・ホイットニー・
クリートン
全地域を支援



クレーグ・C・
クリスチエンセン
ユタ北地域
ユタ・ソルトレーク・
シティー地域
ユタ南地域



ウリセス・
ソアレス
アイダホ地域
北アメリカ中央地域



リン・G・
ロビンズ
北アメリカ南西地域



ゲレット・W・
ゴング
北アメリカ北東地域



ファン・A・
ウセダ
北アメリカ南東地域



パトリック・
キアロン
北アメリカ北西地域
北アメリカ西地域

アフリカ南東地域



S・マーク・
パマー
第一顧問



ケビン・S・
ハミルトン
会長



ジョニ・L・
コッポ
第二顧問

アフリカ西地域



マーカス・B・
ナッシュ
第一顧問



テレンス・M・
ピンソン
会長



ラリー・S・
ケーチャー¹
第二顧問

アジア地域



デビッド・F・
エバンズ
第一顧問



ランディー・D・
ファウカット
会長



ピーター・F・
メイズ
第二顧問

<p>アジア北地域</p>    <p>山下和彦 第一顧問</p> <p>ロバート・C・ ゲイ 会長</p> <p>チエ・ユーンフワン 崔 崑煥 第二顧問</p>	<p>ブラジル地域</p>    <p>W・マーク・ バセット 第一顧問</p> <p>マルコス・A・ アイドカイティス 会長</p> <p>ホアキン・E・ コスタ 第二顧問</p>	<p>カリブ海地域</p>    <p>クラウディオ・D・ シピック 第一顧問</p> <p>ウォルター・F・ ゴンサレス 会長</p> <p>ホセ・L・ アロンソ 第二顧問</p>
<p>中央アメリカ地域</p>    <p>ホルヘ・F・ ザバヨス 第一顧問</p> <p>アドリアン・ オチョア 会長</p> <p>バレリー・V・ コードン 第二顧問</p>	<p>ヨーロッパ地域</p>    <p>ガーリー・B・ サビン 第一顧問</p> <p>ポール・V・ ジョンソン 会長</p> <p>マッシモ・デ・ フェオ 第二顧問</p>	<p>ヨーロッパ東地域</p>    <p>クリストフェル・ ゴールデン 第一顧問</p> <p>ジェームズ・B・ マルティン 会長</p> <p>アレクセイ・V・ サマヤキン*</p>
<p>メキシコ地域</p>    <p>アルヌルフォ・ バレンスエラ 第一顧問</p> <p>ポール・B・ ペイバー 会長</p> <p>ラファエル・E・ ピノ 第二顧問</p>	<p>中東／アフリカ北地域</p>   <p>ウィルフォード・W・ アンダーセン 教会本部が管理</p> <p>アンソニー・D・ パーキンズ</p>	<p>太平洋地域</p>    <p>クレグ・A・ カーデン 第一顧問</p> <p>O・ビンセント・ ハレック 会長</p> <p>イアン・S・ アルデレン 第二顧問</p>
<p>フィリピン地域</p>    <p>アレン・D・ ヘイニー 第一顧問</p> <p>シェーン・M・ ポーエン 会長</p> <p>エバン・A・ シュミツ 第二顧問</p>	<p>南アメリカ北西地域</p>    <p>エンリケ・R・ ファラベラ 第一顧問</p> <p>カルロス・A・ ゴトイ 会長</p> <p>ウゴ・ モントヤ 第二顧問</p>	<p>南アメリカ南地域</p>    <p>アラン・F・ バッカ 第一顧問</p> <p>ジョセ・A・ ティジェラ 会長</p> <p>マーク・A・ 布拉格 第二顧問</p>

*地域七十人

時計

クリスティー・ラッシュ・バンズ

聖靈は、息子が夢中になっていた時計によく似ています。

息 子のジョシュアが2歳のころ、時計に強い関心を持ちました。家にある時計のそばを通る度に、立ち止まって時計を見たがりました。特に耳を時計に押し当てて秒針がカチカチという音を聞くのが大好きでした。時計のそばに行ったら、その音に耳を傾げずには通れないという時期もありました。

そのような簡単な行動から、わたしは興味深いことに気づきました。第1に、時計の秒針は、わたしたちが注意を向けたときだけでなく、いつもカチカチと音を立てていたということです。第2に、わたしたちは時計が音を立てていることを知っていますが、そのかすかな音を聞くには近くに行って静かに耳を澄まさなければならなかったということです。

聖靈は、息子が夢中になっていた時計によく似ています。バプテスマを受け、^{たまもの}聖靈の賜物を受けた人たちは、ふさわしくあり続けるなら、常に聖靈を伴侶とすることができます。聖靈はいつもともにいてください

ますが、わたしたちは、自分に語りかけてくださっている聖靈の静かなささやきを、この世の騒音でかき消してしまうことがあります。息子とわたしが、時計がかすかにカチカチいう音を聴くのに静かに耳を澄まさなければならなかったように、わたしたちは皆、御靈が与えてくれる静かなささやきを聞いたり、感じたりできるように耳を澄ませなければならないのです。

十二使徒定員会のボイド・K・パッカー会長（1924－2015年）はこう言っています。「聖典には、御靈の声は『大き[く]』もなく『耳障り』でも

なく、また、『雷のような声ではなく、大きな騒々しい音でも』ないと書かれています。むしろそれは『ささやきのようないい、まったく優しい静かな声』で『心の底までも貫』き、『心を燃え上がらせ』るような感じを与えるものです（3ニーファイ11:3；ヒラマン5:30；教義と聖約85:6－7）。……

御靈は、叫んだり、大きな手で揺すったりはしません。ささやきかけてくるのです。そのささやき方は、非常に静かで、ほかのこと気に取られていると、まったく気がつきません。……

時には強い訴え方をして、気づかせてくれることもあります。しかしほとんどの場合、その静かなささやきに心を傾けていないと、御靈は離れ去り、わたしたちが自ら熱心に求め、聞く……まで訪れなくなります。」（「主のともしび」『聖徒の道』1983年10月号、38－40参照）

今では、時計からかすかに秒針の音が聞こえる度に、静かな御靈のささやきを聞くには耳を澄ませなければならないと息子が教えてくれたことを思い出します。■

筆者はアメリカ合衆国ユタ州在住です。



主はわたしたちを心にかけておられる

ページ・アンダーソン

わたしたち家族がワード評議会の議題の中心になっていたときのことを振り返ってみて、わたしは気づきました。それは、わたしたちのことをワードの人たちが心にかけてくれただけでなく、主が心にかけてくださっていたということです。



「救い主のこの世の生涯に見られた最大の特徴は、人の必要を満たすために愛を込めて奉仕し、献身的に取り組まれたことではないでしょうか。主の弟子たちもそのような生涯を送ります。」

ジェフリー・R・ホーランド長老
「新会員すべてに知ってほしいこと、会員歴の長い人すべてに留意してほしいこと」
『リアホナ』2006年10月号、12参照

若い女性会長の召しを受けるかど
うかビショップに聞かれたときは、断ろうと思いました。若い女性を管理する力など自分にはないと思ったからです。ところが、召しを受けてから3か月後、ワードの管轄区域が変更になって解任されることが分かったときは胸が張り裂けそうでした。

主はなぜ、若い女性たちを愛せるようになってから、こんなにも早く別れが来るようにされたのでしょうか。それが知りたくて祈りました。期せずして

ことを告げられました。それは、天の御父は御自分のすべての子供たちを心にかけておられるということです。

何年か前に、夫とわたしはワード評議会の議題の中心となり、夫もわたしもそれを承知していました。わたしは最初の子供が生まれてから教会に戻りましたが、夫は戻りませんでした。何年にもわたって、ステーク会長会やビショップリック、ホームティーチャーが助けてくれました。

その後、わたしたちは新しいワード

わたしは若い女性会長に召され、ワード評議会で奉仕する機会を得て初めて、目を開き、ワード評議会の議題の中心になるとはどういうことなのかが分かりました。ワード評議会が特定の人たちに焦点を当てるのは、数字を気にするからではなく、評議会の構成員と主が個人を心にかけているからなのです。わたしたちが召しを受けて奉仕するとき、主は、奉仕する相手に対する主の愛でわたしたちの心を満たしてくださいます。

わたしたち家族がワード評議会の議題の中心になっていたときのことを振り返ってみて、わたしは気づきました。それは、わたしたちのことをワードの人たちが心にかけてくれただけでなく、主が心にかけてくださっていたということです。彼らがわたしたちを心にかけたのは、主がわたしたちを心にかけておられるからなのです。

実に、わたしたち全員を、主は心にかけておられます。わたしたちに対する愛のゆえに、主はわたしたちを強くするように、必要であれば教会に戻れるように、計画を立ててくださっています。その計画を実行に移すのは、多くの場合、夫を助けてくれたビショップやホームティーチャーのような人たちなのです。■

筆者はアメリカ合衆国ユタ州在住です。



その答えを得たのは、ワード評議会に出席しているときでした。

評議会の構成員はワードの人たちを助けた話をステーク大会でするよう頼まれていました。しかし、これをワードのプロジェクトのように感じている人がいるのではないかと、わたしは心配していました。ところが、心配している旨を発言した後、御靈から一つの

に移り、忍耐強く愛の深いビショップとホームティーチャーが夫と友達になりました。今度は、夫は御靈に従おうとしました。そして、モルモン書を読むように促され、教会に行くようになって、少しずつ証を取り戻していました。神殿で家族が結び固めを受けたすばらしい日のことは決して忘れません。



七十人
テレンス・M・
ビンソン長老

あまり活発でない 会員に 祝福を



わ たしたちが人生の多くのすばらしい真理を発見するのは、体の感覚よりもむしろ靈的な感覚を通してです。事実、永遠にかかわる事柄を含む大切な事柄の中には、感じることはできても見ることはできないものがたくさんあります。

使徒パウロはコリントの聖徒たちにこの原則を教えました。「わたしたちは、見えるものにではなく、見えないものに目を注ぐ。見えるものは一時的であり、見えないものは永遠につづくのである。」(2コリント4:18)

愛は、おもに靈的な感覚で知り、感じるものです。同様に、思いやりや友情、寛容、信仰は御靈の実です(ガラテヤ5:22参照)。天の御父は、御靈にかかわるこのような感情を抱かせて、御自分の子供たちを、迷い出た子供も含めて祝福されます。

わたしは人生の大半を太平洋地域

御靈と一致した生活をし、主に助けを求めるならば、主はいなくなつた羊を群れに連れ戻そうとするわたしたちの努力を祝福してくださいます。

のように農業や漁業を主要産業とする国もあり、様々ですが、人口に対する教會員の比率は高いのです。そして、パプアニューギニアやソロモン諸島などの発展途上国があり、そこでは国民が非常に厳しい現実に直面しています。

この多様性が、学ぶ機会を提供しています。

あまり活発でない会員を 直ちに訪問する

そのような学ぶ経験の中で、特に心に残るものがあります。わたしは地域七十人として、ニュージーランドでステーク大会を管理する割り当てを受けていました。その数か月前に、トマス・S・モンソン大管長が全世界の七十人に力強い説教をしたばかりでした。福音の儀式から離れてしまった人たちを救出することを強調した説教です。

で過ごしてきました。太平洋地域では、パウロの言う見えないものの大きさを多くの人が深く理解しており、物質的に必要なものよりも靈的な事柄の方を明らかに優先する人がたくさんいます。

教会のこの地域には、オーストラリアやニュージーランドのように近代化した先進国もあれば、トンガやサモア



モンソン大管長の説教を聴き、それに関連したチャレンジを受けた結果、わたしは、福音の祝福に十分にはあずかっていない人たちを直ちに訪問して、聖約と救いの儀式に戻るよう働きかけなければならないと感じました。そこで、ステーク会長に頼んで、ステーク大会の開かれる週末に、あまり活発でない会員たちの家に連れて行ってもらっていました。そのような訪問はいつも、すばらしいものでした。

特にそのステーク大会の週末の土曜日に、ステーク会長とともにわたしは数家族を訪問しました。その中に、結婚しておよそ10年になる夫婦がいました。神殿で結び固めを受けていましたが、あまり活発ではなくなっていました。わたしたちはその夫婦から温かい歓迎を受け、靈的な時を過ごしました。おいとましようとしたときに、わたしは促しを感じて、ご主人に、祝福してほしいですかと尋ね、次いで奥さんを祝福するようご主人に勧めました。

これは普通では考えられない促しでした。だれかの家に客として行った場合、客は従属的な立場を取るべきであって、何をするかはその家の主人が決めることになっていると、わたしは教えられてきました。しかし、この兄弟は祝福の申し出に感謝し、ステーク会長とわたしが祝福を終えたときには明らかに感動していました。

ところが、彼は立ち上がると、妻の祝福をわたしたちのどちらかに行ってほしいと言うのです。結婚して10年になるのに妻に祝福を与えたことがないので自信がないと言います。

わたしは彼を励まして、「わたしたちが助けますから」と言いました。

わたしたちが祝福の与え方を説明し、最初と最後に言う言葉が言えるように教えると、彼は、奥さんにすばらしい祝福を与えました。祝福が終わったときには、その場にいる全員が目を潤ませており、彼と奥さんはわたしたちの勧めを受

け入れて教会に戻ると言ってくれました。

このすばらしい出来事を経験した結果、ステーク会長は翌日、ステークの会員たちに説教を述べているときに、心を動かされて、ステーク大会が終わって家に帰ったら家族に祝福を与えるよう神権者にチャレンジしたのです。

祝福を促されて

そのステーク大会の日曜の部会が終わると、わたしは別の促しを感じました。今度は、礼拝堂で前から10列目辺りに座っている若い姉妹のところに行って祝福が必要かどうか尋ねなさいという促しです。わたしの知らない姉妹でしたが、促しは強く、従わざるを得ませんでした。

その姉妹は戸惑い、遠慮がちに言いました。「いいえ、結構です。」

わたしはその返事に幾分感謝しながら、自分は御靈から導かれるままに行つたと思いました。ところが、礼拝堂の前方に戻って会員たちとあいさつを交わしていると、この若い女性が不意にやつて来て、祝福を授けてくれる気持ちがまだあるかと聞いてきたのです。わたしは「もちろんですよ」と答え、自分もすぐに行くのでステーク会長室に行っているようにと言いました。

ステーク会長と一緒にその部屋に行く途中、わたしはこの女性について尋ねました。ステーク会長の説明によると、彼

女は10年ほど教会から離れていて最近戻ったばかりだということでした。独り暮らしで、その10年間、福音の標準と相いれない生活をしていました。

祝福を受ける前に、この若い姉妹は、自分はふさわしくない気がすると言いました。教会から離れていた間、靈的なことは少しも考えずに、したいことだけをしてきたと言うのです。その後再び福音に目覚めたものの、靈的な成長という点ではるかに遅れを取ってしまい、もう取り返す望みはないと思いました。

わたしたちは彼女に、ぶどう園で労働者は、後から来て



ぶどう園で労働者は、
後から来ても、長い時間
そこで働いていた人と
同じ報酬を受け取ります。

も、しばらく離れていた後でぶどう園に戻って来ても、長い時間そこで働いていた人と同じ報酬を受け取ることになると言教えたのです（マタイ20:1-16参照）。それから、彼女に神権の祝福を与えました。

わたしはその祝福の言葉を述べながら、主が彼女にあふれるばかりの愛を抱いておられることを感じて圧倒されました。それまでに感じたことのない強い気持ちでした。特別に高貴な靈が自分の前にいることが分かりました。祝福が終わると、姉妹は椅子から立ち上がりました。マスカラが流れ、黒い筋が2本、目の下に付いています。わたしも涙ぐんでいました。

この特別な若い女性は、だれもがこの地上で自分の可能性を完全に發揮するために通らなければならない過程の初期の段階にいたのです。主はわたしにそれを見せてくださいました。靈的に道を見失うときや罪を犯すとき、わたしたちは謙遜になって悔い改めなければなりません。

使徒パウロがガラテヤ人に教えたように、この人生は、肉を靈に従わせる時期です。「なぜなら、肉の欲するところは靈に反し、また靈の欲するところは肉に反するからである。こうして、二つのものは互に相さからい、その結果、あなたがたは自分でしようと思うことを、することができないようになる。」（ガラテヤ5:17）

可能性を發揮できるかどうかは、靈が肉体を治めるかどうか、「生まれながらの人」を克服するかどうかにかかっています（モーサヤ3:19）。今日の世の中では、この闘いをしない人が多いようです。肉の欲求が人生を支配していて、肉体が靈を従わせているのです。

この若い女性は、靈が肉体を従わせられるようになる途上にいました。彼女の闘いは始まっており、彼女は必ず勝つと決めていました。

「御靈によって歩き」

わたしはその日、ステークを去るとき、週末に会った人たちの連絡先を教えてくれるようにステーク会長に頼みました。福音の道を歩み続け、決意を忘れないように、彼らを励ませたらと思ったからです。

あの若い姉妹は、成長し続け、しかも急速に成長しました。信仰をもって「御靈によって歩き」始め、「御靈によって生きる」ようになったのです（ガラテヤ5:16, 25）。わたしとの連絡を保ち、乗り越えた大きな試練と、その後に直面している試練について話してくれました。わたしの家族と仲の良い友達になり、わたしたちは彼女が救い主に近づくにつれてその靈が強くなるのを見てきました。

彼女は現在神殿の祝福にあずかっています。儀式執行者として奉仕し、慈愛と善意の靈的な賜物を輝かせています。あの祝福を受けた後、ふさわしい青年と神殿で結婚しました。

靈的なものがこの若い女性の中の物質的なものに打ち勝っていることは明らかです。わたしたちは彼女の心が清くなつて、「惡を行なう性癖をもう二度と持つことなく、絶えず善を行なう望みを持つ」ようになるのを見てきました（モーサヤ5:2）。

主は彼女の高貴な魂を御存じなので、あの日、わたしに促しを与えたのかもしれません。あの促しによって、わたしは、天の御父の力と恵みが彼女の人生に現れるのを目にする祝福にあずかりました。

あまり活発でない兄弟姉妹を助ける責任は、わたしたち全員にあります。そして、わたしたちは皆、そのような兄弟姉妹に祝福をもたらす方法について促しを受けることができるのです。御靈と一致した生活をし、主に助けを求めるならば、主は人々を「連れ戻さん」とするわたしたちの努力を祝福してくださいます（「羊を守れる羊飼いの愛」『讃美歌』136番。アルマ26:4も参照）。■



2015年に人々がスマートフォンで見たポルノグラフィーのビデオ数は、1,360億にのぼります。

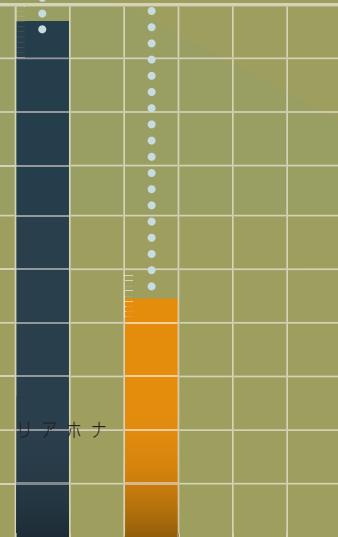


インターネット
のデータの
30パーセント
は、
ポルノグラフィー
です。

ポルノグラフィーは、
970 億ドル
の産業です。

それと比べて、北アメリ
カとヨーロッパ、アジア
のトップ10のスporte
リーグの総収益は、

458億ドルです。



8つの方策 —

子供たちが ポルノグラフィーへの防衛を固めるために

リサ・アン・トムソン

親

たちを困惑させる統計があります。「エクストリームテク」(Extremetech.com) の推定によれば、インター

ネットで配信されている全データのおよそ 30 パーセントが、ポルノグラフィーです。¹ フェイスブック、ツイッター、ユーチューブといった巨大なソーシャルメディアを含む、文字どおり何億ものウェブページにポルノグラフィーが存在します。テレビやコンピューター、タブレット、スマートフォンを通じて、アクセスできる状況です。

ポルノグラフィーが結婚と家族に及ぼす影響について講演を重ねているセラピストのジル・C・マニング博士は、「子供が目にするものは、実に子供の柔らかい繊細な脳を傷つけます」と述べています。

しかし、希望はあります。

たとえポルノグラフィーが広がっているような状況にあっても、両親には、子供たちを守り、ポルノグラフィーを目にもそれを拒絶するように備えさせる力があるのです。

以下は、両親が家族の防備を固めるうえで助けとなる、教会指導者と専門家からの 8 つの方策です。

1. インターネットアクセスと 家族のルールについて話し合う

外面の防衛を固めることから始めます。「子供たちが自衛できるようになるときまで、わたしたちは彼らを守り



ます」と、ブリガム・ヤング大学家庭生活科のジェイソン・S・キャロル教授は述べています。

快楽中枢の存在する脳幹が最初に発育すると、彼は説明します。前頭葉の推論能力と意思決定能力はその後にならないと十分に伸びないと。」「子供には、ブレーキがなく、あるのはアクセルペダルだけです」と、彼は言っています。そのため、若い人々にとって欠かせないのが、外部フィルターと監視装置です。

簡単な手段と規則によって、偶発的にポルノグラフィーにさらされることのないように子供たち（や大人）を守り、また選んで見ようとするものについて慎重に考えることができるように彼らを助けます。

- コンピューターやルーター、インターネット・サービス・プロバイダーにフィルターを使う。
- ケーブル・プロバイダーやオンラインメディア・サービスでペアレンタル・コントロールやコンテンツ・コントロールを有効にする。
- モバイル機器にコンテンツ制限機能を設定する。
- コンピューターやタブレットはほかの人たちのいる場所で使用する。
- 子供たちとティーンエイジャー（10 代の青少年）の電話機やモバイル機器を夜に預かる。
- 両親はいつでも携帯メールやソーシャルメディア・アカウントを見る能够であるという方針を定める。

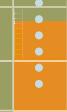
ポルノグラフィーに遭遇したらどうするべきかを子供たちに教えてください。

- 目を閉じる。
- 機器の電源を切る。
- 大人に知らせる。
- 別のことを考える。

40か国に及ぶインターネットユーザーの

76
パーセント
が、ソーシャルメディアを使用しています。

ソーシャル
メディア・
プラット
フォームは、
取引回数の
多いポルノグ
ラフィー交換
サイトになっ
ています。



ポルノグラフィーに遭遇したらどうするべきかを子供たちに教えてください。(1) 目を閉じる。そして機器の電源を切る。(2) 大人に知らせる。(3) 別のことを考える。彼らは何も悪くなく、問題にはならないことを告げてください。

2. キリストのことを説き教える

中央扶助協会会长会第二顧問のリンダ・S・リーブズ姉妹は、次のように言っています。「フィルターは有効な手段です。けれども、この世で最も優れたフィルターであって、必ず機能する唯一の方法は、わたしたち一人一人に對する天の御父の愛と救い主の贖いの犠牲についての、深遠で不变の証がもたらす個人の心のフィルターです。」²

子供たちが心のフィルターを導入する助けとして、リーブズ姉妹はニーファイの助言を紹介しています。「わたしたちはキリストのことを話し、キリストのことを喜び、キリストのことを説教し、キリストのことを預言し、……どこに罪の赦しを求めればよいかを、わたしたちの子孫に知らせ〔ます〕。」(ニーファイ 25:26)

専門家たちはこれを認めています。調査結果によれば、家庭に宗教があつて、それが「温かい子育てスタイル」と結びついている場合、確かにポルノグラフィーの予防効果があるということです。³

ブリガム・ヤング大学アイダホ校で育児について教えていたティモシー・ラリック教授は、「ポルノグラフィーに関する最善の予防手段と最善の修復

手段は、家庭で福音を教えることです」と語っています。ラリック教授は、ユナイテッド・ファミリーズ・インターナショナル (United Families International) 諮問委員会のメンバーでもあります。「わたしたちが行える最も大切なことは、子供たちが自ら天と関係を確立できるように助けることです。」

3. 心のフィルターをかける方法を子供たちに教える

両親は、福音の標準によってメディアにフィルターをかけるための具体的な方策を教えることができます。マニング博士にとって、信仰箇条第13条は、メディアを選ぶ際に常に役立つ完璧なフィルターです。

「『わたしたちは、正直、真実、純潔、慈善、徳高くあるべきこと、またすべての人に善を行るべきことを信じる。……どのようなことでも、徳高いこと、好ましいこと、あるいは誉れあることや称賛に値するがあれば、わたしたちはこれらのことを見ね求めるものである。』[信仰箇条 1:13] 末日にはその基準に沿っていないものがたくさんあります。そして、わたしたちがメディアで見るものがそれに沿っていないければ、注意し続ける必要があります」と、マニング博士は言っています。

しかし、末日聖徒を際立たせるのはその努力です。トマス・S・モンソン大管長はそれを次のように述べています。「愛に満ちた天の御父が下さった原則や指針から世の中がどんどん離れていく一方で、わたしたちは世の人々と異なっているので際立っています。……わたしたちが異なっているの



は、不道徳で品位を下げるようなメディア、家庭と生活から御靈みたまを取り去ってしまうようなメディアを選択して、没頭するようなことはしないと決意しているからです。」⁴

4. 健全な性について 子供たちに教える

「すべての事物には反対のもの」があるという原則(2ニーファイ2:11)は、ポルノグラフィーに当てはまります。ポルノグラフィーは悪であるとレッテルを貼るだけでは十分ではありません。何が善であるかを両親が子供たちに教えることも必要です。

「青少年にとって最も力強い防御と守りの一つは、早い時期から、家庭で性について彼らに教えることです」と、マニング博士は語っています。「わたしたちの青少年は苦しんでいます。福音の視点から見て肯定的なメッセージがあまりにも少なく、有害なメッセージに満ちている状況の中で、彼らは育っているからです。」

ブリガム・ヤング大学家庭生活科のマーク・H・バトラー教授は、率直に説明することを推奨しています。「性反応周期があることは、わたしたち人間には自然なことです。わたしたちにある性的欲求は、わたしたちに祝福をもたらす神から与

えられた能力であり、それによってわたしたちは自然に、親しみを込めて異性や結婚、家庭生活に心をひかれます。」

健全な性について年齢に応じた話し合いを、早い時期から始めるすることができます。キャロル教授は、体の各部の正しい呼び方と併せて、体への適切な接触と不適切な接触、個人のプライバシーについて、幼い時期から教えるとよいと述べています。子供は8歳までに、体や靈、感情、人の関係の話の中から、性について基本的な事項を理解できるようになると、キャロル教授は言っています。

青少年も、正しい、率直な言葉を理解します。ある若い男性はこう言っています。「かえって遠回しに言うことで、人は余計に誤解することがあります。わたしは純潔の律法について何度も教えられてから、性のことを話しているのだとやっと分かりました。」

両親もこのような遠まわしの話の進め方に注意を払う必要があると、キャロル教授は言っています。「このような会話を儀式化しないために行えることはすべて行ってください」と、彼は言っています。「わたしたちは子供を夕食に連れて行ったり、教会用の服を着たり、神殿の駐車場で語り合ったりします。」しかし、もし子供たちが、そのような状況の下でのみ性について話せるのだと理解したとしたら、質問があるときにそのような状況を再現す



ポルノグラフィーの影響から逃れられる方法を説明している子供たちのビデオを

lds.org/go/81722 でご覧ください。



問題に
対処するときに、
トリアージの
方法を
取ってください。



それがどれ
くらいの期間
続いているか。

る方法が分からぬかもしれません。

もっと正確に言えば、子供たちが質問のあるときにいつでも質問できるよう、両親は対話を継続し、機会を与えるなければなりません。「寝室の床に座っているとき、小型トラックに乗っているとき、あるいはイチゴを摘んでいるときに語り合うようにすれば、それを再現する方法は分かります」と、キャロル教授は言っています。

「わたしが経験から学んだことですが、性的にとても活発なティーンエイジャーは、通常、きわめて少ない情報しか持っていないません」と、BYUのブラッドリー・R・ウィルコックス准教授は述べています。「早い時期に親から答えを得る若い人たちは普通、性的体験を避けます。」

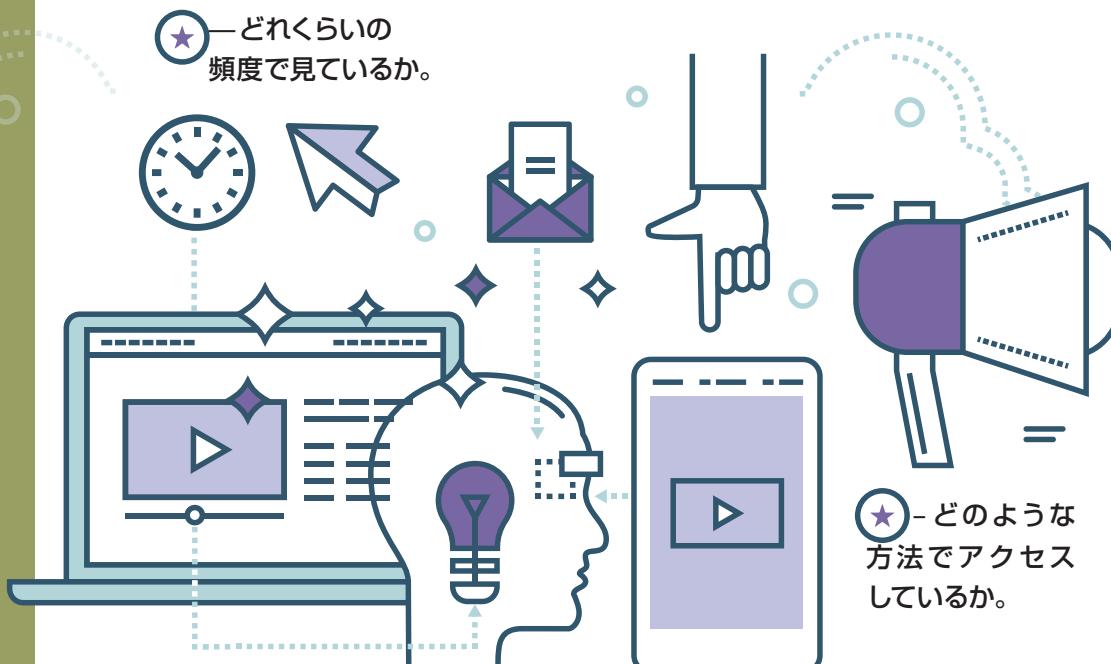
5. ポルノグラフィーの作り話を打ち壊す

ゴードン・B・ヒンクレー大管長(1910 - 2008年)は、ポルノグラフィー

に関する真理について明言し、こう言っています。「〔それは〕わいせつで不潔な悪徳です。魅惑的であり、習慣性があります。〔皆さんを〕必ずや破滅におとしめるものです。搾取する者を富ませ、被害者を貧しくさせる、薄汚い低俗なものです。」⁵

「青年期の人やヤングアダルトは、ポルノグラフィーを用いると、性について、また健全な人間関係を培うその役割について、ゆがんだ見方をするようになります」との見解を、アメリカ小児科大学(American College of Pediatricians)は発表しています。「これらのゆがみとして、地域社会における性的行為の広がりの過大評価、乱交は正常であるという考え方、禁欲は不健全であるという思いなどがあります。」⁶

ポルノグラフィーについて話す際に、両親は、ポルノグラフィーにあらゆる偽りが見受けられることを指摘しなければなりません。ポルノグラフィーの中で描かれる行為は、正常ではな





く、健全な関係に予期されるものや期待されるものを反映していません。「ポルノグラフィーは、ポルノグラフィーの作り話が受け入れられる場合においてのみ、人を引きつけます」と、キャロル教授は述べています。

6. 問題について 話題を変える

ポルノグラフィーにかかわれば必ず依存症になると決めてかかることに、専門家と教会指導者は警告を発しています。

「意図的にポルノグラフィーを見る人が全員、依存症だとは限らない」と、十二使徒定員会のダリン・H・オーツス長老は述べています。「実際のところ、ポルノグラフィーで苦しむ若い男性や女性のほとんどは依存症ではありません。この違いを理解することは、助けようとする両親、伴侶、指導者だけでなく、問題を抱えている本人にとっても非常に大切なことです。」⁷

「若い男性と若い女性は、好奇心、アクセスが容易であること、またその根底が未熟であることから、ポルノグラフィーに深入りします」と、キャロル教授は言っています。「わたしたちは皆、思春期に活性化する性反応周期の力を経験します。情緒的あるいは靈的に成熟してそれを完全に理解するまでに、長い期間を要します。」

BYUの教会歴史学教授であり、学生クラブ「ポルノグラフィーの解消」(Unraveling Pornography) のアドバイザーでもあるリチャード・ネイツエル・ホルツアップフェル教授は、こう述べています。「その問題は現実であり、恐ろしい結果を引き起こしています。しかし、その問題を十把ひとからげに扱えば、苦しんでいる人々の心にそれを深く押し込んでしまうことになります。」

オーツス長老が述べているように、ポルノグラフィーの問題は「偶然に見たことから不定期に見るようになり、かなり見るようにになって、見ないではいられない状態(依存症)になってしまう〔ことです。〕……もし自分の行動が誤って依存症に分類されたとしたら、その人は自分にはもう選択の自由がなく、問題を克服することもできないと思うかもしれません。……一方、問題の深刻さをはっきりと理解して、恐れていたほど深刻な状況でも極端な状態でもないかもしれませんと思えば、希望を持って選択の自由を行使し、……悔い改める力が湧いてくるでしょう。」⁸

問題に対処するときに、トリアージの方法(訳注——患者の重症度に基づいて、治療の優先度を決定して選別を行うこと)を取るようになると、バトラー教授は両親に提案しています。「それはどれくらいの期間続いているか。どれくらいの頻度で見ているか。どのような方法でアクセスしているか。」その後、両親は青少年と話し合って、

子供たちが質問できるように対話を継続し、機会を与えてください。

罪の意識
は過ちに対する自然な反応であり、
変わる動機となり得ます。



羞恥心
破滅をもたらす感情であって絶望感に至ることがあります。

救い主の無限の贖罪によって、変わり、悔い改めることができます。

適切な水準の行動を見極めます。

「その人をありのままに理解してください」と、ホルツアップフェル教授は言っています。「彼らの問題はどれほど深いか。実際に何が続いているか。彼らがポルノグラフィーを見る理由は何か。そして、より深い問題にどのように対処できるか。」

7. 感情をコントロールすることを教える

より深い問題に対処することが、ポルノグラフィーの問題が起きるのを防ぐ鍵と言ってもよいと、ユタ州を中心に活動しているセラピスト、ネイサン・アクリー兄弟は語っています。「生來的好奇心を超えて、感情、特に抑え難い強い感情に対処する方法として、ポルノグラフィーが用いられることがよくあります。」

バトラー教授はこう付け加えています。「若い男性や若い女性は、心理的に、あるいは人との関係で、または靈的に、難しい経験やつらい経験をする時期があります。」不愉快な経験をすると、青年期の人の脳はポルノグラフィーを見たり、自慰などの行為に走ったりといった「気持ちよさを感じる経験」に心を向けるようになると、彼は言っています。その後、このような行為によって生み出される感情が、つらい感情に取って代わります。あるいは、そのような感情を覆い隠してしまいます。そこに危険が潜んでいます。「その人はよい気持ちを感じる経験から心理的な依存へと足を踏み入れます。こうして、人生に対処する方法としてその行為を用いるのです。」

快い感情も不愉快な感情も両方とも正常であって、悲しみや怒り、落胆、苦痛など、否定的な気持ちを抱いても問題ではないということを、両親は子供に教えるべきであると、アクリー兄弟は言っています。両親は子供たちの感情をコントロールする必要があると感じることがよくありますが、彼らが否定的な感情を経験してもそれに対処できるようにすれば、重要なスキルが身につきます。

ポルノグラフィーの問題がある場合、両親は、恥ずかしい思いをさせて子供の情緒的な苦しみを増すことのないよう気をつけなければなりません。罪の意識は過ちに対する自然な反応であり、変わる動機となりますが、羞恥心は破滅をもたらす感情であって絶望感に至ることがあると、BYU家庭生活科のジェームズ・M・ハーパー教授は語っています。

言い換えれば、子供に恥じる気持ちを抱かせたり、その気持ちを増幅させたりすれば、肯定的な気持ちで物事に取り組む子供の能力と、御靈の影響力を認識する能力の両方が損なわれます。御靈の影響力は本来、ポルノグラフィーの使用を予防し、またそれから立ち直るために最も力強い助けとなるものです。

ポルノグラフィーと闘った一人の若い男性は、彼の問題が明らかになったときに両親がどう反応したかをはっきりと覚えています。「母の反応は激しく、大声を上げて怒鳴り、叫びました。それでわたしは、それを克服する希望が湧いてくるというよりも、罪悪感が増しました」と、彼は言っています。「最



も助けになったのは、父から、わたしをどれほど愛しているか繰り返し告げられたことです。」

「どうか彼らを責めないでください」と、オーカス長老は言っています。「彼らは悪人ではありませんし、希望がないわけでもありません。天の御父の息子娘なのです。」⁹

8. 救い主の贖罪が働くことを教える

話やレッスン、読み物の中で、青少年に、ポルノグラフィーは危険な悪であるという明確なメッセージが与えられています。しかし、わたしたちはそれに加えて、イエス・キリストの贖罪の教義を強調する必要があります。

贖罪について青少年に教える主要な理由の一つは、青年期の人の脳にあると、バトラー教授は信じています。「青年期の人の脳は十分に形成されていませんので、衝動を抑制できないといった問題や、先のことを考えないとといった問題が引き起こされます」と、彼は説明します。「誠実な心で努力しているティーンエイジャーは、青年期の脳を持った人に特有な弱さに遭遇するとき、非常な罪悪感を覚えて、身動きが取れなくなることがあります。青年期の人たちには、戒めについて教えると同時に、贖罪についても教えることが非常に重要です。人生で忍耐と根気を培えるようにするために、贖罪があるのです。

「わたしたちは皆、イエス・キリストの贖罪を必要としています。……正しく完全な悔い改めをすれば、彼らは再び清く純粋になり、神が約束しておられるすべての聖約と神殿の祝福を受けるにふさわしい者となるのです」と、オーカス長老は言っています。¹⁰ これにはポルノグラフィーを使用してきた人たちも含まれます。

そして、それは希望に満ちたメッセージです。ポルノグラフィーを拒絶するよう子供たちを備えるために、両親が行えることはたくさんあります。そし

て、彼らはそれに屈したときに、救い主の無限の贖罪によって、変わり、悔い改めることができるのです。

「つまり、どんなことがあっても、天の御父が皆さんを愛さなくなるということは決してありません。また、皆さんの親であるわたしたちも、皆さんを愛さなくなるということは決してありません」と、ラリック教授は言っています。子供にとって、それに勝る希望はありません。■

“Arm Your Kids for the Battle”, BYU Magazine, 2015年春季号より。

筆者はアメリカ合衆国ユタ州在住です。

注

1. セバスチャン・アンソニー, “Just How Big Are Porn Sites?” *ExtremeTech*, 2012年4月4日, extremetech.com
2. リンダ・S・リーブズ「ポルノグラフィーからの保護——キリストを中心とする家庭」『リアホナ』2014年5月号, 16
3. サム・A・ハーディー他, “Adolescent Religiousness as a Protective Factor against Pornography Use”, *Journal of Applied Developmental Psychology*, 第34巻(2013年5月-6月), 131-139, sciencedirect.com 参照。筆者も研究主任にインタビューを行った。
4. トーマス・S・モンソン「模範となり、光となる」『リアホナ』2015年11月号, 88
5. ゴードン・B・ヒンクリー「あなたの子らの平安は深い。」『リアホナ』2001年1月号, 62
6. “The Impact of Pornography on Children”, *American College of Pediatrics*, 2016年6月号, acpeds.org
7. ダリン・H・オーカス「ポルノグラフィーのわなから抜け出す」『リアホナ』2015年10月号, 52
8. ダリン・H・オーカス「ポルノグラフィーのわなから抜け出す」52-53
9. ダリン・H・オーカス「ポルノグラフィーのわなから抜け出す」55
10. ダリン・H・オーカス「ポルノグラフィーのわなから抜け出す」55





これらの正念場で高潔さが試されるでしょう。正直と真実を選ぶとき、大切な岐路は自分の靈的成長を支える強い土台となることに皆さんには気づきます。



十二使徒定員会
ニール・L・
アンダーセン長老

正直 という神の標準

キリストの弟子にとって、
正直は靈性の核心そのものです。

わ たしたちの御父であられる神とその御子イエス・キリストは、紛れもなく完全に正直で誠実な御方です。わたしたちは神の息子娘であり、最終的には、神に似た者となります。わたしたちは御父と御子のように、完全に正直で誠実な者になろうと努めています。正直は神の特質を表しています（イザヤ 65:16 参照）。それゆえ、正直は靈的な成長を遂げ、靈的な賜物たまものを授かるための中心的な原則なのです。

イエスは、「わたしは道であり、真理であり、命である」と宣言されました（ヨハネ 14:6。ヨハネ 18:37；教義と聖約 84:45；93:36 も参照）。

主はヤレドの兄弟にお尋ねになりました。「あなたはわたしが告げる言葉を信じるか。」

ヤレドの兄弟は答えました。「はい。主よ、わたしはあなたが眞実を告げられることを存じています。あなたは真理の神であり、偽りを言われることはできません。」（エテル 3:11, 12）

救い主御自身こう言っておられます。「わたしは真理の御靈みたまである〔る。〕」（教義と聖約 93:26。24 節も参照）「わたしはほんとうのことをあなたがたに言う〔。〕」（ヨハネ 16:7。13 節も参照）

一方、サタンは偽りの父と言われています。「そして、彼はサタン、すなわち、あらゆる偽りの父である惡魔となって、人々を欺き、惑わし、またまことに、わたしの



世の人々は
真理や正直を定義することは
困難だと言うでしょう。
しかし、偽りの概念や
偽りの教えを拒むことによって、
わたしたちは世にあって
世のものとならないでいること
ができます。

声を聴こうとしないすべての者を自分の意のままにとりこにする者となった。」(モーセ4:4)

イエスは言われました。「彼は……真理に立つ者ではない。彼のうちには真理がないからである。彼が偽りを言うとき、いつも自分の本音をはいているのである。彼は偽り者であり、偽りの父であるからだ。」(ヨハネ8:44。教義と聖約93:39も参照)

ある信念を公言しながら、心の中ではそれに反したことを考えている人々を、救い主は絶えず非難されました(マタイ23:27参照)。主はうそ偽りのない生活をする人を褒められました(教義と聖約124:15参照)。皆さんはこの対照的な違いが分かりますか。一方には、うそ、欺き、偽善、暗闇があり、他方には、真理、光、正直、高潔があります。主はこの二つをはっきりと分けておられます。

トーマス・S・モンソン大管長はこう言っています。

「かつては教会の標準と世の標準にほどんど差がありませんでしたが、今や大きな溝ができるまで、ますます深まるばかりです。……

人類の救い主は御自身のことを、世にあつ

て世のものではないと言われました(ヨハネ17:14; 教義と聖約49:5参照)。わたしたちも偽りの概念や偽りの教えを拒み、神の命じられたことに忠実であれば、世にあって世のものとならないでいられます。」¹

世の人々は真理や正直を定義することは困難だと言うでしょう。そして、何気ないその中にユーモアを見つけ、いわゆる「害のない」偽りをすぐさま正当化します。善と悪の区別が曖昧になり、不正直から生じる結果は過小評価されます。

真理の御靈、すなわち聖靈を絶えず受けるためには、人生を真理と正直で満たさなければなりません。完全に正直になると、靈の目が開けてさらに教化されるようになります。

この靈的な強さが教室での学習力をいかに向上させるかは、たやすく理解できるでしょう。しかし、時間をどう使うか、だれと一緒に過ごすか、どのような人生を歩むかなど、大切な決定をするときにもこの原則が当てはまることは、理解できるでしょうか。

個人の正直さに対する決意

わたしたちが必要とし、求めている真理という靈的な賜物は、正直で誠実な人間であることと切り離すことができません。わたしたちが求める真理は、わたしたちの人となりと深く結びついているのです。光、靈的な答え、天からの導きは、本人の正直さや誠実さと不变の関係にあります。人生における永続する喜びの多くは、正直になろうという決意を絶えず重ねることによってもたらされます。

ロイ・D・アトキンは以下の経験を紹介しています。

「大学の初年度を終えてかなりの学生が脱落し、歯学部のクラスは以前にも増して競争が激しくなりました。皆がクラスで一番になると一生懸命に勉強したからです。競争が激化すると、勝ち抜くためにはカンニングするしかないと決め込む学生もいました。わたしはそのことですごく悩みました。……

……自分がカンニングできないことは、分かっていました。歯科医になること以上に、神から見て正しいことを行いたいと思ったのです。

大学3年のとき、この次の絶対に落とせない授業の試験問題のコピーは要らないかと言われました。それは明らかに、クラスメートの何人かが事前に試験問題を手に入れることを意味していました。わたしはその申し出を断りました。答案用紙が採点されて戻ってくると、クラスの平均点は非常に高く、相対的にわたしの点数は低いものでした。教授はわたしを呼び出して尋ねました。

『ロイ、君の成績はいつも良いのに、どうしたのかね。』

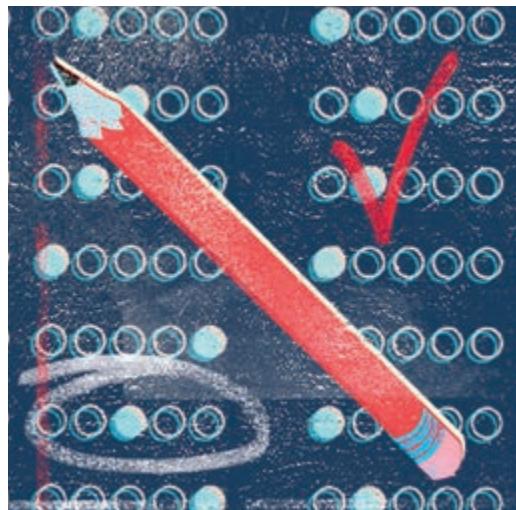
わたしは、『教授、次の試験で以前に出したことのない試験問題を出してもらえば、わたしが良い成績を取れることが分かってもらえると思います』と答えました。教授は何も言いませんでした。

わたしたちは、同じクラスで別の試験を受けました。試験問題が配られると、困ったという声が上がりました。教授が以前に出したことのない問題だったのです。採点された答案用紙が返ってくると、わたしはクラスで最高得点を取った学生の一人でした。これ以後、すべての試験に新しい問題が出されるようになりました。』²

わたしたちはキリストの弟子ですから、正直という神の標準がわたしたちの中に育まれています。モルモン書にある「生まれながらの人を捨て[る]」(モーサヤ3:19)というベニヤミン王の訓戒は、ある意味では、いっそ正直で誠実な人になりなさいという呼びかけでもあります。

使徒パウロはエペソ人にこう勧告しました。「……滅び行く古き人を脱ぎ捨て、心の深みまで新たに[しなさい]。」次にパウロは、「新しき人」となるための明確な勧告を与えました。パウロがまずエペソ人に勧めたのは、「偽りを捨てて、おのれの隣り人に対して、真実を語[る]」ことでした(エペソ4:22-25 参照。コロサイ3:9;3 ニーファイ30:2も参照)。

わたしは正直のこんな定義が好きです。「正直とは、完全に真実かつ公正で、義にかなっていることである。」また高潔とは、「道徳的な勇気をもって、善悪に関する[自分]の知識に一致した行動を取[る]」ことです。³



大管長会第二顧問であったジェームズ・E・ファウスト管長(1920-2007年)は、かつてアメリカ合衆国陸軍の士官学校に志願したときのことについて話しました。こう言っています。

「軍の諮問委員会に呼び出されました。これといった資格は持っていたなかったのですが、2年間単科大学に行き、南アメリカでの伝道を終えていました。

諮問委員会で並み居る士官たちに尋ねられた質問は、思いがけない方向に向かいました。ほとんどすべてが、わたしの信仰に深くかかわる質問になっていったのです。『たばこを吸いますか。』『酒は飲みますか。』『たばこや酒を口にする人をどう思いますか。』このような質問に答えるのは、何の問題もありませんでした。

『祈りはしていますか。』『士官は祈るべきだと思いますか。』これらの質問をした士官は、筋金入りの職業軍人でした。頻繁に祈っている人には見えませんでした。……わたしはぜひとも士官になりたいと思っていました。……

でも、曖昧な返事はしないことにしました。わたしは自分が祈ってきたことを認め、真に偉大な将軍たちがしたように、士官は神の導きを求めてよいと思いますと答えました。……

さらに、次のような興味深い質問を受けました。『戦争中は、道徳の標準を緩めるべきではありませんか。戦いから生じるストレスは、男子が平時に故郷ではないであろう行動を取る正当な理由にはならないでしょうか。』

……この質問をしている人々は、わたしが教えられてきた標準とは違う生活をしているのだろうと思いました。自分には信じていることがあるが、人には押しつけたくない、と答えることができるという考えが頭をよぎりました。しかしそのとき、わたしが伝道中に純潔の律法を教えたたくさんの人々の顔が心に浮かびました。結局、わたしは簡潔にこう答えました。『道徳に二つの標準はないと言っています。』

わたしは委員会を後にしたとき、これらの筋金入りの士官たちは……わたしに対して間違いなく非常に低い点数を付けただろうと思わざるを得ませんでした。ところが、数日後に結果が貼り出されると、驚いたことに、わたしは合格していました。

した。士官学校採用の第1グループに入っていたのです。」

そして、後日ファウスト管長は、小さな決定が大きな結果をもたらすことを実感したこの経験を踏まえてこう言っています。「これはわたしの人生の重大な転機の一つでした。」⁴

正直、高潔、真実は永遠の原則であって、現世での経験に大きな影響をもたらし、わたしたちの永遠の行く末を決める助けとなります。キリストの弟子にとって、正直は靈性の核心そのものです。

自分の言葉に責任を持つ

正直は日常生活のあらゆる面に影響を与えます。具体的な例を幾つか挙げましょう。わたしが学生だったころ、当時ブリガム・ヤング大学の学長で、現在十二使徒定員会の一員であるダリン・H・オーカス長老が、カール・G・メーザーの以下の言葉を引用したのを覚えています。「若い友人の皆さん、わたしはこれまで何度も『名譽にかけた約束』とはどういう意味かと尋ねられたことがあります。それについて話しましょう。わたしを牢獄の堀の中に閉じ込めてください。石の堀は非常に高く、非常に厚く、地面に非常に深く食い込んでいます。それでもわたしには、何らかの方法でそこから抜け出せる可能性があります。しかし、わたしを床に立てて、その周りにチョークで円を描き、わたしの名譽にかけてその線から外へ出ないと約束させてみてください。その円から外にわたしが出ると思いますか。いいえ。決して出ません。そうするよりも、わたしは死を選ぶでしょう。」⁵

単に約束を守ると同意したというだけの理由で、その約束を守ることがあります。皆さんはこれから、自分が交わした約束を無視するよう誘惑される場面に遭遇することがあるでしょう。何らかの見返りを受けることを望んで、最初に約束を交わすのですが、その後の状況の変化により、もはや約束に伴う条件を守りたくなくなってしまうこともあるでしょう。皆さんが誓ったり、約束や署名をしたりするとき、皆さんの正直と高潔が言葉、約束、合意を守る拘束力を皆さんに与えることを今ここで学んでください。

皆さんが「正直……〔で〕あるべきこと……を信じ」(信



仰箇条1:13), 真実を語り、試験で不正やカンニングをせず、他人の論文を盗用せず、互いにだましたりしないことに心から感謝しています。救い主はこう言っておられます。

「真理とは、現在あるとおりの、過去にあったとおりの、また未来にあるとおりの、物事についての知識である。

これ以上のこと、あるいはこれ以下のことは何であろうと、初めから偽り者であったあの悪い者の靈である。」(教義と聖約93:24-25)

わたしたちが受けるチャレンジはしばしば、「多少の不正直」という形でやって来ます。正直な態度を貫き通せるかどうかを左右する小さな誘惑です。大学1年生のとき、わたしは当時のデビッド・O・マッケイ大管長(1873-1970年)が度々引用した言葉を机の上の壁に掲げていました。このような言葉です。「人生の最も大きな戦いは、心という静かな部屋で繰り広げられる。」⁶

わたしたちが正直さを問われる難しい決断をするとき、主はどのように感じられると思いますか。正直であることによって不利な結果を被ると思えるときに眞実で正直であることには、とてもなく大きな靈的な力があります。皆さんはだれしも、そのような決断を迫られることでしょう。このような正念場で高潔さが試されるのです。状況が望ましい方向に動くかどうかに關係なく皆さんが正直と誠実さを選ぶとき、これらの大切な岐路を経験することが皆さんの靈的成長を支える強い土台となるでしょう。

「隠れた場所でも正しくある」

ブリガム・ヤング大管長(1801-1877年)はかつてこう言いました。「隠れた場所でも正しくあるようにならなければなりません。」⁷ この言葉の意味は、だれかが知つていようがいまいが、正直にならなければならないということです。わたしは皆さんに「隠れた場所でも正しくある」よう勧めます。救い主御自身であれば選ばれるであろう道を選んでください。

詩人エドガー・A・ゲストはこう書いています。

クローゼットの棚いっぱいに
自分自身の秘密を隠しておきたくない。

自分がほんとうはどんな人間なのかだれも
知らないと
毎日自分をだましながら⁸

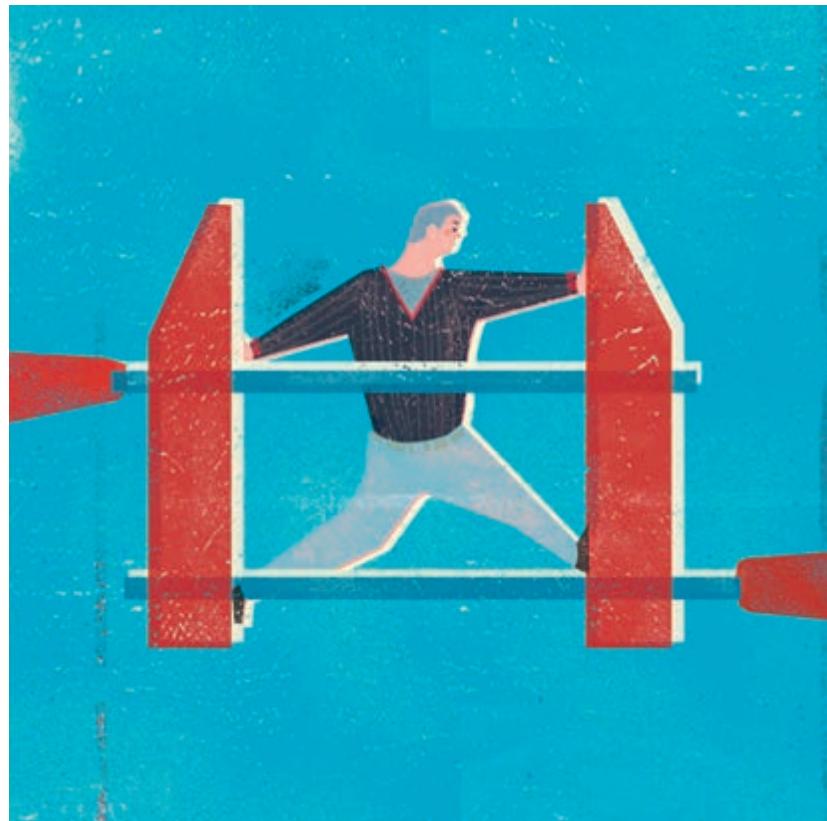
預言者ジョセフ・スミスが語った、次のすばらしい言葉を忘れないでください。「わたしはそれを知っていた。神がそれを御存じであるのを、わたしは知っていた。わたしはそれを否定できず、またそうする勇気もなかった。少なくともわたしは、そのようにすれば自分が神に対して罪を犯し、罪の宣告を受けるということを知っていた。」(ジョセフ・スミス——歴史 1:25)

功績を立てよう、良い成績を維持しようというプレッシャーがあります。仕事を見つけたり、友達を作ったりするプレッシャーがあり、周りの人を喜ばせなくては、卒業しなくてはというプレッシャーもあります。これらのプレッシャーに負けて、正直という特質を損なってはなりません。自分に不利な方向に物事が動きそうな場合でも、正直であってください。さらに正直になれるよう祈ってください。主は自分にどのような点でもっと正直になってほしいと思っておられるか考え、自らの靈を高めて完全に正直になるために必要な段階を踏む勇気を持ってください。

モンソン大管長はこう勧告しています。「どのような場所に行っても、どのようなことをしても、正直さと高潔さの模範となれますように。」⁹ 主の預言者が与えたこの勧告をどこか目につきやすいところに貼るとよいでしょう。

オーケス長老はこう勧告しています。「わたしたちは自分自身に寛容であってはなりません。真理の要求に従わなければなりません。」¹⁰ 自分自身に妥協しないようにしましょう。救い主はこう言われました。「だれでもわたしについてきたいと思うなら、自分を捨て、自分の十字架を負うて、わたしに従ってきなさい。」(マタイ 16:24)

最初に述べた言葉で締めくくります。わたしたちの天の御父とその御子は、紛れもなく



完全に正直な御方です。天の御父とその愛する御子が生きておられることを証します。^{あかし}この御二方は、皆さんを個人的に知っておられ、愛しておられます。神の息子娘である皆さんは、最終的には御二方のようになります。わたしたちは主イエス・キリストの弟子です。主に従う勇気を持とうではありませんか。■

2011年9月13日にブリガム・ヤング大学で行われたディボーションナルの説教「Honesty —— The Heart of Spirituality (正直——靈性の核心)」から。全文(英文)は speeches.byu.edu からご覧いただけます。

注

- トーマス・S・モンソン「神権の力」『リアホナ』2011年5月号, 66, 67
- ロイ・D・アトキン, "I Wouldn't Cheat", New Era, 2006年10月号, 22 – 23
- 『若い女性——成長するわたし』(小冊子), 61
- ジェームズ・E・ファウスト「正直——道徳の羅針盤」『聖徒の道』1997年1月号, 49 – 50 参照
- アルマ・P・バートン, Karl G. Maeser: Mormon Educator (1953年), 71で引用。ダリン・H・オーケス, "Be Honest in All Behavior" (ブリガム・ヤング大学ディボーションナル, 1973年1月30日), 4, speeches.byu.edu も参照
- ジェームズ・L・ゴードン, The Young Man and His Problems (1911年), 130
- Brigham Young's Office Journal, 1857年1月28日
- エドガー・A・ゲスト, "Myself", The Best Loved Poems of the American People (1936年), 91に掲載
- トーマス・S・モンソン「別れに」『リアホナ』2011年5月号, 114
- ダリン・H・オーケス「真理と寛容のバランスを取る」『リアホナ』2013年2月号, 32

人生のプレッシャーに負けて
正直という特質を
損なわないでください。
自分に不利な方向に
物事が動きそうな場合でも、
正直であってください。



全身全靈で学ぶ

主 の教会の青少年とヤングアダルトに向けて、このメッセージを伝えます。何年も前に、わたしは皆さんとこの時代について強い印象を受けたことがあります。世界中の至る所で子供たちが初等協会に集うのを見たような気がしたのです。わたしはこの子供たちが、将来、主と聖約を交わし、その聖約を守ることを確信しました。また、主はきっとこの子供たちに、靈的な事柄とこの世的な事柄を深く学ぶ機会を与えられて、神の王国を築き、主の再臨のために地を備えさせる無敵の兵士に彼らを育て上げられると思いました。

皆さんこそ、その子供たちであり、現代は皆さんの時代です。

神の王国にあって大いなる時代、皆さんのが学び、成長し、喜びと幸せを経験する機会に満ちあふれた時代です。この時代には、確かに、数々の大きな問題があります。しかし、贖いをもたらし、人を力づけるイエス・キリストの贖罪の力、主の輝かしい福音、そして主のまことの生ける教会を通じて、主は皆さんが悔い改め、深く学び、靈的に成長し、さらに主に改心することができるよう門戸を開き、道を備え続けておられます。主は御自身の王国と民を再臨に向けて備えておられ



ます。そして、次の世代を担う皆さんはこの偉大な業の中で中心的な役割を果たしています。

現代は奇跡の時代です。技術革新は、画期的な方法で学び、教育を受けることを可能にしています。これはこ

主は御自身の望んでおられる教育を皆さんのが受けられるようにする業を、教会の中で力強く推し進めておられます。



の世的な知識だけでなく靈的な知識にも当てはまります。主は御自身の望んでおられる教育を皆さん受けられるようにする業を、教会の中で力強く推し進めておられます。

これは、回復の幕開けとともに、主が預言者ジョセフ・スミス（1805－1844年）にお与えになった戒めの一端にほかなりません——「わたしの思いは、あなたがたが……歴史の知識と、国々の知識と、もろもろの王国の知識と、神と人の法の知識を早く得ることである。これはすべてシオンの救いのためである。」（教義と聖約93:53）

主が御自身の業を速めておられる現代において、この戒めは急務です。今こそ、皆さんの前途に広がる教育の機会を活用し、皆さん之内にある学び、成長する力を発揮すべき時です。

トマス・S・モンソン大管長の次の言葉が、毎日、皆さん耳に鳴り響くようなければなりません。

「教育を受け……ておくように強くお勧めします。」¹

「学ぶことによって、皆さんの才能は伸びていきます。」²

「皆さん一人一人には学び成長する機会が与えられています。神から受け継いでいる可能性を最大限に發揮するために、知的にも靈的にも知恵を増し加えてください。」³

深い学習

皆さん一人一人が「神から与えられた賜物を最大限に」伸ばすのを可能してくれる学習こそ、わたしが深い学習と呼ぶものです。自らのすべて、すなわち、思いと心と肉体と、そして不滅の靈をもって学ぶことです。深い学習は、靈的なものであれ、この世的なものであれ、あらゆる種類の知識に当てはまります。学習は、学ぶことによって以下の3つのことをする能力が増すときには深くなります。つまり、（1）知り、理解すること、（2）効果的で義にかなった行いをすること、（3）さらに天の御父に似た者になることです。⁴

主が預言者ジョセフ・スミスに教えられたように、深い学習は主の方法で行わなければなりません。キリストの光と聖靈の力が与える啓示と靈感を通して、積極的かつ熱心に研究し、教え合うことを通して行わなければならぬのです。これにはイエス・キリストの恵みが伴います。これはどんな種類の知識にも当てはまります。以下は、深く学ぶことに関する主の戒めです。

「あなたがたは知恵の言葉を熱心に求め、互いに教え合いなさい。またに、最良の書物から知恵の言葉を探し求め、研究によって、また信仰によって学問を求めなさい。」（教義と聖約88:118）

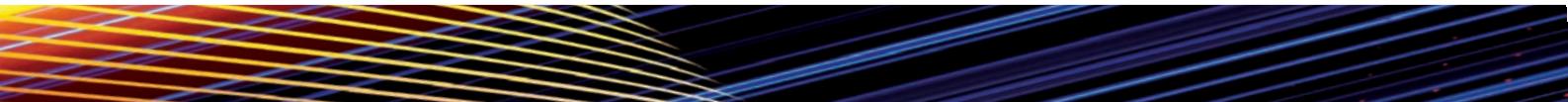
「熱心に教えなさい。そうすれば、

学習は、わたしたちが現世と永遠の世界において可能性を發揮するのに不可欠である。

わたしの恵みがあなたがたに伴うであろう。それは……あなたがたが理解する必要のある神の王国に関するすべてのことにおいて、あなたがたがさらに完全に教えられるためである。」（教義と聖約88:78）

靈的な知識を優先する

深く学ぶことは、どんな研究分野であっても本質的には靈的な経験であり、イエス・キリストを信じる信仰、悔い改め、主の戒めに対する従順という土台にしっかりと根を下ろしています。この土台なくして、聖靈から学ぶことはできません。深く学ぶことは容易ではありませんが、努力する価値はあります。深く学びたいという心からの望み、いつでも学びたいという心思いがあるならば、またそのような望みに従って行動するならば、主はあなたを祝福してくださいます。自分にできることを行なうときに、すなわち信仰をもって祈り、備え、学び、積極的に取り組み、最善を尽くすときに、聖靈はあなたを教え、学んだことに従って行動できるようあなたの能力を高め、主が望んでおられる人物になれるようあなたを助けてくださいます。ジョセフ・



F・スミス大管長（1838－1918年）は次のように教えています。「末日聖徒にとって、キリストの贖罪に基づく救いそのものが教育の過程なのです。……知識は永遠の進歩を成し遂げるための手段です。」⁵

この過程はあなたが直面し得るどのような状況にも、どのような知識にも当てはまります。しかし、あなたが身につけるべき最も重要な知識は、神

にかかわる事柄についての知識です。ですから、靈的な知識は、あなたにとって最も重要であり、最優先すべきものなのです。預言者ジョセフ・スミスは靈的な知識の重要性を強調してこう言いました。「人が救われるには、まず知識を得なければなりません。知識を得なければ、ある惡の力によって別の世において囚われの身に陥ってしまうでしょう。なぜなら、

悪霊の方が地上の多くの人よりも多くの知識を持ち、その結果、より大きな力を持つことになるからです。ですからわたしたちを助け、神にかかわる事柄についての知識を与えてくれる啓示が必要なのです。」⁶

福音がすべての真理を包含することは確かですが、⁷ イエス・キリストの福音の分かりやすくて簡潔な真理の知識と理解が、あらゆる深い学習の土台となっていなければなりません。靈的な知識を思いと心で優先するならば、学ぶときに必ず主と聖い御靈に頼り、学ぶことをすべて福音に照らして理解し、生涯にわたって深く学び続けるようになります。

生涯行う深い学習

靈的な知識とこの世的な知識の両方を深く学ぶことは、主の戒めです。学ぶことをやめたらどうなるか、想像してみてください。1970年代中ごろ、大学を卒業するというときに、わたしが学ぶことをやめていたとしたらどうなっていたでしょうか。生ける預言者、聖文、あるいは聖靈からの新しいひらめきや啓示はまったく受けることがなく、科学技術、医療、国際情勢、政府による規制、あるいは教育の分野で起こっている変化についても何も



学習は主の方法、
すなわち啓示と靈感を通して
行われなければならない。

分からなかつたことでしょう。悔い改めたり、経験から学んだりすることによって個人として進歩、成長することもなかつたでしょう。

ブリガム・ヤング大学アイダホ校の学長を務めていたとき、クラーク姉妹はよくこう尋ねられたものです。「クラーク学長とどのようにして知り合いましたか。」クラーク姉妹の答えは次のような言葉で始まるのが常でした。「知り合ったときから学長だったわけではありませんよ。」学び続けていなかつたとしたら、年を取っても、いまだにクラーク姉妹の知っている、あの卒業時の25歳の若者のままであり、クラーク姉妹や子供たちの良き夫、良き父親となる見込みはなかつたかもしれません！

学ぶことをやめてしまうと、知識を豊かにすることや有能になること、もっと人の役に立つ忠実な人になること、さらに天の御父に似た者になることはできません。

青少年やヤングアダルトの時代に学んだ経験は、生涯にわたつて学ぶための基を築きます。主の方法で、すなわち御靈を通して、また熱心かつ積極的な研究によつて深く学ぶ能力を伸ばせば、それは、あなたにとって大きな祝福となるのです。

かぎ
そのような祝福を刈り取るための鍵は、常に心と思いを開いて学ぶことです。常に学ぶ用意ができているようにするためにできることを3つ紹介します。

1. 深く学びたいという望みを与えてくださるよう主に願い求める。

深く学ぶ望みがすでにあるとした

ら、それはすばらしいことです。そうでなければ、その賜物を主に願い求めてください。主はあなたに生涯にわたつて何をどのように学んでほしいと思っておられるでしょうか。主はそれをあなたが学びたくなるように、あなたの望みを導き出してくださいます。主の計画の中で、あなたが学ぶ際に主が使ってほしいと望んでおられる方法（すなわち御靈と熱心な研究による方法）は、主があなたに学んでほしいと思っておられる内容と同じように大切です。

2. 悔い改めを生活の中心に据える。

悔い改めは神聖なプロセスです。このプロセスを経て、わたしたちは変わり、成長し、さらには贖いをもたらし、人に能力を与えるイエス・キリストの贖罪の力を通して成長することができます。悔い改めが生活の中心になれば、いつもひざまずいて、主の前にへりくだり、自分の時間の使い方や主に仕える方法に関して主に助けを求めるようになります。

3. できるだけ頻繁に神殿で礼拝する。

神殿は主の啓示の家、学びの家です。神殿に頻繁に参入し、あなたの疑問と学びたいという望みをそこに携えてゆくならば、主御自身があなたを教えてくださいます。

深く学ぶことを妨げる障害を克服する

今深く学ぶことで、生涯にわたつて学ぶ備えができます。しかし、あなたは主があなたに得てほしいと望んでおられる学びを妨げる障害や徹底した



技術の進歩を含む主の力を通して、
学ぶ機会はかつてないほど広く利用できる
ようになった。

反対に直面することでしょう。不安や失望、怠惰、読解力、支援または機会の欠如、文化や家族の伝統、費用の心配、この世の誘惑、教育に関する誤った考え方、そのほかの多くの事柄があなたの行く手に立ちふさがるかもしれません。⁸

皆さんの中には、すでにこうした問題の幾つかに直面しており、それが学ぶことを妨げる壁になっていて、乗り越えることができないと感じている人もいることでしょう。

あなたがどこに住んでいても、どのような環境に置かれていても、主イエス・キリストが御自身の贖いの愛と全能の力をもつて、あなたとともにこのすべての障害に立ち向かってくださることを証します。主は、永遠の命へと向かうあなたの進歩を阻むことになるかもしれない障害をすべて、贖いの犠牲を通して経験し克服されました。主の強さと力によって、あなたは主から



望まれている学習を妨げる障害が何であれ、それをすべて克服することができるのです。

主があなたに与えておられる約束はこれです。そして、主は約束を守られます。「わたしに近づきなさい。そうすれば、わたしはあなたがたに近づこう。熱心にわたしを求めなさい。そうすれば、あなたがたはわたしを見いだすであろう。求めなさい。そうすれば、与えられるであろう。たたきなさい。そうすれば、開かれるであろう。」（教義と聖約 88:63。マタイ 7:7 も参照）

終わりに

現代は、まさしく神の王国における偉大な時代です。主はその業を速め

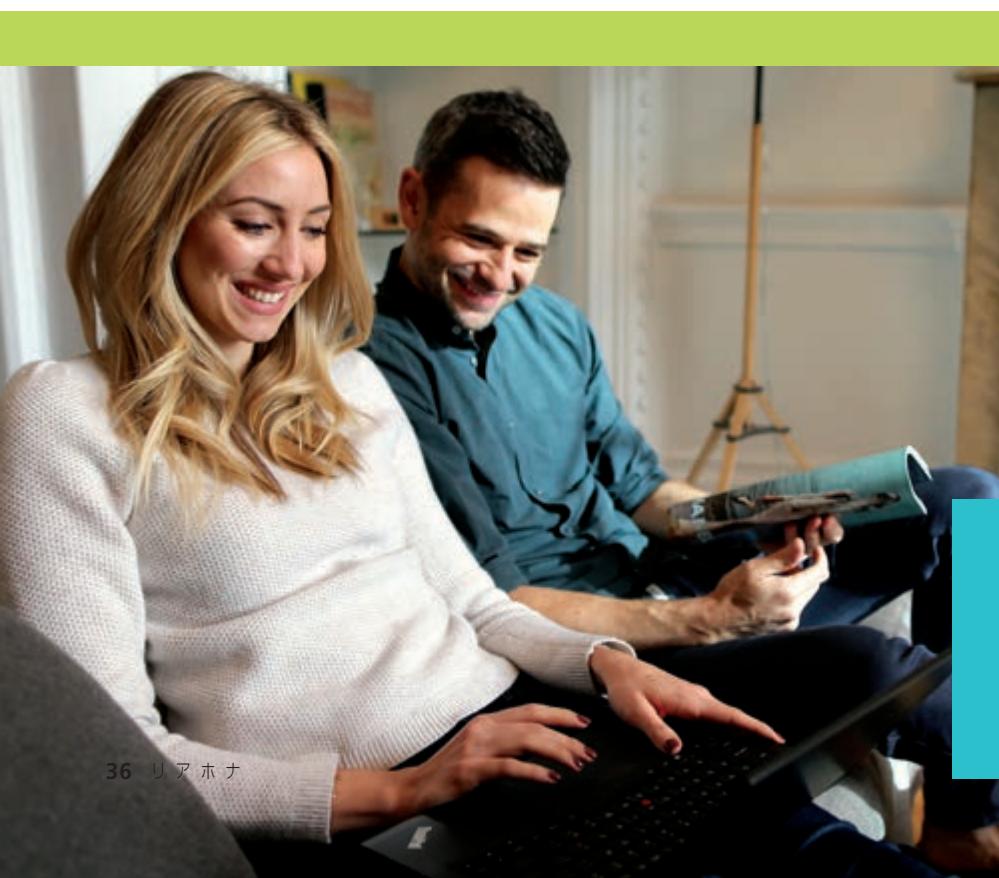
ておられます。そして、主はあなたが深く学ぶすばらしい機会の窓を開く業を力強く進めておられ、わたしたちは奇跡に次ぐ奇跡を目の当たりにしています。

主はあなたの生活に働きかけ、あなたを祝福し、備えておられます。あなたがイエス・キリストを信じる信仰をもって行動し、あらゆる機会を活用して深く学び、知識と理解を深め、義にかなった主の目的を達成し、神に似た者となることができるよう祈ります。■

教会が提供している教育の機会に関して詳しくは、education.lds.orgをご覧ください。青少年のためのセミナーの詳細については、今月号の 50 ページを参照してください。ヤングアダルトのためのインスティテュートの詳細については、今月号の 44 ページと 46 ページを参照してください。

注

- トーマス・S・モンソン大管長「備えていれば恐れることはない」『リアホナ』2004年11月号、116
- トーマス・S・モンソン大管長「あなたを導く3つの目標」『リアホナ』2007年11月号、119
- トーマス・S・モンソン大管長「扶助協会の偉大な力」『リアホナ』1998年1月号、111
- 「知り、行い、人格を築く」という方式は、指導力養成のための枠組みとして、また神の子供たちの靈的な成長のために作られた主の計画に関する話し合いで広く利用してきた。トーマス・S・モンソン大管長「学び、行い、人格を築く」『リアホナ』2008年11月号、60–68；ダリン・H・オーカス「主の望まれる者となるというチャレンジ」『リアホナ』2001年1月号、40–43。この方式の各要素について詳しくは、デビッド・A・ペドナーによる全3巻構成、*Increase in Learning* (2011年) ; *Act in Doctrine* (2012年) ; *Power to Become* (2014年) 参照
- 『歴代大管長の教え——ジョセフ・F・スミス』313
- 『歴代大管長の教え——ジョセフ・スミス』266
- ブリガム・ヤングからの次の引用はこの概念をうまくとらえて説明している——「イエス・キリストの教えは人々に神に関する事柄を教え、その心の内に徳と清さを育むだけでなく、知識と英知、あらゆる分野の技術、芸術、科学において成長するという励ましと刺激についても、考えられるすべてのものを提供しています。なぜなら、この世の知恵、芸術、科学などは神にその源を発し、神の子供たちの利益となるようにすることが目的だからです。」（『歴代大管長の教え——ブリガム・ヤング』213）
- ヤングアダルトに影響を及ぼす可能性のある、文化的伝統から生まれた誤った考え方の例を以下に示す——1世代前、先進国に住んでいる人は、高校程度の教育、あるいはもっとレベルが高くて卒業後、家族を支えるに十分な収入が得られる高賃金の仕事を見つけることができた。最も先進的な国々でも、さらには発展途上国においては、ほとんどの人たちにとってそのような時代は過ぎ去ったという事実があるにもかかわらず、こうした考えは、今でも根強い。専門学校の修了書の取得であれ、大学の学位（分野によってはより高い学位）の取得であれ、需要の高い分野における高校卒業以上の教育と学問は、家族を支え、退職後の生活に備え、教会で奉仕するための物質的な基盤を確立するうえで不可欠となっている。



主はその業を速めておられます。そして、主はあなたが深く学ぶすばらしい機会の窓を開く業を力強く進めておられ、わたしたちは奇跡に次ぐ奇跡を目の当たりにしています。

BYU— パスウェイ・ ワールドワイド

キム・B・クラーク長老

今 日主は、さらに深く学べるようになる業と、学ぶ機会をさらに多くの人々に提供する業を、教会の中で力強く進めておられます。恐らく、教会が深い学習の機会をより多くの人に提供しているいちばん良い例は、2017年に発表され、BYU—パスウェイ・ワールドワイドで知られる教会教育システム(CES)内の新たな組織でしょう。この新たな組織の発端となったのはパスウェイプログラムです。

パスウェイ

2009年、教会教育管理会の承認を受けて、ブリガム・ヤング大学アイダホ校は、さらに多くの教会員に、より高度の教育を受ける機会を提供する目的でパスウェイと呼ばれる新たなプログラムを立ち上げました。パスウェイは、オンラインコースを受講し、インスティテュートに毎週集い、宗教教育を受け、オンラインコースにある資料について生徒主導の話し合いを行うことによって、より高度の教育を受けることのできる能力を生徒に身につける、3学期から成るプログラムです。このプログラムを指導するのは地元の神権指導者で、監督するのは生徒の相談相手となり、生徒を支援する教会奉仕宣教師です。パスウェイには

(1) 生徒の心に福音を深く根付かせる、(2) 学習能力を高めることができるよう生徒を助ける、(3) 家族を導き、支えることができるよう生徒を備えるという3つの目的があります。

パスウェイは現在、全世界の約500か所で受講でき、57,000人を超える生徒にサービスを提供しています。パスウェイは機会の扉を開き、救い主に対する希望と信仰を増し、大勢の生徒がさらに深く学べるようにしてきました。パスウェイプログラムを終了することで、より高度な教育の機会にあづかることのできた青少年が大勢います。そのような機会として、例えば、BYUアイダホ校を通じて、あるいは地元の教育機関で提供されるオンライン修了プログラムおよび学位プログラムがあります。

BYU—パスウェイ・ワールドワイド

パスウェイプログラムの成功は、BYU—パスウェイ・ワールドワイド(BYU—PW)と呼ばれるCES機関と提携する新たな組織を立ち上げるきっかけとなりました。BYU—PWはパスウェイを監督し、より高度な教育を提供する他のすべてのCESオンライン修了プログラムおよび学位プログラムを調整します。この組織はオンラインコースを通じて学生にサービスを提供し、生徒主導の学問的な話し合い、ワークショップ、そして地元の就職あっせんサービスを含む集会活動を全世界のパスウェイサイトで管理します。

BYU—PWは、2015年11月、教



会教育管理会の承認を得た以下の方針がきっかけとなって生まれたものです。「教会教育システムは今後、教会が組織されているあらゆる地の教会員に教育を受ける機会を提供する努力をする。」

BYU—パスウェイ・ワールドワイドは、よりよい雇用の機会を開くオンライン修了プログラムおよび学位プログラムにアクセスするうえで役立ちます。インスティテュートの宗教教育と主の道にかなった御靈による学習が相まって、学ぶ場所がどこであれ深く学ぶことができます。CESおよび自立支援サービス職員から助言と支援を受け、インターンシップの機会や仕事を見つけたり、地元での教育の機会を追求したりするのを助けてもらうことができます。

地元の教会ユニットや指導者を通じて、パスウェイ、英語コース、修了プログラムや学位プログラムを含む、BYU—パスウェイ・ワールドワイドプログラムにアクセスすることができます。これらのプログラムは多くの地域で利用するようになりました。また、教会が主の指示の下に前進するに伴い、BYU—PWは慎重かつ着実に新しいパスウェイサイトや新しいプログラムを追加していきます。■

パスウェイについてもっと知るためにには pathway.lds.org (英語) をご覧ください。





古典美術の研究のため、ニキと家族は何度かイタリアを訪問しました。ニキは現在、ローマで研究を続けていますが、自分の才能と美術を使ってイエス・キリストについて証する方法を発見しつつあります。

写真撮影、コディー・ベル

ニキ・コビントン イタリア・ラツィオ州

どうしたら、神が下さった賜物や才能を使って自分の証や福音に対する思いを人に伝えることができるでしょうか。この疑問がきっかけとなり、わたしの家族は自分に与えられている賜物を知り、またその賜物を使って救い主について証する方法について模索し始めました。

美術の起源を研究するうち、美術は神と非常に神聖な関連があることが分かってきました。神はすべての美と徳と真理を作られた御方です。あらゆる美の形態は神から発せられているのです。芸術家であるわたしにとって、これは大いなる発見でした。わたしの手による作品を通して、自分の子供たちやそのほかの人々にこの証を残せたらと思っています。

ニキの信仰の軌跡について、詳しくは lds.org/go/81739 をご覧ください。

世界中の会員の手による人を高める芸術作品は lds.org/go/817art でご覧になれます。

「わたしは神が生きておられることを知っています」

わたしは英語圏のナイジェリア出身です。ですから、ベニン・コトノウ伝道部で奉仕するよう召され、フランス語を話さなければならぬことを知ったとき、とても不安になりました。どうやって福音を教えればよいのでしょうか。予想どおり、ガーナの宣教師訓練センターではフランス語の習得に苦労しました。何度も絶望しそうになりました。

その後、最初の伝道地で、支部の集会^{あかし}で証をフランス語で述べてほしいと頼まれました。みんな静かに座っている中、わたしは説教壇にゆっくり歩いて行きました。ポケットに手を入れて、事前に書いておいた短い証を取り出そうとしました。ところが紙が見つかりません。一瞬にして恐怖のどん底に落とされました。

目の前にいる人たちの美しい顔を見て、涙があふれてきました。伝えたいことがたくさんあるのに、どう言葉に

すればよいのか分からぬのです。フランス語で言えるただ一つのことを言いました。「わたしは神が生きておられることを知っています。」

席に戻ると、集会が終わるまで、ずっと心の中で祈りました。フランス語を話せるようになりたいと心から願っており、もし助けていただけるなら心を尽くしてお仕えすると、天の御父に訴えました。

3か月後、アメリカ合衆国から来た新任の夫婦宣教師が支部を訪問しました。彼らもまた証を述べるように頼まれました。姉妹は説教壇に上がり、フランス語で一言二言話すと、黙り込んでしまいました。涙が姉妹の頬を伝いました。礼拝堂は静まり返りました。わたしは姉妹のところに行き、通訳を申し出ました。

「ああ、助かります、長老」と、ほっとしたように姉妹は答えました。姉妹が

みたま 英語で話す間、わたしは御靈を感じていました。そして、姉妹の証をフランス語に、一言一句漏らさずに通訳しました。

集会後、支部会長の奥さんがわたしに言いました。「あなたがここに來たばかりのとき、『わたしは神が生きておられることを知っています』と言うのにどれだけ時間がかかったか覚えていますよ。確かに、神は生きておられて、あなたの舌に触れてくださいましたね。」

神はあらゆる言語と、わたしたちが直面するあらゆる問題を理解しておられます。神を信頼すれば、そばにいて助けてくださり、わたしたちが頑張るときにその努力を祝福してくださいます。神が祈りにこたえてくださったので、わたしはフランス語で福音を教えることができるようになり、人生も祝福されたのです。■

ドナルドソン・アイゼカー（アメリカ合衆国、ユタ州）

フランス語で、どうやって福音を教えればよいのでしょう。

せいさん

聖餐を必要としていたでしょうか

聖 餐会が始まってわずか5分。それなのに、すでに子供がかんしゃくを起こすこと1回、トイレに行くこと2回、おむつの取り替えが1回、「おなかが空いた」という泣き声が聞こえること複数回という有様でした。

8歳未満の子供が5人いて、しかも夫は仕事の関係で週末にしか家にいないので、日曜日が巡ってくるころにはいつもくたくたです。日曜日に家族で礼拝堂に入るとき、夫とわたしは「長く堪え忍ぶ」時、と自分たちで名付けた1時間を迎るために心を備えます。

ある日のこと、聖餐会が始まって15分たったころに、我が家の中か月になる子供が泣き叫び始めました。わたしは必死になだめようしました。無理だと悟ったわたしは子供を礼拝堂の外へ連れて行き、そこで落ち着かせることにしました。腰を下ろすと、疲労感と、これから始まる1週間の重圧がのしかかってきました。圧倒される思いでした。

突然、聖餐のトレイを持った若い男性に気づき、はっと驚きました。「これ、必要ですか」と、彼は尋ねてくれました。とても簡潔な質問でしたが、心が震えました。瞬時に御靈に満た



聖 餐のトレイを持った若い男性に気づき、はっと驚きました。「これ、必要ですか」と、彼は尋ねてくれました。

され、目に涙があふれました。わたしは心の中で答えました。「ええ、あなたが思っているよりも、ずっと。」

丸1週間、日々の必要や責任で疲れ果ててしまても、聖餐によって元気を取り戻すことができます。聖餐を受けると、心が安らぎ癒されるのを感じました。その瞬間、自分は何よりも聖餐を必要としていたのだということを実感しました。御靈を受ける必要があったからです。

ロビーに飾られている、両手を広げた救い主の絵が目に入りました。救い主がわたしたちを常に癒し、強めようとしてくださいさっていることを思うと、感謝で胸がいっぱいになりました。日曜日に聖餐を受ける度に、そのことを思い出します。人生の試練のただ中にあるとき、救い主がわたしたちの力と平安の源です。そのことを簡潔な質問を通して御靈が教えてくださったことに感謝します。■

ジュリー・アーチャー
(アメリカ合衆国、ユタ州)

神は再びわたしを呼んでおられたのです

大學を卒業した後、わたしは科学研究者になりました。科学的な方法について訓練を受けたわたしは、感知できて証明できることだけを受け入れてきました。自分の生活に神の影響を感じることなく生きていました。つまり、無神論者だったのです。

ある朝、息子が交通事故に遭って重体であるという電話がありました。病院に行く途中、子供のころに覚えた

「主の祈り」をささげるようにといふ促しを感じましたが、それを思い出すことはできませんでした。それでもとにかく祈る必要があると感じました。

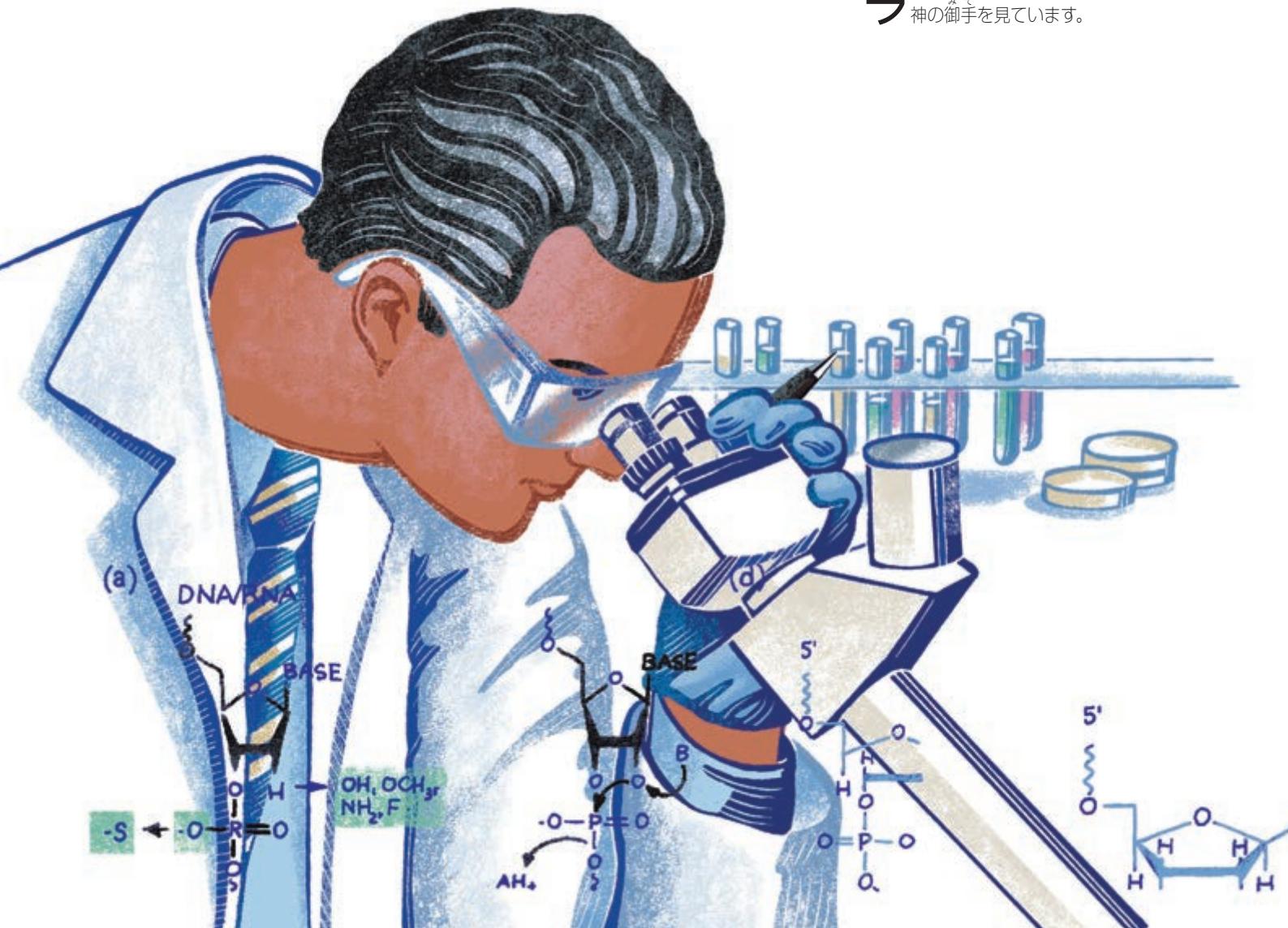
神がわたしを呼んでおられたにもかかわらず、危険な状態が過ぎ去って息子が回復すると、わたしは神について考えることなく生活を続けたのでした。

数年後、ルビーという女性とデートを始めました。彼女は末日聖徒イエ

ス・キリスト教会の会員でしたが、教会に活発ではありませんでした。わたしたちが一緒に暮らして3年たったとき、彼女は教会に行きたいと思い始めました。彼女は一緒に行ってくれるよう頼んできましたが、わたしはいつも断っていました。

ある日、宣教師が家に来ました。彼らはわたしにモルモン書を渡し、読む割り当てをくれたので、求められた箇

今 ではすべてのことについて
みて 神の御手を見ています。



クリスティーナに起こった数々の奇跡

所を読みましたが、何も感じませんでした。教会にも出席しましたが、いつも疑いを持っていました。それでも、モルモン書を読み続ける必要があると感じていました。神は再びわたしを呼んでおられたのです。

読み続けていくと、その書物が真実であると感じ始めました。わたしの信仰は成長していました。第3ニーファイ13章9節から13節まで到達し、「主の祈り」を読むと、御靈を強く感じ、涙があふれ出ました。神がわたしを呼ばれたのは、これが3度目でした。今回は耳を傾けました。

神への信仰が強くなりました。さらに知りたいと思い、短い期間ですべての標準聖典を読みました。教会に続けて出席し、ルビーと結婚した後、わたしはバプテスマを受けました。教会員として確認されたときに感じた喜びを忘れる事はないでしょう。

現在もわたしが科学研究者であることに変わりはありませんが、今ではすべてのことに対する神の御手を見ています。アルマが次のように言っていることに同感です。「万物は神がましますことを示している。まことに、大地も、大地の面にある万物も、大地の運動も、また各々整然と運行しているすべての惑星も、それらのすべてが至高全権の創造主がましますことを証している。」(アルマ30:44) ■

セルヒオ・I・アルバ・エストラーダ
(メキシコ、メキシコシティー)

わたしの家族は、姉のクリスティーナに起こった数々の奇跡を目にしてきました。姉には生まれつき、深刻な心臓の病気がありました。数人の医師が診察をしたとき、恐らく助からないだろうと両親に伝えました。しかし、両親は虚弱な姉を腕に抱き、主を信頼することにしました。クリスティーナが生き延びたのは奇跡でした。

何年もたつと、クリスティーナは強く、賢く、よくはしゃぐ、美しい女の子になりました。12歳のとき、心臓に人工弁を取り付ける手術が必要になりました。手術に耐えられるか心配しましたが、持ち前の力強さと勇気で、姉はわたくしたちに「行ってきます」と言って手術室に入りました。

クリスティーナは手術を終えて帰宅しました。姉はいつも幸せそうで、生きていること、そして学び成長する機会があることを天の御父に感謝していました。姉がとても活動的だったので、友人は姉に心臓疾患があるとは想像もつきませんでした。

16歳のとき、発作から回復した後、クリスティーナはセミナリーを教えるのを手伝うように頼まれました。生徒たちがモルモン書の聖句を暗記して学ぶとき、多くの生徒を励ました。クリスティーナはピアノを弾き、歌うのも大好きでした。ワード大会で60人

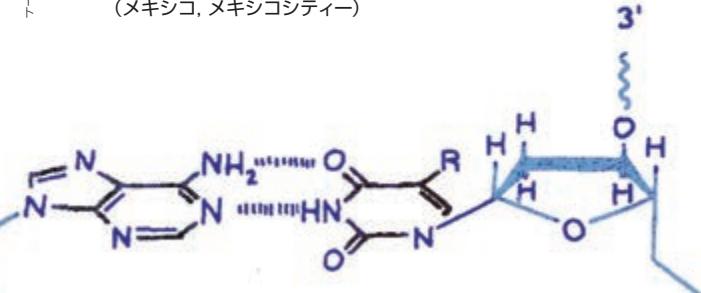
の合唱隊を指揮するように依頼を受けたとき、まったく臆することがありませんでした。

22歳のとき、若い男性と神殿で永遠の結婚をしました。結婚してすぐに、ワードの若い女性会長に召されました。

しかし、26歳のとき、クリスティーナの健康は急に衰え、検査のためにサンパウロに行き、そこで、別の手術が必要なことが分かりました。その手術中、クリスティーナは心臓発作を起こし、それが脳に損傷を及ぼしました。数か月が過ぎましたが、良くなりませんでした。家族は一緒に集まって、姉が回復するよう断食して祈りましたが、良くなりませんでした。わたしたちは、今度は天の御父の御心を受け入れることができるよう助けを求めて再び断食することにしましたが、その次の日、クリスティーナは亡くなりました。

これはわたしたちが望んだことではありませんでしたが、これも奇跡であることに気がつきました。クリスティーナはもう苦しむ必要はないのです。福音は、深い悲しみのさなかにも喜びと平安を与えてくれました。わたしたちは結び固められているので、クリスティーナと再び一緒にいられることうを知っています。■

ジスライン・パチスタ・ピレス・スクラバ
(ブラジル、パラナ州)



インスティテュート とは何でしょか?

セミナー・インスティテュート
ウェーン・L・デービス

+ 二使徒定員会の M・ラッセル・バラード長老はヤングアダルトに、「教会の歴史上最高のヤングアダルト」になるために、インスティテュートに登録するよう勧めています。そうすることにより、伝道や永遠の結婚、大人の生活に備え、靈感や御靈みたまの導きを受ける能力が高まると約束しています。¹

教会のインスティテュートとは何か、あるいはインスティテュートが高校卒業後の生活にどのような祝福をもたらすかを知らない人のために、幾つかの質問に答えたいと思います。

どのような人が出席できるのでしょうか?

ほとんどの青少年はセミナーに出席します。卒業後、一部の生徒は、宗教コースが教育課程に組み込まれている、教会の運営する大学に進みます。なぜでしょう。学術的な教育とともに靈的な教育を受けることはきわめて重要だからです。

では、教会の大学に行かない人は

どうすればよいのでしょうか。どこにいても大学教育と靈的な教育を並行して受けられることに、多くのヤングアダルトは気づいていません。一部の大学の近くではインスティテュートが開かれています。道を挟んで向かいの建物や、教会の建物で開かれています。大学構内でインスティテュートの授業を行うことが許可されている大学もあります。大学卒業後でもインスティテュートに参加できます。

また、大学生でなくても参加できます。既婚、独身を問わず、18歳から30歳までのすべてのヤングアダルトは参加できます。

最寄りのインスティテュートを見つけるには institute.lds.org を見てください。

なぜ出席するのでしょうか?

このプログラムは、アイダホ州モスコーのとある大学の近くで、たった57人の生徒で始まりました。現在では世界中に25万人以上の生徒が在籍し、力と祝福が生活に注がれるのを目の当たりにしています。最近、10か国の人々のインスティテュートの生徒を対象

に、インスティテュートがどのように役立ったかアンケートを取りました。なぜインスティテュートに行き、それがどのように役立ったのでしょうか? 寄せられた何千もの回答から、3つの重要なテーマが浮き彫りになりました。インスティテュートは、生徒が(1)イエス・キリストとの関係を強め、(2)靈的に成長し、(3)人生の難しい決定を下すための自信を得るのを助けてくれるのです。

どのような決定を下す必要に迫られ

友情、
靈的な守り、
福音の知識を
逃さないでください。

るか考えてみましょう。大学、伝道に出るかどうか、職業、友人、伴侶の選択など、非常に大きな決断ばかりです。トマス・S・モンソン大管長は「数々の決断がその人の行く末を決める」と語っています。² これらの重要な決定は、必ず聖霊の助けを受けてなすべきです。必要とする天の助けは、御霊と交わり、聖文に親しみ、インスティテュートや教会の学校で開かれる宗教クラスを通じて価値観を共有する友人と交わるときに得られます。

ローラは、インスティテュートに助けられている生徒の一人です。カナダ、オンタリオ州の大学に通い始めてから、戸惑い、証^{あかし}が以前ほど強くなくなったと感じていました。そんなときにイン

スティテュートに通い始め、「自分を取り戻し、自分が何者であるか」を再び知りました。(ローラをはじめとするヤングアダルトの話は、Institute IsForMe.lds.org で読むことができます。)

自分が何者か、つまり自分が天の御父に愛されている息子、娘であり、すばらしい人物になることを御父から期待されていると知ると、幸せと成功をもたらす重要な決定を下すことができます。

セミナーをはじめ、教会で学んだことに基づいて生活しながら、インスティテュートに出席することにより、人生の大切な時期にイエス・キリストとの関係を強め、靈的な成長を続けるこ

とができるでしょう。

天の御父はあなたを愛しておられ、あなたが引き続き、さらに御父のような人になるための道を備えてくださいます。インスティテュートは、その方法の一つであり、毎年何百、何千人の生徒に影響を与えています。■

注

1. M・ラッセル・バラード「ヤングアダルト——最も偉大な世代の人々」『リアホナ』2015年5月号、68、69

2. トマス・S・モンソン「預言者に従う」『リアホナ』2015年1月号、5

どのようなことを学びますか？

インスティテュートには様々なコースがあります。すべての生徒は、4つのコーナーストーンコースを取るよう勧められています。

- 「イエス・キリストと永遠の福音」コースでは、キリストの神聖な使命と、生活中で主の役割を理解する方法について教えます。
- 「永遠の家族」コースでは、性別と永遠の個々の本質の関係を理解する、困難な家族の状況にあって信仰行使する、神殿での礼拝を改善するなどのテーマを探求します。
- 「回復の礎」^{いしづえ}コースでは、土台となる教義と教会歴史の背景、またそれが今のあなたとどのような関連があるかを説明します。
- 「モルモン書の教えと教義」コースは、わたしたちの時代のために書かれた聖典の、重要な教義的テーマへの理解を助けてくれます。



インスティテュートは わたしたちのためにあります

教会機関誌
リー・ウェルカー

わ

たしたちには、しなければならないことがたくさんあります。学生の人もいますし、長時間働いている人、友人や家族から離れて暮らす人、重い責任を負っている人もいます。また、伝道から帰還後、生活に順応しようとしている人もいますし、高校を卒業したばかりで先が見えない人もいます。

これまでの経験から考えて、さらにインスティテュートを加えることは賢明でないように思えます。インスティテュートは本当に自分のためになるのだろうかと考えたことがある人が大勢いるでしょう。

答えは「はい」です。

皆さんと同じような状況にある、世界中の何万人ものヤングアダルトの多くは、インスティテュートで力と助け、友情、靈的な養いを受けています。困難にあっても、インスティテュートが自分のためにあると知っている、すばらしい二人のヤングアダルトを紹介します。

インスティテュートは「心」に良い

アリックの話

(カナダ・オンタリオ州トロント)

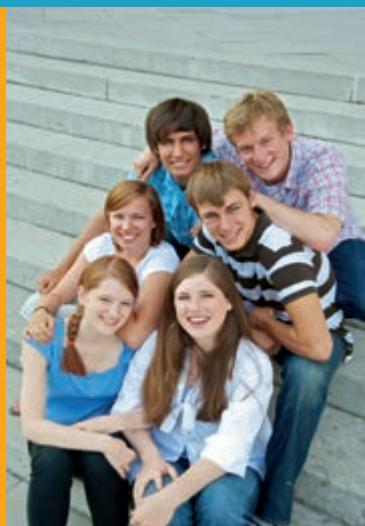
アリック(写真——右上)は、トロント大学の博士課程の学生で、心臓組織と再生医療に取り組んでいます。

アリックは自分の研究についてこのように説明します。「特定の種類の幹細胞は、体のどのようなものにでも変えられます。幹細胞をシャーレに置いて、心臓細胞に培養することもできます。2週間後、自力で鼓動を打ち始めるのです。それを使って、様々な病気を模して、いろいろな薬の試験を行うことができます。将来、このような実験室で心臓の培養をするのが夢です。」

アリックが心の変化を経験したのは、ブラジル、ベロオリゾンテでの伝道中のことです。「伝道中、御靈の声に耳を傾け、それに従う方法を学びました。勉強の仕方や、それを自分に当てはめる方法を学びました。」アリ

ックは自分の変化が大きかったため、伝道を終えて自宅に戻ることを不安に思っていました。「どのように行動し、何をするべきかよく分かりませんでした。それぞれの状況においてどのように行動するべきかを学び直さなければなりませんでした。インスティテュートに行くことがその助けになりました。」

インスティテュートでの交流は



アリックにとって重要です。「友人を必要としている人たちと仲良くしています。だれかが慰めを必要としていたら、慰めることができます。人を助けることは自分にとって大切ですが、人から助けてもらっていると感じることも大切です。」

インスティテュートに長期間通っていることを冗談交じりに話しますが、アリックは通い続けています。「インスティテュートに行く度に、そこにある御靈を感じて、より良い人になり、良い場所にとどまり、研究の成果を挙げるための助けをもらいます。」

アリックは、自分の研究とインスティテュートを比較してこう言います。「ある細胞を良い環境に置くと、細胞内部で変化が起こり、研究者が与える良い変化や良い刺激に対するその細胞の受容力は高まります。時間をかけて、より良いもの、本来よりも大きなものへと変化を遂げるのです。わたしにとって、それはとても特別なことです。自分を正しい環境に置けば、靈的な事柄は受け入れやすく、この世的なマイナスの影響は受け入れにくくなるのです。」

アリックは最後にこのように言いました。「神は実在の御方です。心の底からそう感じます。これまで、常に神の愛を感じていたわけではありません。それは自分の決定が原因だったということが分かり始めました。神の助けはいつもすぐそこにあって、神はわたしが最善の自分になることを望んでおられることに気づきました。」

キリストを覚えるのを助けてくれる インスティテュート

ベロニカの話

(スペイン、マドリード)

ベロニカ（写真——下）が17歳のときに、双子の姉妹が腕の中で亡くなりました。彼女の死の3年後、独りで苦労して生活していたベロニカは、悲しみを何とかしようと散歩を始めました。

インスティテュートについて 指導者が知っておくべきこと

教会の大学や宗教教育インスティテュートを卒業していないすべてのヤングシングルアダルトは、インスティテュートに登録し卒業するよう勧められています。

地元の指導者は、そういったヤングシングルアダルトを特定し、インスティテュートに出席するよう勧めるための効果的な計画を策定するために評議します。セミナー・インスティテュート職員は、神権指導者のこの取り組みを支援する態勢を整えています。

最も効果的な取り組みには、以下が含まれます——

- ・ 神権指導者が主導権を取る。
- ・ ヤングアダルトを個人的に招く。
- ・ 指導者は、招きに対する状況を報告するために、報告義務のシステムを用いる。

た。ずっと神を信じていたので、ある日散歩中にこう祈りました。「主よ、なぜこのような目に遭わせられるのですか。」

見上げると、いつも通り過ぎていた末日聖徒イエス・キリスト教会の建物が目に留まりました。初めてまじまじと見て、興味がわきました。中に入ると、二人の姉妹宣教師に自己紹介をし、その週に姉妹宣教師から福音のレッスンを受けました。

ベロニカは最初のレッスンの後、「席を立って『あなたたちはおかしいわ』と言い、部屋を出ました」と言います。レッスンの内容は気に入りませんでしたが、やがて考え直しました。

「それほど祈ったのは初めてでした。神が『わたしのことがもっとよく分かるようにこの機会を与えていたのです。要らないですか』とおっしゃっているようでした。」

ベロニカは、「要る」と思いました。福音のために家も仕事も失いましたが、バプテスマを受けました。その後も時折生活が苦しいことがあります。主を信頼しました。「教会を知る前は、家賃を払えそうにないと、泣いたり怒ったりしていました。でも、今は主が必要なものを与えてくださることを知っています。」

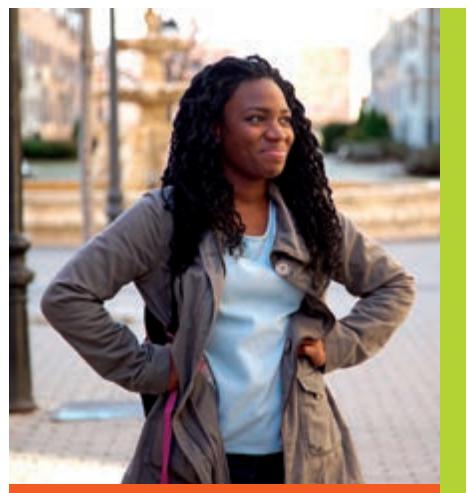
ベロニカの祝福師の祝福には、ベロニカが伝道に出るだろうとありました。ベロニカにはスカートもスカートを手に入れる手段もありませんでした。その地域を通ることになっていたある七十人とその夫人はベロニカの必要を耳にしました。旅支度をしていたときにスカートを余分に詰めた方が

よいと感じた夫人は、その多くをベロニカに譲り、インスティテュートに出席するようベロニカに勧めました。ベロニカのビショップが地元でインスティテュートのプログラムを始めると、ベロニカは定期的に通うようになりました。

ベロニカはインスティテュートから平安と幸福を得ています。「わたしたちは週日、様々なことに追われていますが、日曜日になると天の御父との聖約を新たにします。でも、月曜日、火曜日、水曜日、木曜日、金曜日はどうでしょう。インスティテュートの一番好きなところは、週日に少なくとも1度、イエス・キリストを思い起こす機会を提供してくれることです。そのことに感謝しています。主はインスティテュートを通してわたしが成長できるよう助けてくださいます。」

祝福文のとおり、ベロニカは伝道に出ました。2016年10月、チリ・オソルノ伝道部で奉仕するため出発しました。

ベロニカはこう言います。「わたしが今ここにいるのは、主のおかげです。主は一人一人に最適な計画を備えてくださっていることを知っています。主は、生涯を通じてわたしたちに機会を与えてくださいます。時折『お父様、なぜこのようなことが起こるのですか』



ヤングアダルトをインスティテュートに招く——成功談

すべてのヤングアダルトをインスティテュートに招くことは、教会の目標の一つです。ステークにより、何人かの指導者がこの取り組みにかかわります。

- ・インスティテュートコーディネーター
- ・ステーク会長会とビショップ
- ・インスティテュート教師
- ・ヤングシングルアダルト代表
- ・生徒



ニュージーランドのある小さな町に、すばらしい例があります。ステークの指導者が協力して、さらに地元の必要を満たすためにインスティテュートのクラスを開講したのです。

ナルワヒアワードのビショップ、サム・ヒギンズは、ワードのヤングアダルトをどのように助けたらよいか知りたいと思いました。ニュージーランド・ハミルトンステーク会長会第二顧問のボビー・ハモン会長はインスティテュートを提案し、地元のインスティテュートコーディネーターであるジョナサン・ワーウィックと連絡を取りました。

ワーウィック兄弟はこのように説明します。「最初、ハミルトンまで30分から45分かけて行ってインスティテュートクラスに出席するよう勧めるため、宣伝を強化し、個人的に働きかけることを提案しました。しかし、ナルワヒアでクラスを開く方が、生徒が心地よいだろうという意見で一致しました。」

そこで、シニア夫婦宣教師の助けを得て、ナルワヒアでインスティテュートのクラスを開講しました。クラスの生徒数は2人から40人以上にまで増えました。

ワーウィック兄弟はこう話します。「ナルワヒアのインスティテュートのクラスは、祈りに対する奇跡的な答えとなりました。このクラスを通じて出席者は、主が本当に神の子を一人一人愛しておられ、イエス・キリストの証^{あかし}を強めてくれる解決策を提供し、福音への永続的な改心を経験させ、生活の中でイエス・キリストの贖罪^{しょくざい}の力を感じてもらいたいと望んでおられることを思い起こします。」

この成功談や、ステークのヤングアダルトを強めるために協力する方法に関する指導者の話は、lds.org/go/81747からアクセスできます。

と言うことはありますが、主の愛を毎日感じることができます。眠る前に主は必ずこたえてください。『それはこのためですよ。さあ、お眠りなさい。』わたしも主を愛しています。これまでの経験は、天の御父を深く愛するようになるためだったのかもしれません。」■

「インスティテュートはわたしのためにあります」——ビデオストーリー

アリック、ベロニカをはじめとするヤングアダルトの話は、lds.org/go/81749で視聴できます。



インスティテュートを優先する

「考えてみてください。^{みたま} 友達ができ、御靈を感じ、信仰が強められることがでしょう。インスティテュートに参加し、聖文を熱心に研究すれば、誘惑を避け、あらゆることに聖靈の導きを受ける力が増すと約束します。このことを皆さんに約束します。」

トマス・S・モンソン、
2009年4月21日、si.lds.org

セミナリー—— つながりを作るところ

セミナリーは、色々な意味で、様々なことが一つになるところです。

教会機関誌
デビッド・A・エドワーズ

自

分の生活、試練、聖文について理解しようとするとき、孤独を感じことがありますか。そんなとき、この気持ちを回避する一つの方法は、つながりを作ることです。

それができる最善の場所の一つがセミナリーです。以下は、セミナリーで作ることのできるつながりの例です。

ほかの人々とつながる

セミナリーは、皆さんのが独りぼっちではないことを思い起こさせてくれます。助けを得られる安全な環境の中で、ほかの人とつながることのできるすばらしい場所です。

毎日クラスがある人も、家庭学習やオンライン学習の人でも、セミナリーを通して、ほかの青少年や、生徒のことを気にかけてくれる教師とつながりを持つことができます。そのような人たちと一緒にいれば、皆さんは最高の自分でいられます。聖文を探求し、質問し、答えを探し、自分の考えや気持ちや経験を分かち合うことができます。一緒に笑ったり泣いたり歌ったり、食べたりすることさえできるかもしれません（教師に聞いてみて、だめだと言ったら諦めてください）。

聖文とつながる

聖文はずっと昔に遠い場所で書かれましたが、セミナリーは場所と時間を越えて聖文とつながることができるよう助けてくれます。過去と現在における類似点と相違点を理解できるようになり、神に従う人々とこの世に対する神のメッセージとの一貫性を理解できるようになります。このようにして

セミナリーは、聖文と御靈を通して、神がどのように皆さんに語りかけられるのかを理解できるよう助けてくれます。皆さん一人一人に合った導きを与えてくれるのであります。また、聖文が生涯の友となり、どんなときでも慰めや勧告、助けを得る源となるよう助けてくれます。

聖文同士のつながりを理解する

アルマの教えは、マタイの教えとどのような関係があるでしょうか。イザヤ書と教義と聖約は、共通点があるでしょうか。セミナリーは、聖文にあるすべての福音の教えの関係を理解できるよう助けてくれます。これらのつながりに気づくと、聖文は役に立つようになり、面白く、また親しみやすいものとなります。こうして、聖文同士をさらに関連付けようとして、もっと興味がわいてくることでしょう。セミナリーは、それを達成できるように皆さんを助けるためにあるのです。



現在と将来の自分をつなげる

現在のあなたは、将来のあなたについて聞いたことがあるかもしれません、互いをさらによく知った方がよいでしょう。セミナリーを通して、この将来のあなたについてさらに知ることができます。例えば、将来の宣教師のあなたはどのように福音を人々に教え、問題を解決し、人々の生活を変える助けをするために聖文を使うのか、理解できるでしょう。もしも、親としての将来のあなたがどのように子供の心に聖文に対する愛を育むのか垣間見るかもしれません。または、聖文にある真理に焦点を当てることが、教会で奉仕する将来のあなたにとって、人々に伝え、教え、靈感を与えるためにどのような助けとなるかを理解し始めるかもしれません。そしてもちろん、将来のあなたが、毎日の聖文研究の習慣から、どのように個人的な喜びを経験し、平安、靈感を感じるか理解できるでしょう。

ほんとうの自分を理解し、つながる

ほんとうの自分は、自分が何者で、どこから来て、天の両親とはどのような方々かを心の中では知っています。ほんとうの自分は、自分の真の可能性や、すでに持っている力、そして正しい選択をすれば受けることのできる大いなる力についても知っています。

セミナリーを通じて聖文にある教義をマスターし、それらが真理であると皆さんの心に確認を与える聖靈を感じると、皆さんのこの知識は深まります。また、天の御父とイエス・キリストが御存じの、皆さんがなれるほんとうの最高の自分とつながるために、悔い改め、奉仕し、祈り、学び、できるかぎりのことすべて行うようにとの御靈の促しを感じるでしょう。



天の御父とつながる

皆さんが天の御父に祈り、御父と救い主について学び、^{お ふたかた}御二方が望まれるように生活するとき、御父との関係は強められます。セミナーでは、聖文と聖霊を通して、御父がどのように皆さんに語りかけられるか学びます。それは聖文を熱心に研究するときに起こるのです。セミナーではまた、度々祈り、深く考え、証を述べ、御父とつながる多くの機会が与えられます。次の青少年たちがどのようにつながりを持つことができたのか見てみましょう。

マーロウ

セミナーに出席するときはいつも、天の御父がわたしを愛し、気にかけてくださっていると分かります。セミナーに出席することで、自分が何者でなぜここにいるのかをさらにはつきりと理解できるようになりました。セミナーで学んだ原則と教義により、正しい選択をすることができます。今は、専任宣教師として奉仕しようという決意が強くなり、人々に福音を分かち合うのが楽しみです。

マーロウ・T、20歳（フィリピン、ソルソゴン州）

子供のころ、教会にほんとうに活発だったことはありませんでした。強い証を持っていなかったのです。でも、毎日セミナーに出席して、祈って慰めや答えを得ることを学びました。聖文の物語に共感できるようになりました。セミナーに出席する前は、自分では1章も読んでいなかったと思います。セミナーに登録したので、基本的な福音の原則を学ぶことができました。セミナーに行くといつも平安を感じました。セミナーが主によって導かれていると何の疑いもなく証できます。

プリン・W、17歳（アメリカ合衆国、アイダホ州）

プリン

セミナーに出席して、自分がどこから来て、なぜここにいて、何をするべきかについて多くを学びました。どのように質問し答えを見つけるかについても学びました。以前は、聖文を自分に当てはめるのは難しかったのですが、毎回のレッスンで、わたしたちの生活にどのように応用できるのか考えました。そうすると、聖文の物語を学ぶだけでなく、自分の生活がその物語の一部であり、預言者はわたしのために勧告を残してくれたのだと理解できました。それで、正しい道を探し、正しい決断をするのが容易になりました。

アナスターシャ・V、18歳（ロシア、モスクワ）

アナスター
シャ

毎年セミナリーに出席するうちに、四大聖典が大好きになりました。大好きになったので、天の御父がわたしたちに望んでおられることを達成したいという大きな望みを抱くようになりました。御父は、わたしが隣人に真心からの愛を感じられるよう助けてくださいます。周りの人たち一人一人に福音を分かち合う機会がありました。神から靈感を受けたプログラムであるセミナリーを通して、この世で経験する困難から自由になることができました。天の御父は、わたしがどんな娘になることを望まれているか、どんなことに焦点を当てるべきか、どのように行動するべきか分かるように助けてくださいました。

ミリアン(甲斐)

ミリアン・C, 18歳(グアテマラ, グアテマラ市)



ここ数年、うつ病と神経症に悩まされてきました。去年は過去にないほど状態の悪い年でした。証は弱まり、セミナリーは唯一、わたしを何とか引き上げてくれるものでした。そこで何人かの女の子と会い、すぐに親友になり、聖文がわたしの中で強い意味を持ち始めました。教師は、大昔の新約聖書のイエス・キリストの物語が、わたしたち青少年の生活に関連付けられるような方法で教えてくれました。わたしは自分で、救い主と天の御父を知るようになりました。ゆっくりと、わたしの証は元に戻っただけでなく、強められ、確固としたものになりました。病気との戦いはなくなりませんが、セミナリーのおかげで、一度は失われたものの、今は大きな希望を持っています。わたしは、イエス・キリストについて証を持っています。主は生きており、わたしたちを愛しておられ、主のもとに来るならば重荷を負ってくださると知っています。セミナリーがなかったら、この祝福を受けられなかっただでしょう。

ジェイリー

ジェイリー・D, 16歳(アメリカ合衆国, コロラド州)

セミナリーの最初の年、なぜ聖文を研究しなければならないのか理解していました。退屈な物語にしか思えなかったからです。しかしセミナリーのおかげで、それぞれの物語には貴いレッスンが含まれていて、現在の自分の生活にそれを応用できると学びました。今は聖文を学び続けたいという望みを持っています。



オスカーバ, 15歳(コスタ・リカ, リモン市)

オスカ

わたしは、2016年5月にバプテスマを受けました。わたしのセミナリーの一年目は、その年の終わりごろに始まりました。初めは懐疑的で、早起きする準備もできませんでしたが、行くようにという促しを受けました。御靈の声を認識することについて以前はまだ自信が持てずにいましたが、セミナリーに出席することで自信が持てるようになりました。御靈を通して、聖文が真実であることを知ることができます。御靈が意味のある聖句に印を付けるよう促し、物事にはいつも理由があることを知っています。わたしが迷っているとき、聖文は導き、教えてくれます。物事がうまくいかない日はいつでも、聖文を開くともっと良い一日にすることができます。■

シェルビー

シェルビー・L, 16歳(アメリカ合衆国, モンタナ州)



神殿の業 を助ける方法

神殿の業は、皆さんと愛する人々に喜びをもたらします。

メーガン・アームクネヒト

始

まるのを待てないほど、何かがたまらなく楽しみだつた経験がありますか。兄弟と一緒に大好きなスポーツチームの試合を見に行ったとか、親友がすばらしいコンサートに招待してくれたなどといったことでしょうか。

1840年代に、神は福音の真理を回復されました。それによりジョセフ・スミスはたまらなく幸せで心が奮い立つような思いをしました。正式な神権の権能を通して、この世でバプテスマ



を受ける機会がなかった愛する人々のために、身代わりのバプテスマをすることができると知ったのです。

死者のためのバプテスマの教義は、特にジョセフにとって喜ばしいものでした。なぜなら、兄のアルビンはバプテスマを受けることなく25歳で亡くなっていたからです。ジョセフは、アルビンがこの世でバプテスマを受けていなかったために、永遠の苦しみを受けるのではないかと心配していました。

しかし、死者の救いに関する啓示を通して、ジョセフはアルビンが身代わりによるバプテスマを受けて、日の栄えの王国に救われることができると知りました（教義と聖約137章参照）。

死者のためのバプテスマの真理を人々に分かち合う

この知らせはスミス家族だけでなく、イリノイ州ノーブーにいたほかの聖徒たちにとっても喜ばしい知らせでした。1840年8月15日、ジョセフ・スミスはセイモア・ブランソンの葬儀で、先祖のためのバプテスマの儀式について教えました。ジョセフは、古代の聖徒たちにより行われていた慣習を実現し、回復する時だと言いました（1コリント15:29参照）。¹

ノーブーの聖徒たちは、亡くなった家族のためにバプテスマをすると聞いて大喜びしました。「それを聞いた瞬間、わたしの魂の喜びは頂点に達しました」とウィルフォード・ウッドラフ大管長（1807–1898年）は言いました。²

聖徒たちは、死者のためにバプテスマをすると分かること、家族の儀式をできるだけ早く終えたいと

願いました。彼らの多くは、亡くなった親戚の名前を集めることができるよう親族に手紙を書きました。その当時神殿がなかったため、何百人の人々がミシシッピ川へ行って儀式を行いました。

死者のためのバプテスマにどう貢献できるか

神殿の業と死者のためのバプテスマについての喜びは、今日も続いています。世界中に神殿があり、神殿の業はすべての人に救いをもたらす扉を開くのです。何とすばらしい贈り物でしょうか。

ノーブーの聖徒たちのように、友人や家族とともに集まって、亡くなった人たちのために身代わりのバプテスマをすることができるのです。家族を神殿に連れて行くことができます。これは、生きている家族だけではなく、亡くなった愛する家族も神殿に連れて行くという意味です。家族が神殿に行けなければ、友人、指導者、定員会やクラスの仲間に一緒に行ってくれるよう頼むことができます。

愛する人たちと一緒に神殿に行くと、喜びが得られます。家族を結びつけ、平安をもたらし、神がわたしたちすべてを愛しておられ、神がすべての子供たちに救いを与えてくださることを思い起こさせてくれます。

これが、わたしたちが皆たまらなく楽しみにできることです。■

筆者はアメリカ合衆国ユタ州在住です。

注

1. マシュー・マクブライド「死者のためのバプテスマに関する手紙」2013年5月29日、history.lds.org 参照

2. ウィルフォード・ウッドラフ、DeseretNews、1857年5月27日、91



家族を一つにする

「各ワードの青少年が神殿へ行って死者のためのバプテスマを行うだけでなく、自分たちが行う儀式のために先祖の名前を提出するよう家族やワードの会員たちと一緒に働くなら、青少年自身も教会も大いに祝福されるでしょう。……自分の家族と結ばれるという永遠に意義深い祝福は、わたしたちの理解をはるかに超えるものです。」

十二使徒定員会、
ケンティン・L・クック長老
「根と枝」「リアホナ」2014年5月号、46



家族がひざまずいて
これまで以上の靈的な高みに
達するのを助けましょう。
青少年からの 10 の
ヒントを紹介します。

教会機関誌
シャーロット・
ラーカバル

家 族の祈りが戒め であることを知つ ていましたか。イ

エス・キリストは、「あなたがたの家
族の中で……父に祈りなさい」とニー
ファイ人にお命じになりました（3 ニー
ファイ 18:21）。それ以来、預言者たちや
使徒たちもこの教えを繰り返してきました。
例えば、十二使徒定員会のリチャード・G・ス
コット長老（1928 – 2015 年）は、家族の祈りは
「日々の生活の中で妥協する余地のない最優先事
項」であるべきだと教えました。¹

家族の祈りはとても大切です。家族同士の、そして天
の御父とのきずなを強める重要な鍵でもあります。しかも
お父さんとお母さんだけの責任ではありません。あなたも家
族に大きな影響を及ぼすことができます。家族の祈りのチャンピ
オンになれるのです。

チャンピオンになりましょう

家族の祈りのチャンピオンとは何でしょうか。チャンピオンと聞けば、何
かで一番になった人を思い浮かべるかもしれません。一等賞を取ったり、競技
で優勝したりする人は、確かにチャンピオンです。チャンピオンとはまた、弁護者
や擁護者となって何かのために闘う人のことでもあります。ですから、家族の祈り
のチャンピオンとは、家族の祈りのために闘い、立ち上がり、擁護する人のことです。

あなたはできそうですか？

家族の祈りの チャンピオン



「家族がともに祈る姿は
どう美しい光景はこの世に
ありません。」

トーマス・S・モンソン
「祈りと信仰により
主のもとに来る」
『リアホナ』
2009年3月号, 3

家族の祈りのチャンピオンになるためのヒント:

1. 祈る番が来たら、同じ言葉
を繰り返すような祈りは避け
ましょう。

ジェネール・S, 14歳
(アメリカ合衆国, アイダホ州)

2. 家族で祈る必要があること
のリストを作つておきましょう。

サマンサ・B, 17歳
(アメリカ合衆国, アラバマ州)

3. わたしの家族は何かをお
願いする以上に何かを感謝す
ることをいつも心がけていま
す。家族で常に天の御父へ
の感謝の気持ちを抱くように
しているので、わたしはきよ
うだいもそれができるように
助けています。

カーラ・S, 17歳
(メキシコ, ティファアナ)

4. 祈りを忘れないよう、みん
なに声をかけましょう。家族
で一緒に祈るのが少し苦手
なら、個人の祈りから始める
といいかかもしれません。

カミール・G, 18歳

(アメリカ合衆国, アラバマ州)

を忘れないでください。

ラノア・H, 17歳

(アメリカ合衆国, アラバマ州)

5. 家を出る前に家族で祈れ
るように、数分早く起きま
しょう。家族の祈りの時間を
知らせるアラームをセットし
ておくのもいいですよ。

テス・Z, 16歳
(アメリカ合衆国, テキサス州)

6. 祈っている人の言葉を聞き、
頭の中で反復してみましょう。
後で、祈りの内容を思い出して
みましょう。「アーメン」とは
「そのようになりますように」
とか、同意するという意味が
あります。わたしは自分が何
に同意しているのかぜひ知り
たいですし、理解したいです。

グレース・M, 14歳 (アメリカ合衆国, カリフォルニア州)

7. 家族の祈りに良い態度で
臨みましょう。寝る前に行う
べきチェックリストの一項目
のようには考えないでください。
家族の祈りによって、家
族がさらに仲良くなれること

8. きょうだいみんなを助け
てあげてください。良い態度
を取り、模範となるだけでも、
大きな助けになります。

ウィル・W, 14歳 (アメリカ合衆国, カリフォルニア州)

9. 祈る前に、何を祈りたいか
考えましょう。

リリック・A, 13歳 (アメリカ合衆国, アーカンソー州)

10. 何よりも大切だということ
を忘れないでください。家
族と一緒に過ごし、聖文を読
んだり祈ったりする充実した
時間を確保するのはとても大
切なことです。

アイザック・S, 14歳 (アメリカ合衆国, カリフォルニア州)

注

1. リチャード・G・スコット「信仰を行
使することを最優先とする」『リアホ
ナ』2014年11月号, 93



忠 実

→ になるという ←

決 断

次に挙げる 4 つの決断は皆さんにとって
とても役に立つでしょう。

アテマラで子供時代を過ごしたわたしが直面した一番の試練
グ は貧困でした。福音を知らなかったための靈的な貧困と、お
金がなかったための物質的な貧困です。母はわたしが 5 歳の
ときに亡くなつたため、父は一人で幼い 4 人の子供を養わなければなりま
せんでした。父はわたしたちが皆一緒にいられるように望んでいたので、
幾つかの家事を子供であるわたしたちに任せる必要がありました。

わたしは一番上だったので、毎日の昼食と夕食の準備をする役割を任
せられました。初めは大変でしたが、料理の方法を幾つか学びました。
わたしが食料品を買えるようにと、父は毎日 25 セントを置いていきました。
1 ポンドの豆を 6 セントで、1 ポンドの米を 7 セントで買いました。
料理するために 5 セントで木炭を、2 セントで薪を、そして 5 セントでトル
ティーヤを買いました。わたしはこれを毎日行い、わたしたちは毎日米と
豆をトルティーヤと一緒に食べました。その当時でも、25 セントは大した
額ではありませんでしたが、それで何とか生活していました。

問題は、この貧困のサイクルからいかに抜け出すかということでした。
それはすべて、自分の人生を良くするために何かを行うという決断にか
かっていました。わたしたちは個人的にそう思っていないときでも、常に
何かを決断しています。例えば、わたしたちは信じることを選んでいます。
時には、この世の教えと、イエス・キリストの教えの間で混乱してしまうこ
ともあります。でも、人生を導いてくれる最善の助けの源は、イエス・キリ
ストの教義です。この教義を基に決断したことによって、わたしは生活
の中で主の御手を感じました。



七十人
エンリケ・R・
ファラベラ長老



問題は、この貧困のサイクルからいかに抜け出すかと
いうことでした。

それはすべて、自分の人生を良くするために何かを行うという
決断にかかっていました。

わたしの人生に大きな影響を与えた4つの決断について分かち合いたいと思います。皆さんがそれと同じ決断をして、守るならば、皆さんにとっても祝福となるでしょう。(1) バプテスマを受けるという決断、(2) イエス・キリストを信じ、教会に活発であり続けるという決断、(3) 主の約束を信頼するという決断、そして(4) 預言者の勧告に従い、忠実であり続けるという決断です。



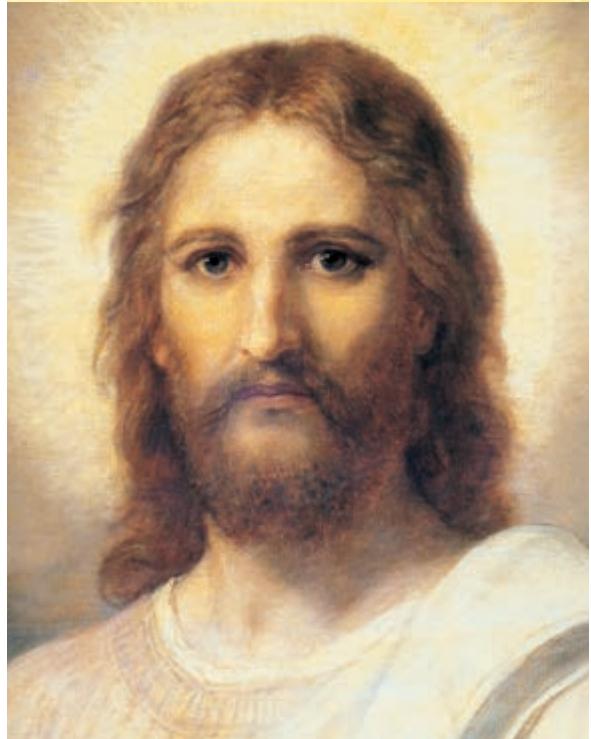
→バプテスマを受けるという決断

わたしは12歳のときに、きょうだいたちと一緒に宣教師たちから学び始めました。初め、父は参加しませんでした。父はカーテンの向こうの部屋で、座って聞いていました。しかしあるとき父は、男性と女性が正しい権能によって永遠に一緒にいることができるということを説明した教会のパンフレットを読みました。母は亡くなっていましたが、再び母とともにいられると思って、興味を持ったのでした。それについて学ぶと、父はバプテスマを受ける決断をしました。わたしたちは家族として全員バプテスマを受けました。

福音によって新しい見方ができるようになり、福音を実践し、従順であれば、より良いことを達成できるということに気づきました。わたしは主の道にとどまるためにはどんなことでも行うという個人的な決断をしました。

→キリストを信じ、教会に活発であり続けるという決断

わたしは礼拝堂に座って、バプテスマ会が始まるのを待っていたときに、この約束をしたのを鮮明に覚えています。座って、キリストの教義について深く考えていると、宣教師から学んだことはすべて真実だという大きな喜びで心が満たされるのを感じました。その瞬間に、わたしは静かに神に決意を伝えたのです。それは、もし聖霊によつてもたらされるその喜びをずっと感じられるのであれば、わたしの生涯を通じていつも神を信頼し、神の教会に活発であり続けます、というものです。わたしにとって、この約束には単に毎週教会に集うことだけでなく、主の教義や聖文、生ける預言者、そして特にわたしの救い主、イエス・キリストを信頼するということも含まれていました。



→ 主の約束を信頼するという決断

この主の約束を信頼するという決断をしたのは、わたしが比較的まだ若いときでした。それ以来、この決断によって実際に多くの祝福を受けてきました。疑いや疑問が出てきたときには、自分がしたその決断を思い起こし、それを基に、人生における重要な決断をしてきました。自分が人生においてどのような標準に従うかを、早いうちに決めることは、疑いや問題に直面したときに、正しい選びをする助けとなります。

わたしは学生だったとき、この原則に関して思い出深い経験をしました。学校では、将来への備えとして、いつも一生懸命学んでいました。貧困から脱出するためには、人生における新しい機会の扉を開けるための職業を見つける必要があると知っていたからです。そして、そのような職業に就くためには、教育に力を注ぐ必要があるということも知っていました。

教育がどれほど大切か分かっていましたが、日曜日には勉強しないという個人的な決断をしました。教会員として、安息日は主の日であり、わたしたちの日ではないと主が言わ

れたことを知っていたからです。この特別な日に何をするか、目的を持って決断をするように心がけました。それでも、この決断をした後でも、時には自分で決めたこのルールを破ってしまおうかと誘惑を受けることもあります。試験が近いときは特にそうでした。「悪いことじゃないさ。ただ勉強するだけだから。午前中は教会に行って、午後と夜に勉強すればいいんだ」と考えるのです。

しかし、わたしが教会に活発であり続け、主の預言者の勧告に従うという約束をしたことを思い出すと、それに従って、日曜日には勉強をしないで主の日を奉仕と礼拝のためにささげるという選択をするのはより簡単になりました。わたしはすでに、忠実でいると決断していたので、自分にとっては、ただ主が安息日についてどう言われているかを解釈し、主の勧告を生活において最善を尽くして実践するだけでした。

最終的に、わたしは良い成績を修め、良い職業に就き、家族を養うことができました。わたしが主への約束を守ったために、主はより良い人生を築くことができるようわたしを祝福してくださいました。

→ 預言者の勧告に従い、忠実であり続けるという決断

わたしたち一人一人にとって、主に忠実であり続けるかどうかは、イエスがキリストであられ、聖文を記した人々が神の靈感を受け、大管長会や十二使徒定員会の人々がほんとうに神の僕であるということを、個人的にどれほど信じているのかにかかっています。今の時代でも啓示が存在し、預言者が神から召されているということを知っていれば、難しい状況に陥ったときでも、福音に忠実でいることはもっと容易になります。

そのような自信を培うことができれば、どのような行いや活動がふさわしいか、あるいはふさわしくないかという疑問に悩まされることはまったくなくなります。そのような悩みは、信仰をもって聖文や御靈、神から選ばれた僕である預言者を通して答えを求めるときに、すべて解決します。■





個人の価値

花のように、一人一人が貴い存在です——
どのように咲くか、いつ咲くかにかかわらず。



十二使徒定員会
ロバート・D・
ヘイルズ長老

クリスチャンとしての勇気をもって答える方法

信仰を問題視されたり批判されたりするのは、この世の大きな試しの一つです。そのようなときに、議論に備えて強気の構えをしたくなるかもしれません。非難する相手に救い主のように応じることは、わたしたちがキリストに似た者となるだけでなく、人々が主の愛を感じて主に従うように、人々に手を差し伸べることを意味しているのです。

真の弟子は自己弁護ではなく人々の福利を第一に考えます。質問や批判を受けることは、相手と親しくなり、御父やわたしたちにとってその人が大切な存在であることを示す機会となります。自己を弁護したり、神学論争に勝ったりするために、相手が真理を理解できるように助けるために話してください。非難する相手に対する最も力強い答えは、心からの証です。愛と柔軟さ^{あかじ}がなければそのような証はできません。わたしたちはエドワード・パートリッジのようになります。主は言われました。「彼の心〔は〕わたしの前に清い……。彼は心に偽りのない、昔のナタナエルのようである。」(教義と聖約41:11) 心に偽りのない人とは、子供のように汚れなく、怒るに遅く、赦すに早い人です。

非難する人にどう応じるべきか知りたいと願うすべての人に答えます。わたしたちは彼らを愛します。キリストに従い、クリスチャンらしい勇気を示すなら、人種、信条、宗教、政治的信念を問わず、愛さねばなりません。彼らよりも優れていると思っているのではなく、より優れた道、イエス・キリストの道を愛をもって示したいのです。主の道は、バプテスマの門と、義にかなった生活という細くて狭い道と、神の神殿につながる道です。主は「道であり、真理であり、命で〔す〕。」(ヨハネ14:6) 主によらなければ、わたしたちもすべての兄弟姉妹も、最高の賜物である永遠の命と永遠の幸福を得られません。彼らを助け、彼らの模範になることは、弱い人ではなく強い人の役目です。それは皆さんやわたし、弟子としての犠牲を払い、非難する人にクリスチャンらしい勇気をもって応じる末日聖徒の役目なのです。■

2008年10月総大会での説教から



自分にどのように当てはめましたか

救い主がなさるように彼らに親切に接してください。そうすれば、あなたについて人から聞いたことを真に受けるのではなく、ほんとうのあなたを知ってもらいます。救い主の愛を感じるのであれば、その状況に対処するのがもっと容易になります。

サマンサ・L、18歳(メキシコ、チワワ州)

最善の方法はほかの人々の模範となることです。だれでも人生において孤独や恐れを感じたことがあるはずです。わたしたちが愛を示し、抱き締め、あるいは笑顔を見せるだけでも、人々にとって、またわたしたち自身にとっても助けになるのです。

ヤンドリ・P、17歳(メキシコ、チワワ州)

「友達が悪い言葉を使うことやビデオゲームのしすぎなどの問題を克服できるよう、どのように助けることができるでしょうか。」

友

達が問題を克服できるように助けるには、説教じみたり、批判的になつたりしないようにする必要があるので、扱いが難しい話題です。それぞれの状況は異なっていても、あなたの模範が大きな影響を及ぼすということを、覚えておくことが大切です。自分の標準を高く保つことによって、周りの人々がそれに気づき、あなたは良い影響を与えることができます。例えば、友人が悪い言葉を使っているとしたら、あなた自身は、冗談や何気ない発言も含めて、いつも正しい言葉遣いをするようにしましょう。そうすれば、その友人にとって、悪い言葉を使わなくても面白いことやかっこいいことを言えるという良い模範になれるでしょう。

友人たちは、たいていの場合、あなたの話し方に気づいて、尊重してくれるはずです。良い友人は、たとえあなたと同じ選びではないとしても、あなたの選びを尊重してくれるはずです。

でも、あなたが良い模範となっているのに、相変わらずあなたの嫌がることをやめない場合はどうすればよいでしょうか。あなたの友人は、あなたの心を読むことはできないということを覚えておくことも大事です。時には、友人のある行動があなたを嫌な思いにさせていることに気づいていないこともあるでしょう。しばらく様子を見て、友人がそれをやめないのであれば、優しく、敬意をもってやめるように伝えるのはまったく問題ありません。

友人にどんな問題があったとしても、あなたは正しい選びをすることによって、良い影響を与えることができます。楽しくて、元気になるような活動に誘うこともできます。もし喜んで正しいことを選ぶことができれば、人々はそれに気づくことでしょう。



友人を強める

ミューチャルで、言葉についてのレッスンをしました。親友一人についてはうまくいっていると思います。まず、自分から模範を示す必要があります。友人のために祈り、ふさわしいときに、「良くない言葉を使わないで。今日は一日失礼なことを言わないようにしてみよう」と伝える勇気を出すことができます。

ダンテ・C, 19歳(メキシコ、プエブラ)

彼らと話す前に祈る

わたしなら、まず、その友人と話す前に、祈ります。次に、彼らに優しく、前向きに話しかけて、例えば怒っているときには感情的に反応しないようにしたほうがいいというようなアドバイスをします。わたしの模範によって、彼らがもっと良い話し方ができるように助けられると思います。

ヌダンシア・B, 18才
(コンゴ民主共和国、カンバランセク)



彼らができるもっと良いことを示す

彼らを責める代わりに、もっと良いことができるということに気づけるように助けてます。あなたと一緒に楽しくて、健全な活動ができるように誘って、楽器を練習することや、きょうだいたちと遊ぶこと、家の中で必要な手伝いをすることなど、もっ



と役に立つことをするように勧めます。
コバベ長老, 19才, オールレッド長老, 19才
(中国香港伝道部)

練習すれば完全になる

わたしなら彼らに、力を求めて祈るよう、そして悪い言葉やひどい言葉を使わないで話す練習をするように言います。また、テレビゲームのやりすぎは家族や友人と過ごす時間を減らしてしまうため、もっとふさわしく、健全な活動に参加することによってそれをやめることができます。間違いを犯しても、力を求めて祈り、引き続き練習することができます。練習すれば完全になるからです。

オジオマ・O, 17歳 (ナイジェリア, アビア)

良い影響を与える

ほかの人の行動をコントロールすることはできませんが、良い影響を与えることはできます。わたしたちが、前向きでキリストのような模範となるように生活すれば、周りの人々がキリストのもとに来るのを助けることができます。友人が望ましくない判断をしているときに、もっと良いほかの選択肢を提案して、わたしたちの言葉や行いによって正しく、真実だと知っていることを伝えることができます。

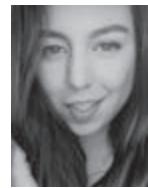
モーサヤ・M, 17歳
(アメリカ合衆国, ユタ州)

「悪い言葉のびん」を用意する

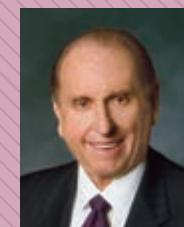
友人が悪い言葉をやめるのを助ける一つの具体的な方法は、「悪い言葉のびん」を用意して、だれかが悪い言葉を

言ったら、25セント硬貨を入れるようにすることです。また、友人がテレビゲームをやりすぎるのをやめられるように、青少年のキャンプや教会の行事やほかの楽しい活動に招くことができます。そして、社交的で活動的になるように新しい友達に紹介することもできます。

オーウェン・P, 13歳
(アメリカ合衆国, ハワイ州)



ほかの人々を気づかう
良い模範となることは、わたしができる最も大切なことです。なぜなら、自分が同じことをしているのに、友人にその悪い行いをやめるように言うのは理にかなっていないからです。彼らは、わたしのアドバイスや見方を真剣に捉えないでしょう。また、なぜわたしが彼らの行動に對して嫌な思いをするのか説明することによって助けることもできます。彼らの言葉遣いが不適切であれば、そのような悪い言葉を使うときに、どんな印象を人々に与えているのかを気づ



靈において模範となる

「[わたしたちは]、靈すなわち人格において模範となる必要があります。わたしにとってそれは、親切、感謝、^{ゆる}赦し、善意を身につけることです。こうした特質により、周りの人の人生に影響を与えるような人格を備えることができます。」

トマス・S・モンソン大管長
「模範となり、光となる」
『リアホナ』2015年11月号、87

かせてあげることもできます。

アレハンドラ・T, 17歳 (メキシコ, チワワ州)

祈り

彼らが悪い言葉を使ったり、ゲームをやりすぎたりするのをやめられるように祈ることができます。祈りが助けにならないことはありません。

ジョシュア・L, 14歳
(アメリカ合衆国, オレゴン州)

次回の質問

「時間を使つたために、暇なときはどのような活動をするべきでしょうか。」

あなたの意見と、希望する場合は高画質の写真を、2017年9月15日必着でliahona.lds.orgからお送りください（「投稿する」をクリックしてください）。電子メールの場合はliahona@ldschurch.orgまでお送りください。

その際、次の情報を含めてください。（1）氏名、（2）生年月日、（3）ワードまたは支部、（4）ステークまたは地方部、（5）意見と写真の掲載を許可するというあなたの同意文（18歳未満の場合は保護者の同意文も必要です〔電子メール可〕）。

掲載される際、誌面の都合上、あるいは明瞭な表現にするために編集されることがあります。



きょうかいきかんし
教会機関誌

ローリー・フラー

ほんとうにあったお話をもとに書かれました

「真理 正義 よくさざえる主のよきしもべ
よきしもべになろう」(『子供の歌集』85)

「ねえ、これ見てよ。」ジャックはポケットから折りたたんだ紙を取り出しました。「今朝、ざっしから見つけたんだ。」ジャックはそれを開くと、タランに見せました。
でも、タランはすぐにそれが、自分の見たくないものだと分かりました。顔をそむけると、「見たくないよ」と言いました。
ジャックはかたをすくめると、それをポケットにしまいました。

た。「まだ子供だな。」

タランは全然気にしませんでした。
タランは家に帰ると、お母さんが夕飯に平らなパンを作つくるのを手伝いました。カウンターまでイスを引きずって行き、お母さんにエプロンをかけてもらいました。

「お母さん、イアンの家にいたとき、イアンがぼくに服を着いていない人の写真を見せようとしたんだ。ぼく、目をそらして、そこからはなれたんだよ。」

お母さんは、パン生地の入ったボールを置いて、タランをだきしめてくれました。「それはほんとうに良い選びだったわ。教えてくれてありがとう」と言いました。

「家庭の夕べでお母さんがそう言ったからね。」タランは手に小麦粉を付けると、生地をカウンターに打ちつけました。
「覚えていてくれてうれしいわ。悪い写真をだれかから見せられたのは、それが初めて？」

タランはうなずきました。

「教えてくれてほんとうにうれしいわ。お母さんに何でも聞いたり、話したりしていいって知ってるわよね？たとえ悪い選びをしたとしても、お母さん、知りたいわ。助けられるようにね。おこったりしないわよ。」お母さんはそう言って、タランの鼻に少し小麦粉を付けました。

タランはにっこりすると、小麦粉の付いた鼻にしわをよせました。「うん。分かつてるよ。」

夕飯の後、お父さんが言いました。「家庭の夕べで話したような悪い写真を、今日タランに見せようとした子がいたらしいんだ。」

リーナが、さっと手を上げました。「そのことを話したの、覚えているわ。」ダーラはまだ小さいので、あまり覚えていませんでしたが、うなずきました。

「それで、タランはどうしたの？」ソニアがタランに聞きました。

「ぼくはそれを見ないで、そこからはなれたよ」とタランは答えました。

お母さんはうなずきました。「タランがそんな良い選びをしたことを、みんなうれしく思うわ。そして、そんなことがあったということをお母さんに話してくれたことをほこりに思っているのよ。」

お父さんはテーブルの向こうから手をのばして、タランとハイタッチをしました。「やったね。」リーナとダーラは手をたたいて、ソニアはタランににっこりしました。

「そのお祝いに、特別なおやつを食べよう！」とお父さんが言いました。それを聞いて、全員が大きな歓声を上げました。

お母さんは立ち上がって冷凍庫からアイスクリームを取り出し、タランとソニアは急いでお皿とスプーンを取ってきました。



お父さんはアイスクリームを配るための大きなスプーンをタランに向かながら、「さて、どの味がいいかな？」みんながアイスクリームを食べ始めると、お母さんが言いました。「お父さんとお母さんはね、心配なことや聞きたいことがあつたら、いつでも、どんなことでも、わたしたちのところに来て話していいんだっていうことを、みんなに覚えていてほしいの。そうしてくれたら、お父さんもお母さんもうれしいわ。」

「それに、アイスクリームも食べられるんだよね？」

ソニアはスプーンでチョコレートアイスクリームをすくしながら、聞きました。

お母さんは笑いました。「そういうときもあるわね。でも、ほとんどは、お父さんとお母さんがうれしいっていうことだけよ。それで十分。」

最後の一一口を食べ終わったタランはうなずきました。お母さんに話して、タランもうれしくなりました。■

チャレンジ

「わたしは天父によろこばれるものだけを読み、見ます。」（『わたしの福音の標準』）

だれから、悪いものを見せられそうになったら、ことわる練習をしましょう。目をそらして、そこからはなれましょう。

ポルノグラフィーがわたしたちにとってなぜ良くないかについて、お父さんやお母さん、また信頼できる大人の人に相談しましょう。

家族と一緒に計画を立てましょう。何か悪いものを見たら、できるだけ早く、お父さんやお母さん、または信頼できる大人の人に話して、悪い気持ちがなくなるようにしましょう。

わたしの目標は、

_____です。

シェルドン姉妹の きせき



エリス・D、10才
(アメリカ合衆国、ワシントン州)

シェルドン姉妹は、今まで最高の初等協会会長です！とても元気で楽しい人です。シェルドン姉妹が分かち合いの時間を担当するために前に立つとき、わたしたちはみんな、笑顔で手をたたきながら、「シェルドン姉妹の分かち合いの時間」と声を合わせてくり返します。シェルドン姉妹はそれをとても喜んでくれます。

2015年の初め、シェルドン姉妹はがんにかかっていることが分かりました。5回目でした。わたしたちみんなに、がんとは何か、がんにかかるとどうなるかを説明してくれました。教会に来られないこともあるし、たぶんかみの毛がぬけてしまうだろうということも話してくれました。シェルドン姉妹はわたしたちに、がんが治るように、断食していのってほしいと言いました。

このとき、初等協会では、ヘルピングハンズチャレンジをして、手の形に紙を切って、自分がした奉仕をそこに書いていました。初等協会会长会のアシュビー姉妹が、シェルドン

姉妹のためにヘルピングハンズのキルトを作つてはどうかと提案してくれました。わたしたちがみんな、シェルドン姉妹を愛していることを知ってほしかったので、初等協会の全員が自分の手形やハートの形にぬのを切り、活動の日に、女の子たちはそれを使ってキルトを作りました。ぬったり、アイロンをかけたりして、わたしたちの愛をすべて、それに注ぎました。シェルドン姉妹を思い出すために、指にひもを結びつけた人もいました。

わたしたちはシェルドン姉妹に、キルトをプレゼントしました。化学療法を受けるとき、シェルドン姉妹はそれを持つて行って、わたしたちの愛を感じてくれました。

いちばんよかったですのは、シェルドン姉妹が初等協会の全員にあかしをしてくれたことでした。シェルドン姉妹にとつて、わたしたちがどんなに特別で、わたしたちのことをどんなに愛しているかを話してくれました。もう一度化学療法を乗り切ることができるように、わたしたちがどんなに大きな力になっていたかを、シェルドン姉妹は知っていました。わたしは、治療がうまくいかないのではないかとこわい気持ちもありましたが、きっと大丈夫だと思いました。今、シェルドン姉妹はがんにかかっていません！ ■

ニーファイのようになる

子こ
供ども



メイソン・J. 8才 (アメリカ合衆国、ユタ州)

ある日、初等協会で、ニーファイがどんなに忠実でぎにかなった人だったかを教わりました。そしてぼくは、ニーファイのようになりたいと思って、そうなろうと決心しました。

次の日、もっと良い選びをするように努力しました。弟にたたかれて、とてもはらが立ちました。たたき返したいと思いましたが、ニーファイのようになろうと決めたので、弟をたたき返さずに、ただ、そこからはなれました。そのおかげで、いかりがおさまりました。

別のとき、弟が、ぼくにだまってぼくの飛行機で遊んでいたので、こわされてしまうのではないかと心配になりました。そこでやさしく「返して」と言うと、返してくれたのです！

正しいことを選ぶのはむずかしいこともありますが、そんなときはぼくは、イエス様やニーファイのもはんについて考えます。また、毎晩聖文を読むと、一日中正しい選びができる助けが得られます。イエス様やニーファイのように忠実であるなら、幸せになれると知っています。■





じゅうに しとていいんかい
十二使徒定員会
ニール・L.
アンダーセン長老

初等協会でみんなが かんげいされていると かん 感じられるように助けるには, たす どうすればよいでしょうか?

神はすべての子供たちを
愛しておられます。
わたしたちはみな、
神の息子やむすめです。
思いやりを持ち,
親切になる必要があります。
友達の中には、一人で
教会に来る子もいます。
大きくなるまでバプテスマを
受けられない子もいます。

ひとり一人ぼっちで、仲間がない
と感じている人に、手を差し
のべることができます。



りょうで こころ
両手と心をもう少し広げましょう。



こわがったり、
はずかしがったり
しているお友達を
助けましょう。
考えてあげて
ください。
かんげいして
あげ
ください。



「『だれでも〔彼ら〕を……受けいれる者は、わたしを受けいれるのである』」『リアホナ』2016年5月号、49-52から

あたら ともだち
新しい友達に
 て さ
手を差しのべる



一 ール・L・アンダーセン長老とおぐさんのキャシー姉妹
 が、アフリカのコンゴ民主共和国を訪問しました。テントの下で教会の集会を開きました。たくさんのテントの周りには大きなフェンスがありました。アンダーセン長老は、フェンスの向こう側からながめている子供たちが見えました。アンダーセン姉妹が長老に言いました。「子供たちを中心に入れてあげるのはどうかしら?」アンダーセン長老は、マイクの所にいた男の人に向かって歩いて行き、子供たちに入つて来て、一緒に参加するようにまねいてほしいと言いました。子供たちは走って来ました。みんな、にこにこして、集会に出られたことを喜んでいました。

アンダーセン長老はまた、ジョシュアという名前の男の子が、教会で別の子供に手を差しのべた話をしました。

ウガンダの少年ジョセフが初めて教会に来たとき、どこに

い 行けばよいか教えてくれる家族はいませんでした。そこで宣教師は、ジョセフをジョシュアにしようかいしました。

ジョシュアはジョセフに、自分が友達になるよと言いました。ジョシュアはジョセフに初等協会の歌の本をプレゼントして、となりにすわりました。それから、初等協会のクラス全員で、ジョセフのために「神の子です」を歌いました。みんなが、ジョセフが自分はとても特別だという気持ちにさせてくれました。新しい友達のジョシュアは特にそうでした。そして大きくなつてから、ジョシュアとジョセフは宣教師になって、同僚として働いたのです!

アンダーセン長老はこのような経験を通して、仲間がいなくてひとりぼっちだと感じているかもしれない周りの人に、わたしたち全員が手を差しのべる必要があることを学びました。■



こころ
心 やさしい 子供たち

よろこ

喜んで
たす

助けます!

わたしはエンチラーダ（トウモロコシ粉のうすいパンで肉や野菜をまいいた料理）と、算数と、色はミントグリーンが好きです。わたしの両親は東アフリカの国、フルンジ出身です。わたしはタンザニアの難民キャンプで生まれました。今はアメリカ合衆国のユタ州に住んでいます。



とくべつ
特別な名前

わたしは英語とキルンジ語という言葉を話します。わたしの名字は、「わたしは自分が持っているものにいつも感謝します」という意味です。たくさんの親戚が近くに住んでいることにも感謝します。





かぞく たの 家族である楽しいこと

お休みの間、わたしは家族と一緒におばあちゃんの家に夕飯を食べに行きます。わたしたちはサンプサ（ご飯や肉を入れたあげパン）を食べます。その後、両親がお話をしてもうじさんやいとこがたいこをたたいて、妹とわたしがおどります。

ひとびと たす 人々を助ける

おお 大きくなったら、わたしはかんごしなりたいと思っています。でも今は、せんなくをしたり、妹のおむつかえたり、妹のソフィーの宿題を手伝ってあげたりして、助けることができます。

がっしゅうくく しゅう
アメリカ合衆国ユタ州の
ジョーダン・ライトによる
インタビューから



あたら こども あい しめ 新しい子供たちに愛を示す

- 友達の言葉を話せないときは、通訳してくれる人を見つけましょう。
- 「こんにちは」の言い方を習います。キルンジ語では、「アマクル」と言います。スワヒリ語では、「ジャンボ!」と言います。
- 一緒に遊ぼうとさそいましょう。

あたら なか ま たす 新しい仲間を助ける

わたしは、初等協会で友達を助けるのも好きです。わたしの支部の何人かの子供たちは、家でキルンジ語を話します。スワヒリ語を話す人もいます。でも、初等協会は英語です。キルンジ語しか話せない新しい友達が初等協会に来るとき、わたしは通訳をして助けます。

ハートを
おく
送ってください!



あい 愛をしめすことによって、あなたはどうのようにイエスに
したがっていますか。両親のきよか書といっしょに、
か ハートに書いたあなたの経験談と写真を送ってくださ
い。Liahona.lds.org から、“Submit an Article”
をクリックして送るか、liahona@ldschurch.org に
でんし 電子メールを送ってください。

キリストを中心にして、この家庭のタベのアイデアを試してみてください。

イエスの名前

家族でこのような活動をすることができます。以下の聖句を読み、その聖句で使われている名前を書き入れて、イエス・キリストについて学びましょう。そして、イエスがあなたのことなどをどのように愛しているかについて、一つずつ話しましょう。

モーセヤ3:20

イエスはわたしたちの____であり贖主です。主は、贖いを通してわたしたちを死と罪から「贖って」くださいました。これによって、わたしたちはいつの日か、もう一度天の両親とともに住む機会を与えられます。

1

2 ニーファイ2:28

は、人々の間に入って問題が解決できるように助ける人のことです。わたしたちは全員罪を犯します。ですから、わたしたちは全員、神とともに再び住めるように助けが必要です。イエスはこの問題を解決できるように助けてくださいます。イエスは、わたしたちのためにどうなしをしてくださり、たとえ間違いを犯しても、自分を変えて永遠の命を受けられるようにチャンスを与えてくださるのです。

5

ジエロム1:11

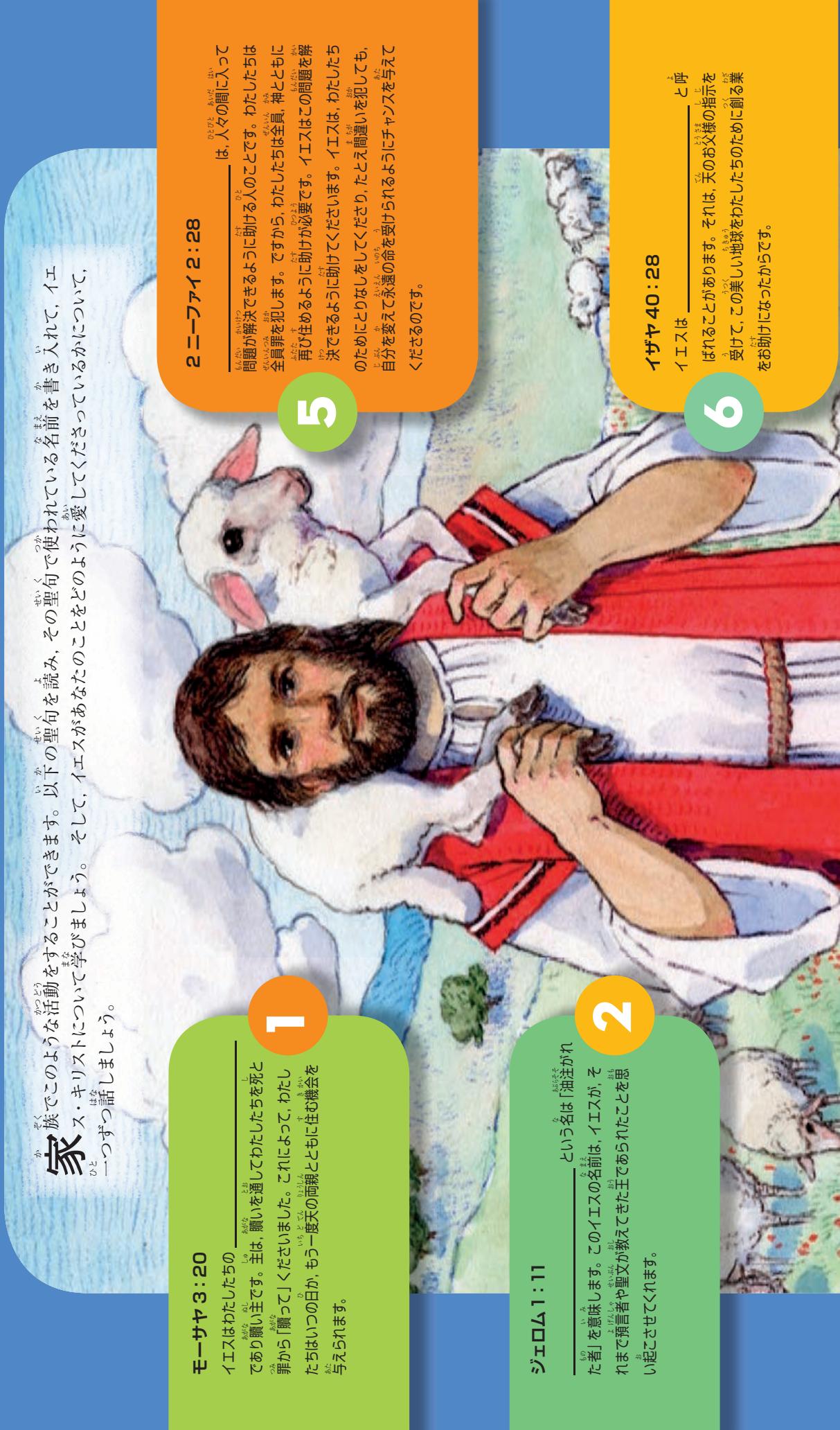
という名は「油注がれた者」を意味します。このイエスの名前は、イエスが、それまで預言者や聖文が教えてきた王であられたことを思い起させてくれます。

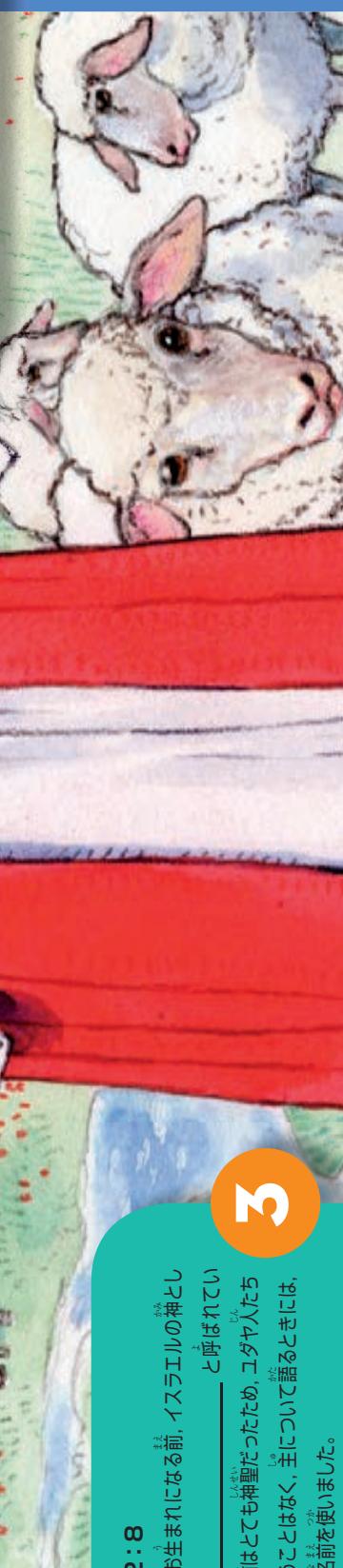
2

イザヤ40:28

イエスは_____と呼ばれることがあります。それは、天のお父様の指示を受けて、この美しい地球をわたしたちのために創る業をお助けになったからです。

6





アブラハム 2:8
イエスが地球上にお生まれになる前、イスラエルの神として、_____と呼ばれていました。この名前はとても神聖だつたため、ユダヤ人たちは声に出して言うことはなく、主について語るときには、「主」などの別の名前を用いました。

3

イエスは、_____であられました。悪いことが起きても、イエスについて学び、イエスの教えに従うことによって、平安と希望を感じることができます。イエスは、一人暮らしの世の中の人を愛しておられます。あなたのことも！

ヨハネ 8:12

7



詩篇 23:1 - 3
イエスは良い_____であられます。丰饒いかその群れの丰饒にかけるように、イエスはわたしたちを愛し、導き、守りたいと思つておられます。

4

イラスト／クリスティン・クラン

Mormon.orgで、イエス・キリストの名前にいてのビデオを見ることができます。

イエスはおゆるしになった

キム・ウェブ・リード

ある日イエスがいのっておら
れると、イエスの弟子の一人が
イエスにこうたずねました。
「主よ、わたしたちにいのり方
を教えてください。」

イエスは弟子たちに、天の
お父様に自分たちのつみを
ゆるしてくださるようにいのり
求めるように言されました。もし
人をゆるしたら、天のお父様は
わたしたちのつみをゆるして
くださると言されました。



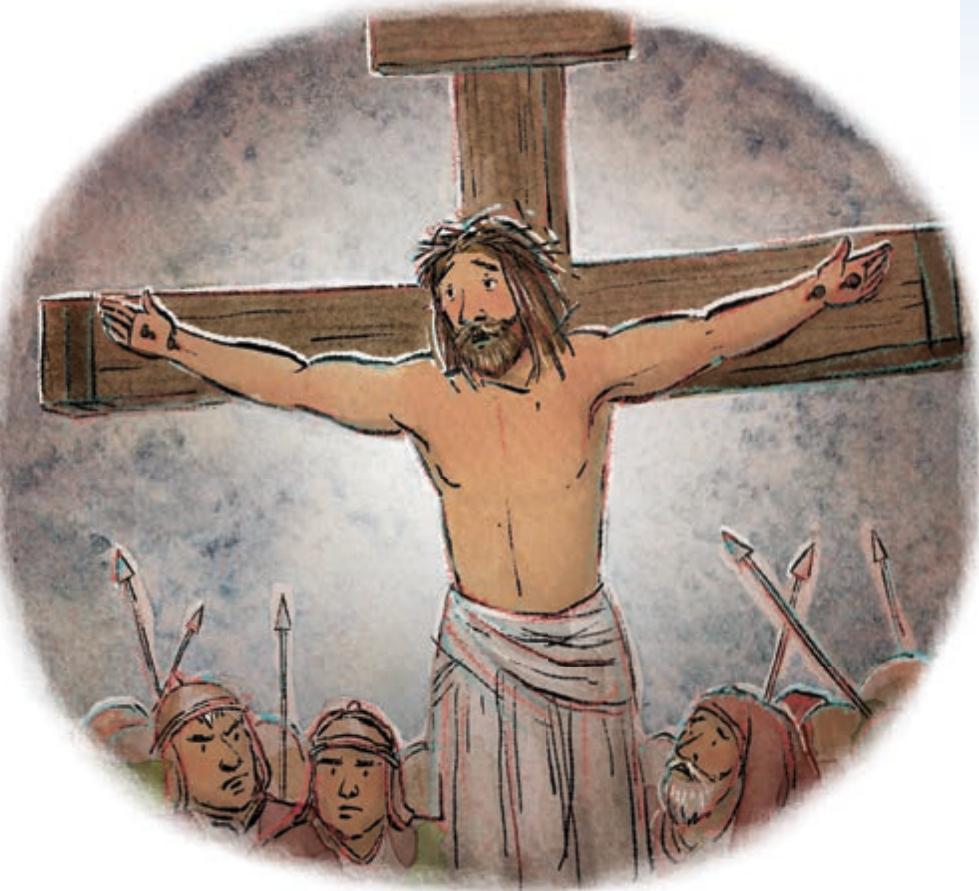
ペテロはイエスに、間違まちがいをおかした人ひとを何度までゆるさなければなりませんかと聞きい
たことがあります。「7回かいですか？」ペテロが予想よそうして言いました。

イエスは「7を70倍ばいした数だけゆるしなさい」とおっしゃいました。

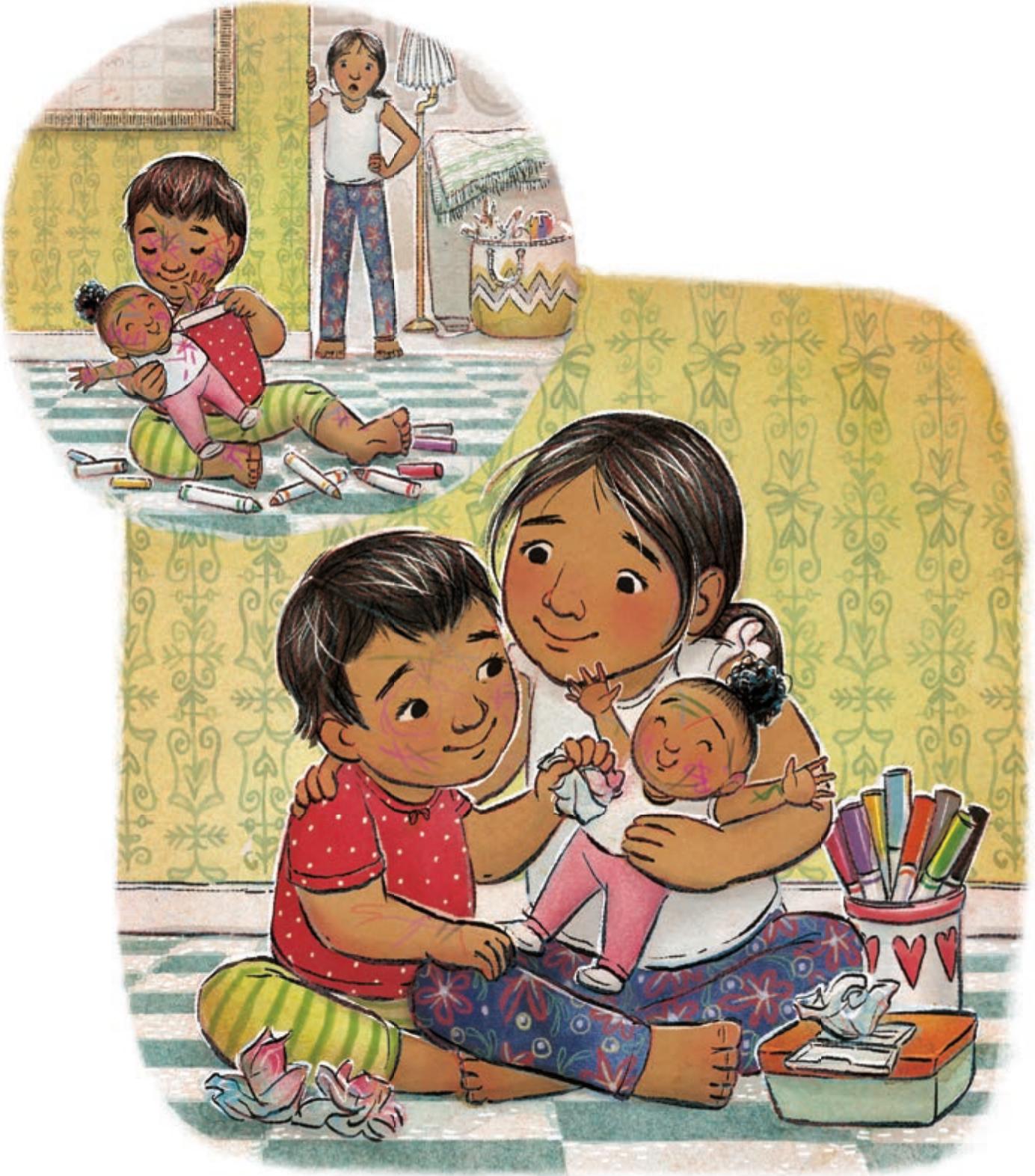
イエスは弟子たちに、わたしたちはいつもゆるさなければならないと教おしえられました。



イエスは、自分のつみについて後悔している人々をおゆるしになります。イエスがある女性をおゆるしになったとき、その女性はとても感謝して、自分のなみだでイエスの足をあらったほどでした。



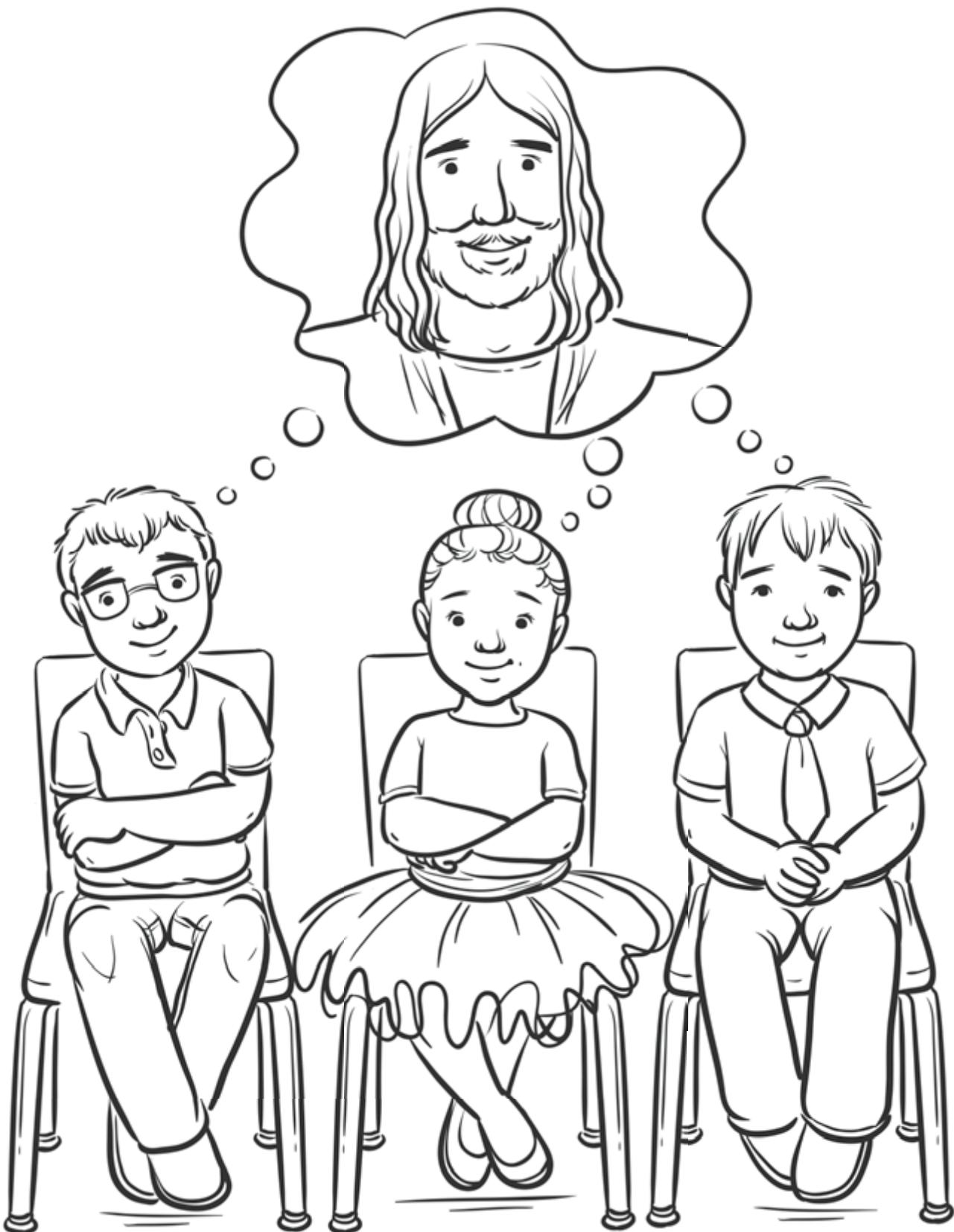
イエスはまた、自分が何を悪いことをしていると知らなかった人々のことをおゆるしになりました。ご自分を十字架にかけた人々について、神の御子にひどいことをしていると知らないでおゆるしくださいとお願ひしました。



イエスは、人々を愛しておられるので、おゆるしになります。わたしも、
人をゆるすことによって、イエスのようになることができます！ ■

マタイ 18:21-22；ルカ 7:37-48；
ルカ 11:1-4；ルカ 23:34 から

わたしはけいけんになることができます





大管長会第二顧問
ジエームズ・E・
ファウスト管長
(1920 – 2007 年)

どうぞ戻って 来てください！

わたしたちは両手を広げて
皆さんをお待ちしています。

心に傷を負ったり、[教会に] 関心を失ったり、何らかの理由で教会に背を向けたりしている皆さん、わたしたちは皆さん一人一人に、もう一度主の群れに立ち返るようお勧めします。信仰深い教員たちが、欠点や弱点を持ちながらも、^{けんそん}謙遜になって世界中で神の聖なる御業を推し進めています。今日の世にはびこる闇の力を防ぐ大いなる戦いの中で、わたしたちは皆さんの助けを必要としています。この御業に加わるなら、皆さん全員がいかなる心の飢えをも癒すことができます。神につける聖く神聖な事柄を求めるときに得られる個人的な慰めを受けることができます。聖なる神殿で与えられる祝福を受け、聖約を交わすことができます。わたしたちが今生きるこの堕落した世にあってさえ、人生に大いなる目的と意義を見いだし、周囲の影響に左右されず自分で行動



する人格的な強さを培うことができるのです。（2ニーファイ2：26 参照）

数年前、大管長会では次のような勧告の文書を出しました。

「教会の中には活発でない人や、他の人に對して批判的な目を向け、あら探しをする人、また重大な罪によって会員資格の制限や破門などの処分を受けている人もいます。

わたしたちはそのようなすべての人々に向かって愛の心で手を差し伸べます。『主なるわたしは、わたしが赦そうと思う者を赦す。しかし、あなたがたは、すべての人を赦すことが求められる』という主の精神をもって赦しを与えることを願っています（教義と聖約 64：10）。

教員の皆さんには、皆さんを中傷

したかもしれない人々がいてもその人々を赦すよう、強く勧めます。教会に活発でなくなり、批判的になっている人々には、『戻って来てください。戻って来て、主が備えられた食卓に着き、聖徒の交わりという甘く、心を満たしてくれる木の実を再び味わってください』と呼びかけます。

わたしたちは、戻りたいと望みながらも、きまり悪さを感じてそうできないでいる人々が多くいると確信しています。約束します。わたしたちは両手を広げて皆さんを歓迎し、喜んでお助けしたいと願っているのです。」（Church News, 1985年12月22日, 3）

……わたしは心からへりくだつてこの呼びかけを繰り返します。わたしたちは両手を広げて皆さんをお待ちしています。■

「貴重な受け継ぎ」『聖徒の道』1993年1月号、93 – 94より

「病める人々を
癒されるキリスト」
、ジェフリー・
ハイン画

「それでも、あなたがたは引き続き教え導くことができるよう、その人を会堂や礼拝の場所から追い出してはならない。彼らが立ち返って悔い改め、十分に固い決意をもってわたしのもとに戻って来るようにならないとは言い切れないからである。彼らがそうするならば、わたしは彼らを癒そう。だからあなたがたは、彼らに救いをもたらす者になりなさい。」
(3ニーファイ 18:32)



今月号のその他の記事

ヤングアダルト

インスティテュート とは何でしょうか?

教会のインスティテュートがどのようなものか、人生をどのように祝福してくれるか、まだ知らないですか？ インスティテュートがなぜあなたのためにあるのか、この記事から見つけてみましょう！



44
ページ

青少年



56
ページ

家族の祈りの チャンピオン

家族の祈りがちゃんとできるよう、自分の家族を助けたいですか？ 家族の祈りのチャンピオンになるための、10の提案を実践してください。

こ子供

イエスの名前

イエス様が、いろんな名前でよばれていたことを知っていますか？
イエス様のほかの名前を知っているか、ためしてみましょう。



74
ページ